

令和6年度 第3回市民意識調査 報告書

調査期間：令和6年10月4日(金)～10月20日(日)

テーマ

- 1 郷土意識について
- 2 札幌市の施策・事業について
- 3 空き家対策の推進について
- 4 テレビ・ラジオの視聴状況等について
- 5 救急医療・かかりつけ医・在宅医療・ACPについて

札幌市

目 次

1 調査実施の概要

(1) 目 的-----	6
(2) 項 目-----	6
(3) 設 計-----	6
(4) 回収結果-----	6
(5) 回答者の特性-----	6
(6) 集計・分析上の注意事項-----	7

2 調査結果の詳細

(1) 郷土意識について

札幌の街愛着度-----	9
札幌の街が好きな理由-----	10
現在住んでいる地域の定住意向度-----	11
定住を望む理由-----	12
現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由-----	13

(2) 札幌市の施策・事業について

ア 住宅・まちづくりに関すること-----	14
イ 公共交通の便利さを進める事業-----	14
ウ 産業や経済の振興、雇用の推進に関すること-----	15
エ ごみや資源回収のこと-----	15
オ 環境保全（公害）に関すること-----	16
カ 河川・湖沼などの整備に関すること-----	16
キ 地震・火災・水害などの防災対策-----	17
ク 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること-----	17
ケ 交通安全対策に関すること-----	18
コ 道路の整備・維持管理に関すること-----	18
サ 除雪に関すること-----	19
シ 公園や緑地など「みどり」の事業-----	19
ス 子どもの教育に関する事業-----	20
セ 生涯学習などに関する事業-----	20
ソ 文化芸術の振興に関する事業-----	21
タ スポーツ・レクリエーションの事業-----	21
チ 健康づくり、医療、衛生の事業-----	22
ツ 母子及び父子・児童福祉に関すること-----	22
テ 高齢者福祉に関すること-----	23
ト 障がい者福祉に関すること-----	23
ナ 国際化推進に関すること-----	24
ニ 市民への情報提供や相談に関する事業-----	24
ヌ 市の取り組みに対する総合的な満足度-----	25

市政に対する評価 [よくやっていると思うもの] 順位表-----	26
市政に対する評価 [力をいれてほしいもの] 順位表-----	27
市政に対する評価 [プロット図] -----	28
(3) 空き家対策の推進について	
現在住んでいる地域の空き家の有無-----	29
現在住んでいる地域の空き家に対する不安を感じているかどうか-----	30
現在住んでいる地域の空き家に対する不安の理由-----	31
所有している空き家の有無-----	32
所有している空き家の種類-----	33
空き家になってからの期間-----	34
所有している空き家への訪問頻度-----	35
所有している空き家の管理や処分について話し合いの有無-----	36
所有している空き家に関して、困っていること-----	37
所有している空き家の今後の予定-----	38
所有している空き家の売却や賃貸上の課題-----	39
空き家になっている理由-----	40
(4) テレビ・ラジオの視聴状況等について	
テレビの視聴状況 (平日) -----	41
テレビの視聴状況 (土日・祝日) -----	42
ラジオの聴取時間 (平日) -----	43
ラジオの聴取時間 (土日・祝日) -----	44
テレビを視聴する時間帯-----	45
ラジオを聴取する時間帯-----	46
テレビやラジオの視聴目的-----	47
札幌市の広報番組視聴の有無-----	48
視聴したことがある広報番組-----	49
広報番組を視聴した時の状況-----	50
広報番組を視聴するきっかけ	
1 視聴しやすい時間帯に放送している-----	51
2 さまざまなチャンネル (局) で放送している-----	52
3 著名人や有名人が出演している-----	53
4 自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送して いる-----	54
5 自分が関心のある市政情報を放送している-----	55
6 事前に広報番組の告知 (コマーシャルやホームページなど) がされている-----	56
関心を持っている情報-----	57
関心がある情報の入手方法-----	58
SNS の利用状況-----	59
(5) 救急医療・かかりつけ医・在宅医療・ACPについて	

「救急あんしんセンターさっぽろ（＃7119）」の認知度-----	60
「かかりつけ医」の有無-----	61
人生最期の時の過ごし方-----	62
在宅医療を利用する際の不安なこと-----	63
「ACP」や「人生会議」の認知度-----	64
「ACP」や「人生会議」を知ったきっかけ-----	65
人生の最期の時に望む医療やケアの話し合いの有無-----	66
人生の最期の時の医療やケアについて話し合う場面-----	67
3 調査実施の概要	
(1) 郷土意識に係る時系列調査結果	
札幌の街に対する愛着度の年度別推移-----	70
札幌の街に対する定住意向の年度別推移-----	70
(2) 市の施策・事業に係る時系列調査結果	
市政に対する評価の年度別順位一覧表-----	71
市政に関する要望の年度別順位一覧表-----	72
市政に対する評価の区別順位一覧表-----	73
市政に関する要望の区別順位一覧表-----	74
資料：令和6年度第1回市民意識調査票-----	76

調査実施の概要

1 調査実施の概要

1) 目的

この調査は、昭和49年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政の参考とするものである。令和6年度第3回調査では、「郷土意識について」「札幌市の施策・事業について」などをテーマとして設問を構成している。

(2) 項目

郷土意識について
札幌市の施策・事業について
空き家対策の推進について
テレビ・ラジオの視聴状況等について
救急医療・かかりつけ医・在宅医療・ACPについて

(3) 設計

調査地域 札幌市内
調査対象 満18歳以上の男女個人
標本数 5,000人
調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収又はweb回答で回収
調査期間 令和6年(2024年)10月4日(金)～10月20日(日)
抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(4) 回収結果

発送数 5,000
回収数(率) 2,393 (47.9%) ※内web回答 667 (13.3%)

(5) 回答者の特性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,393	100.0	950	39.7	1,422	59.4	9	0.4	12	0.5	2,393	100.0
【性別】												
男性	950	39.7	950	100.0	—	—	—	—	—	—	950	100.0
女性	1,422	59.4	—	—	1,422	100.0	—	—	—	—	1,422	100.0
その他	9	0.4	—	—	—	—	9	100.0	—	—	9	100.0
無回答	12	0.5	—	—	—	—	—	—	12	100.0	12	100.0
【年代】												
29歳以下	137	5.7	60	43.8	75	54.7	2	1.5	—	—	137	100.0
30～39歳	216	9.0	90	41.7	122	56.5	3	1.4	1	0.5	216	100.0
40～49歳	342	14.3	137	40.1	202	59.1	3	0.9	—	—	342	100.0
50～59歳	459	19.2	163	35.5	295	64.3	—	—	1	0.2	459	100.0
60～69歳	446	18.6	198	44.4	247	55.4	—	—	1	0.2	446	100.0
70歳以上	777	32.5	300	38.6	474	61.0	—	—	3	0.4	777	100.0
無回答	16	0.7	2	12.5	7	43.8	1	6.3	6	37.5	16	100.0
【居住区】												
中央区	295	12.3	126	42.7	166	56.3	3	1.0	—	—	295	100.0
北区	324	13.5	113	34.9	211	65.1	—	—	—	—	324	100.0
東区	306	12.8	123	40.2	181	59.2	1	0.3	1	0.3	306	100.0
白石区	244	10.2	101	41.4	142	58.2	—	—	1	0.4	244	100.0
厚別区	150	6.3	62	41.3	87	58.0	1	0.7	—	—	150	100.0
豊平区	276	11.5	107	38.8	167	60.5	1	0.4	1	0.4	276	100.0
清田区	140	5.9	56	40.0	82	58.6	1	0.7	1	0.7	140	100.0
南区	176	7.4	71	40.3	104	59.1	1	0.6	—	—	176	100.0
西区	288	12.0	105	36.5	182	63.2	1	0.3	—	—	288	100.0
手稲区	180	7.5	84	46.7	96	53.3	—	—	—	—	180	100.0
無回答	14	0.6	2	14.3	4	28.6	—	—	8	57.1	14	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,393	100.0	950	39.7	1,422	59.4	9	0.4	12	0.5	2,393	100.0
【職業】												
会社員	700	29.3	409	58.4	285	40.7	4	0.6	2	0.3	700	100.0
公務員	81	3.4	48	59.3	33	40.7	—	—	—	—	81	100.0
自営業	115	4.8	77	67.0	38	33.0	—	—	—	—	115	100.0
パート・アルバイト	362	15.1	61	16.9	299	82.6	1	0.3	1	0.3	362	100.0
主婦・主夫	390	16.3	3	0.8	387	99.2	—	—	—	—	390	100.0
学生	36	1.5	15	41.7	20	55.6	1	2.8	—	—	36	100.0
無職	590	24.7	293	49.7	293	49.7	1	0.2	3	0.5	590	100.0
その他	87	3.6	36	41.4	49	56.3	2	2.3	—	—	87	100.0
無回答	32	1.3	8	25.0	18	56.3	—	—	6	18.8	32	100.0
【同居家族】												
配偶者	1,447	60.5	646	44.6	798	55.1	1	0.1	2	0.1	1,447	100.0
乳幼児(0～2歳程度)	74	3.1	27	36.5	46	62.2	1	1.4	—	—	74	100.0
就学前児童(3～5歳程度)	101	4.2	49	48.5	52	51.5	—	—	—	—	101	100.0
小学生(6～12歳程度)	184	7.7	67	36.4	117	63.6	—	—	—	—	184	100.0
中学生(13～15歳程度)	143	6.0	53	37.1	90	62.9	—	—	—	—	143	100.0
高校生(16～18歳程度)	131	5.5	44	33.6	86	65.6	—	—	1	0.8	131	100.0
大学(院)・専門学校生	112	4.7	33	29.5	78	69.6	1	0.9	—	—	112	100.0
65歳以上の高齢者	338	14.1	126	37.3	207	61.2	2	0.6	3	0.9	338	100.0
上記「1」～「8」以外の方	451	18.8	160	35.5	288	63.9	3	0.7	—	—	451	100.0
いない	439	18.3	170	38.7	266	60.6	2	0.5	1	0.2	439	100.0
無回答	44	1.8	7	15.9	31	70.5	—	—	6	13.6	44	100.0

(6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにはならない場合がある。

調査結果の詳細

2 調査結果の詳細

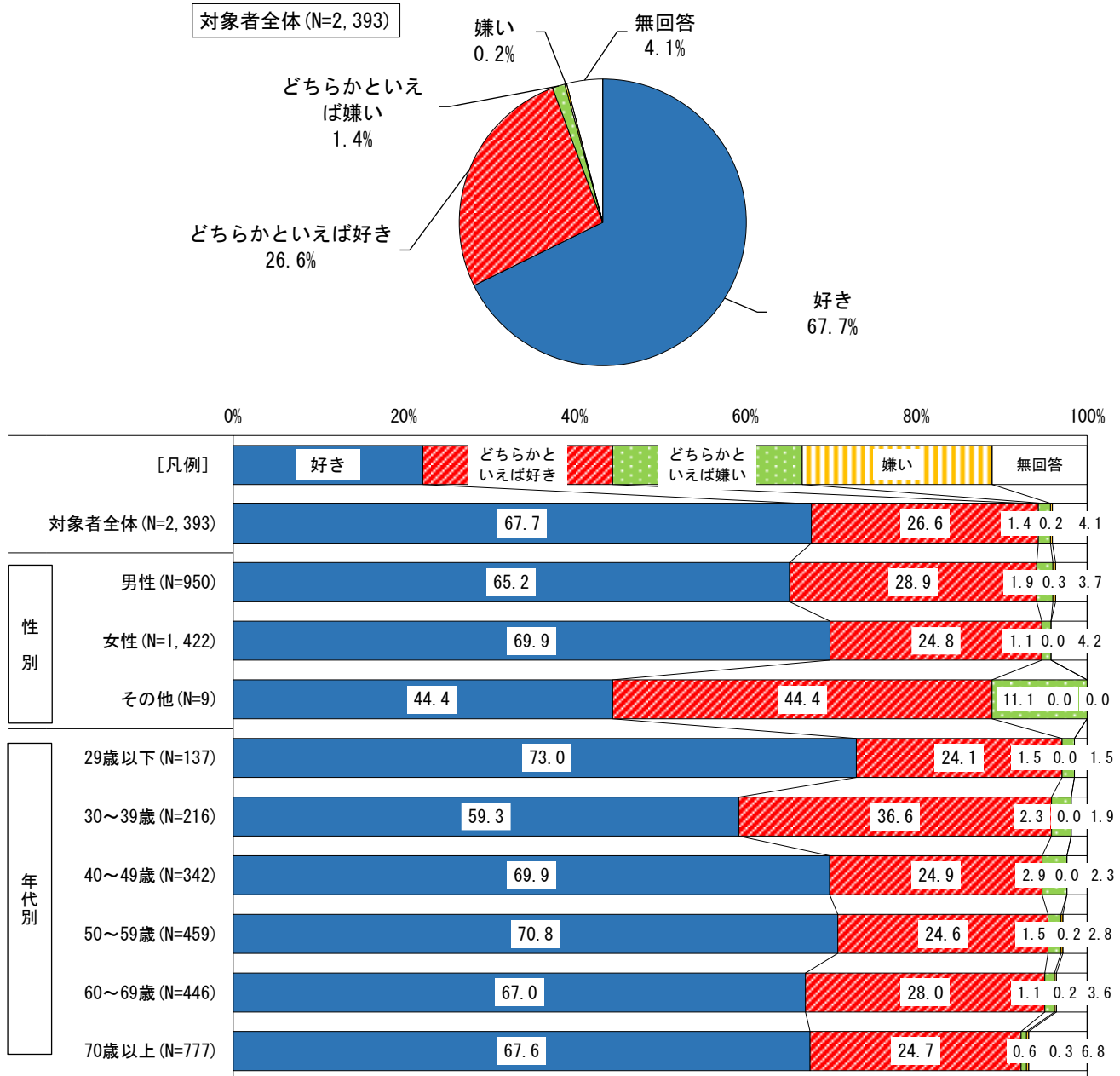
(1)郷土意識について

◇札幌の街愛着度

問1 あなたは、札幌の街が好きですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌を“好き”と回答した人が94.3%

※“好き” = (「好き」 + 「どちらかといえば好き」)



【全 体】札幌の街愛着度は、「好き」が67.7%、「どちらかといえば好き」が26.6%、合わせると94.3%となっている。一方、「どちらかといえば嫌い」が1.4%、「嫌い」が0.2%、合わせると1.6%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

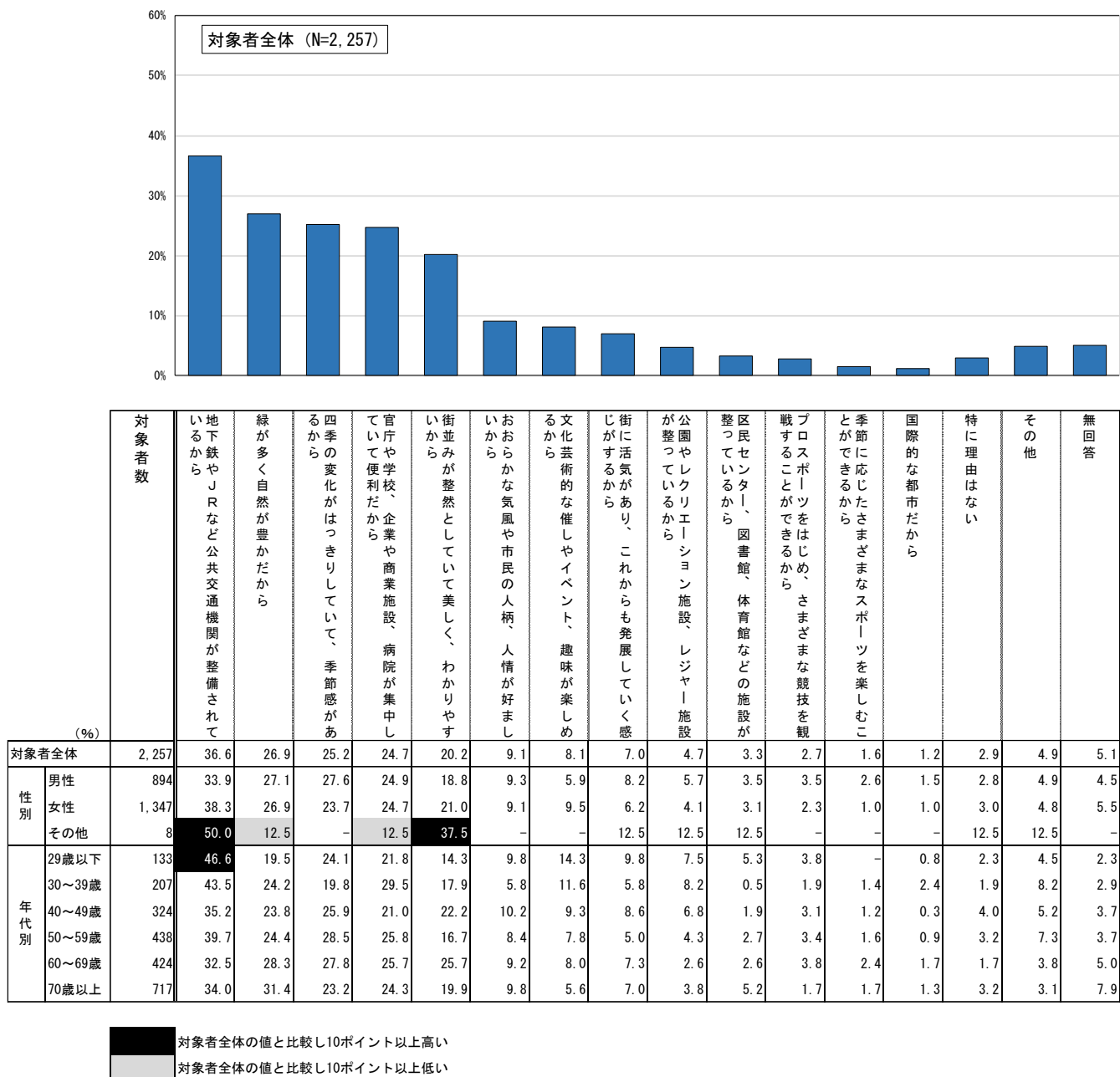
【年代別】“好き”が29歳以下(97.1%)で最も高く、次いで30歳代(95.8%)、50歳代(95.4%)となっている。

◇札幌の街が好きな理由

≪問1で「1 好き」または「2 どちらかといえば好き」と答えた方にお聞きします。≫

問1-1 あなたが、札幌を「好き」または「どちらかといえば好き」だと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

札幌の街が好きな理由は、「地下鉄や JR など公共交通機関が整備されているから」が 36.6%



【全 体】札幌の街が好きな理由は、「地下鉄や JR など公共交通機関が整備されているから」が 36.6%、「緑が多く自然が豊かだから」が 26.9%、「四季の変化がはっきりしていて、季節感があるから」が 25.2%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「地下鉄や JR など公共交通機関が整備されているから」が 29 歳以下 (46.6%) で最も高く、次いで 30 歳代 (43.5%)、50 歳代 (39.7%) となっている。

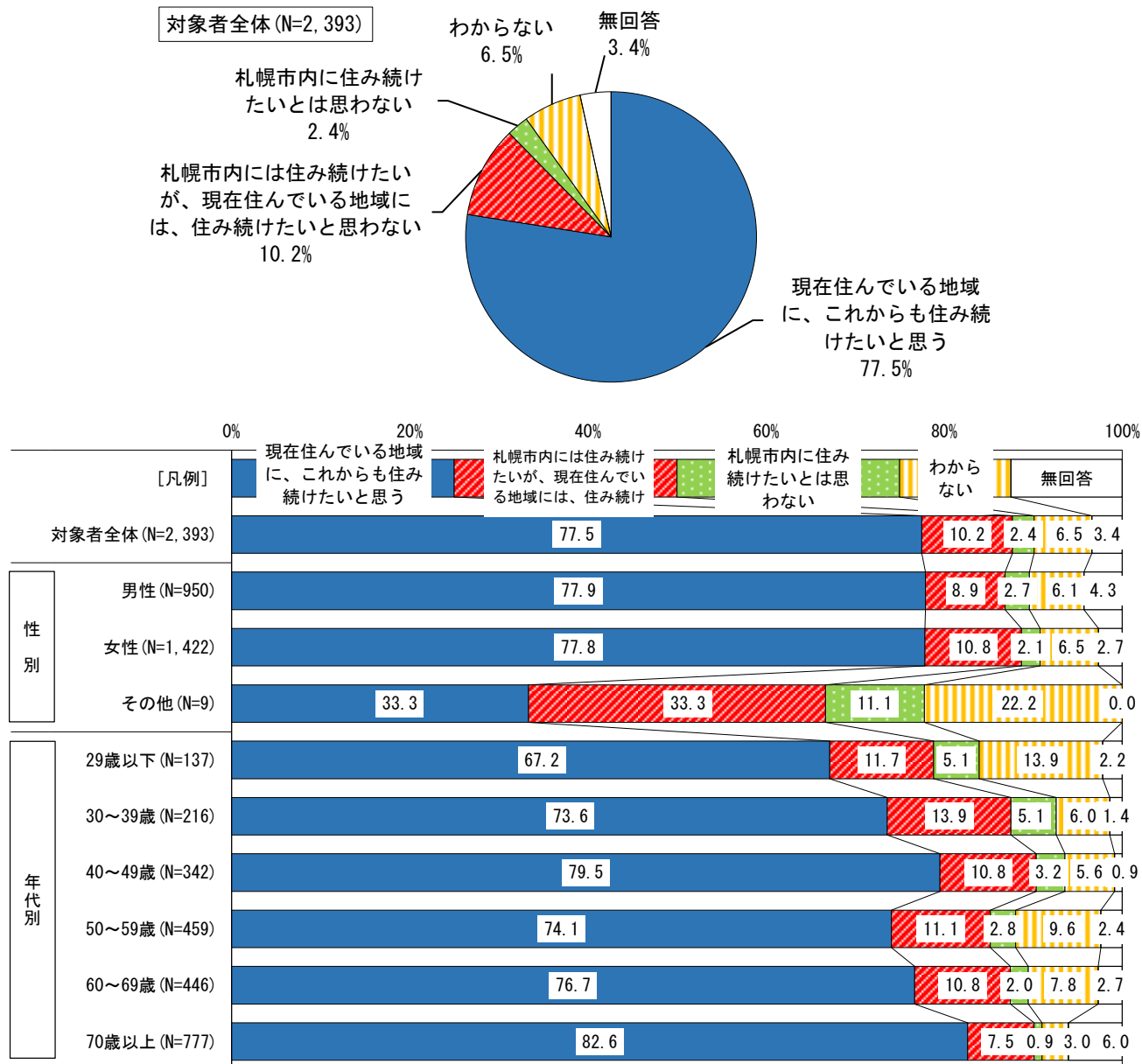
◇現在住んでいる地域の定住意向度

「皆さまにお聞きます。」

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌市内への“定住意向度”は87.7%

※“定住意向度”＝（「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」＋「札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」）



【全体】現在住んでいる地域の定住意向度は、「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」が77.5%、「札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」が10.2%、合わせると87.7%となっている。一方、「札幌市内に住み続けたいとは思わない」が2.4%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

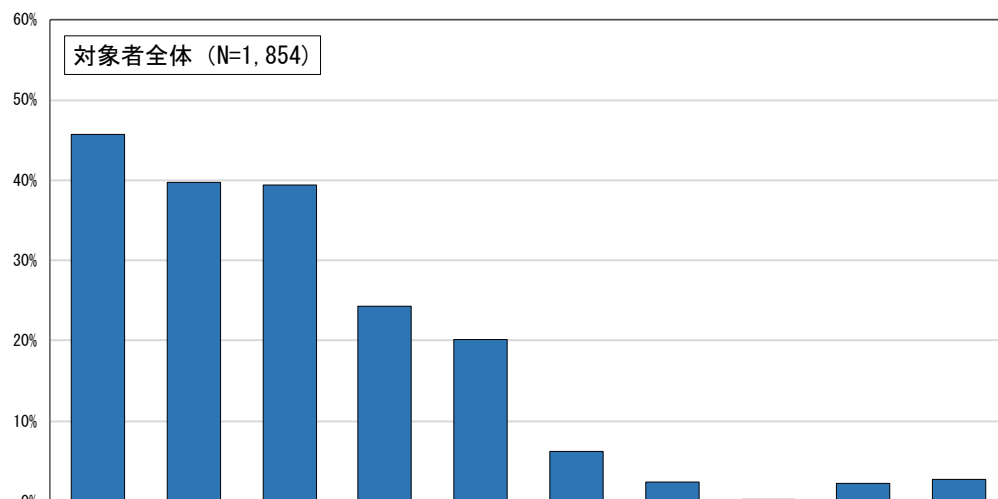
【年代別】「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」は70歳以上（82.6%）で最も高く、次いで40歳代（79.5%）、60歳代（76.7%）となっている。

◇定住を望む理由

≪問2で「1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」と答えた方にお聞きします。≫

問2-1 あなたが、今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

定住を望む理由は、「買物や通院に便利だから」が45.7%



		対象者数	買物や通院に便利だから	住み慣れているから	自分の家があるから	通勤や通学に便利だから	緑や自然の環境が良いから	近所づきあいなど周囲の雰囲気が良いから	文化や教育面の環境が良いから	特に理由はない	その他	無回答
		(%)										
対象者全体		1,854	45.7	39.8	39.4	24.4	20.1	6.2	2.4	0.2	2.2	2.6
性別	男性	740	42.3	40.1	41.6	25.1	22.3	4.1	2.3	0.3	1.8	2.4
	女性	1,107	48.2	39.5	37.7	23.9	18.6	7.7	2.4	0.1	2.4	2.8
	その他	3	-	66.7	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	92	34.8	41.3	17.4	47.8	16.3	7.6	3.3	-	3.3	-
	30～39歳	159	37.7	34.6	30.8	47.2	15.7	5.0	5.0	-	6.3	1.3
	40～49歳	272	38.2	39.0	32.7	42.6	16.9	4.8	3.3	0.4	1.8	2.2
	50～59歳	340	43.8	40.3	38.2	36.8	18.2	5.0	2.4	0.3	2.1	0.6
	60～69歳	342	44.7	40.4	46.2	19.6	21.3	5.0	1.5	-	1.2	3.2
	70歳以上	642	53.9	40.8	44.2	3.9	23.5	8.3	1.7	0.2	1.7	4.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】定住を望む理由は、「買物や通院に便利だから」が45.7%、「住み慣れているから」が39.8%、「自分の家があるから」が39.4%となっている。

【性 別】「買物や通院に便利だから」は、女性が48.2%と、男性の42.3%より5.9ポイント高くなっている。

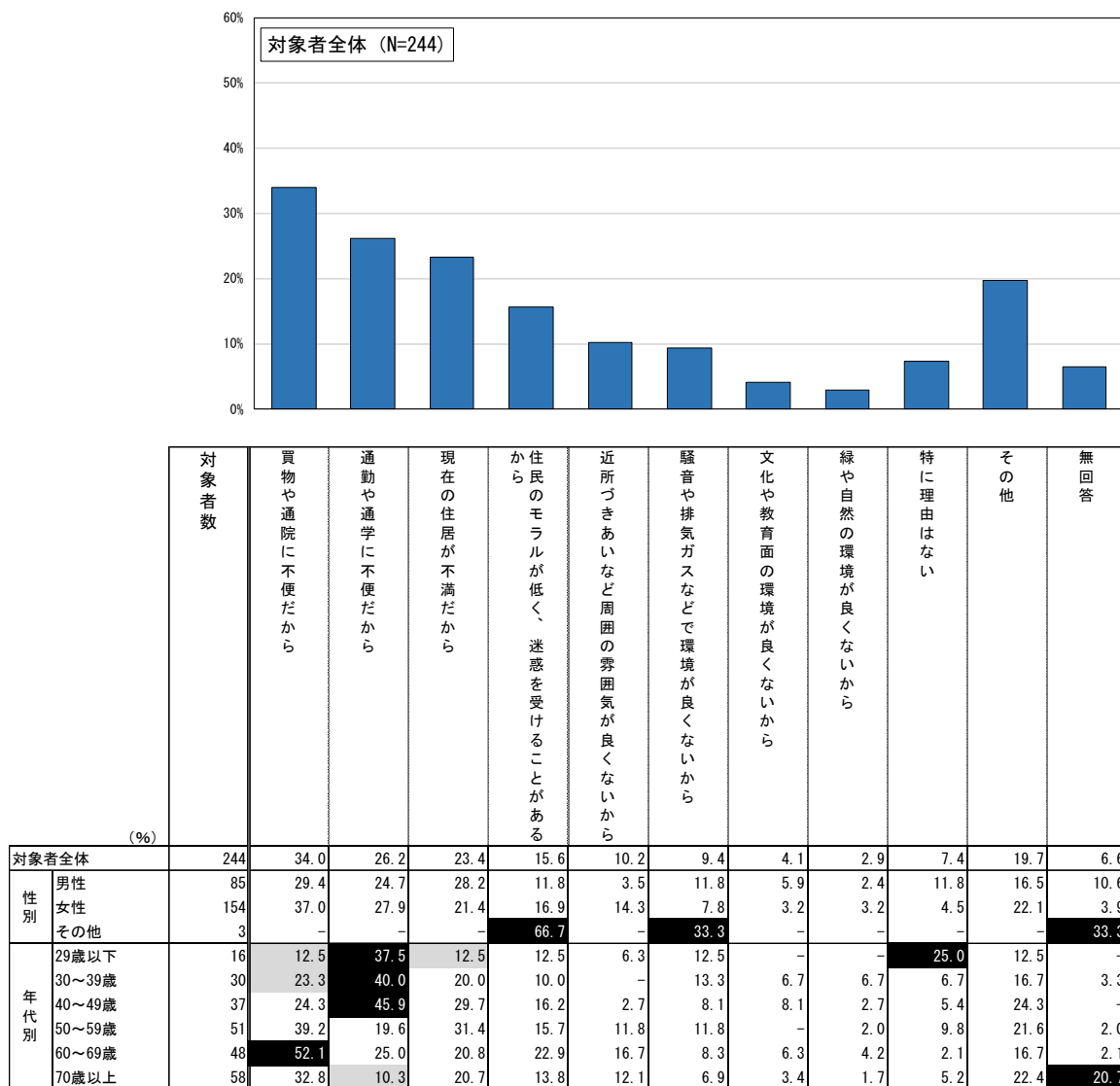
【年代別】「買物や通院に便利だから」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。「通勤や通学に便利だから」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由

≪問2で「2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」と答えた方にお聞きします。≫

問2-2 あなたが、住み続けたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由は、「買物や通院に不便だから」が34.0%



対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由は、「買物や通院に不便だから」が34.0%、「通勤や通学に不便だから」が26.2%、「現在の住居が不満だから」が23.4%となっている。

【性 別】「現在の住居が不満だから」は、男性が28.2%と、女性の21.4%より6.8ポイント高くなっている。また、「買物や通院に不便だから」、「住民のモラルが低く、迷惑を受けることがあるから」、「近所づきあいなど周囲の雰囲気が良くないから」は、女性が男性より5.1ポイント以上高くなっている。

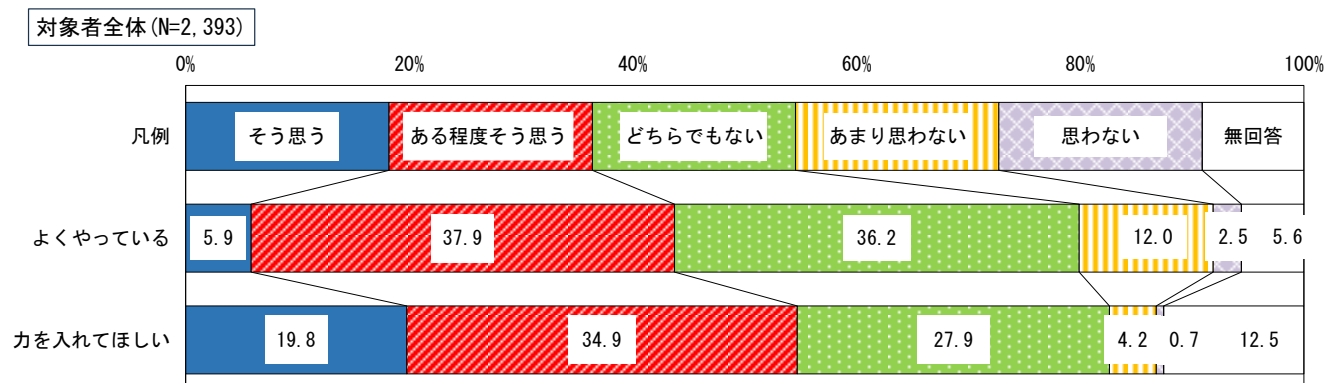
【年代別】29歳以下、30歳代、40歳代では「通勤や通学に不便だから」が、50歳代、60歳代、70歳以上では「買物や通院に不便だから」が最も高くなっている。

(2)札幌市の施策・事業について

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ア 住宅・まちづくりに関すること

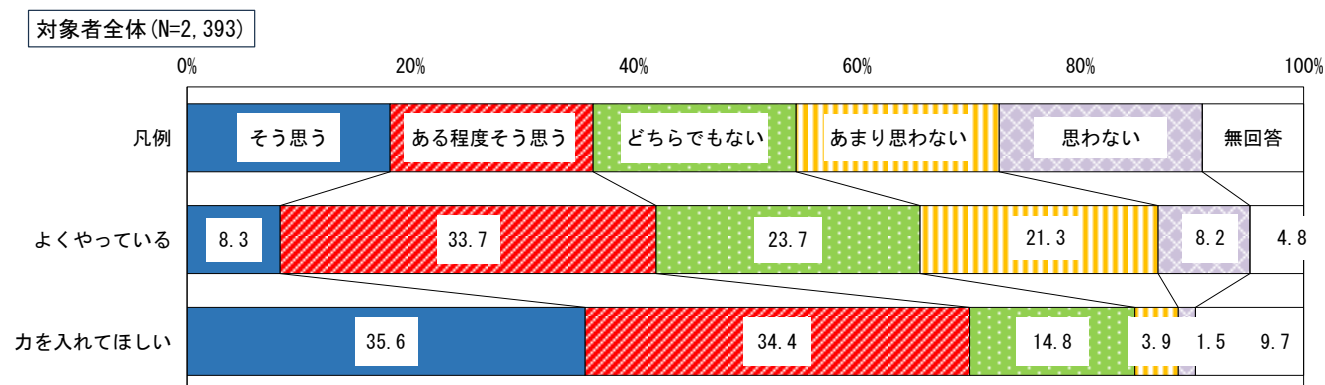
住宅・まちづくりに関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が54.7%



【全 体】住宅・まちづくりに関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が5.9%、「ある程度そう思う」が37.9%、合わせると43.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が19.8%、「ある程度そう思う」が34.9%、合わせると54.7%となっている。

イ 公共交通の便利さを進める事業

公共交通の便利さを進める事業については“力をいれてほしい”と回答した人が70.1%



【全 体】公共交通の便利さを進める事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が8.3%、「ある程度そう思う」が33.7%、合わせると42.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が35.6%、「ある程度そう思う」が34.4%、合わせると70.1%となっている。

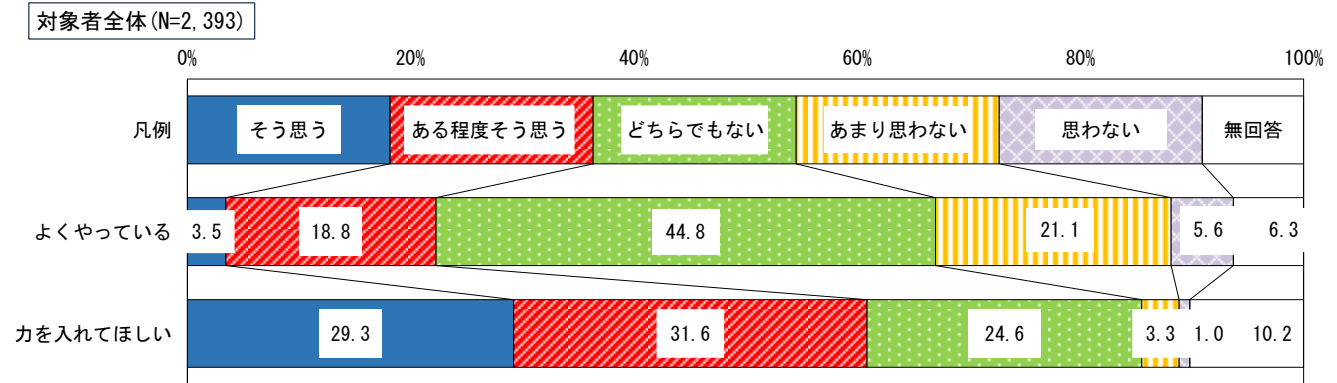
問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ウ 産業や経済の振興、雇用の推進に関すること

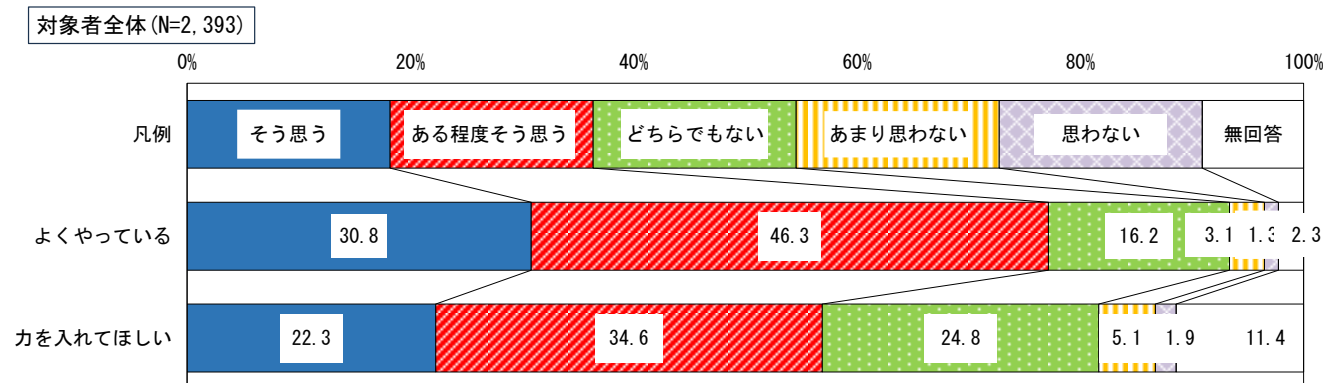
産業や経済の振興、雇用の推進に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が60.9%



【全 体】産業や経済の振興、雇用の推進に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.5%、「ある程度そう思う」が18.8%、合わせると22.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が29.3%、「ある程度そう思う」が31.6%、合わせると60.9%となっている。

エ ごみや資源回収のこと

ごみや資源回収のことについては“よくやっている”と回答した人が77.1%



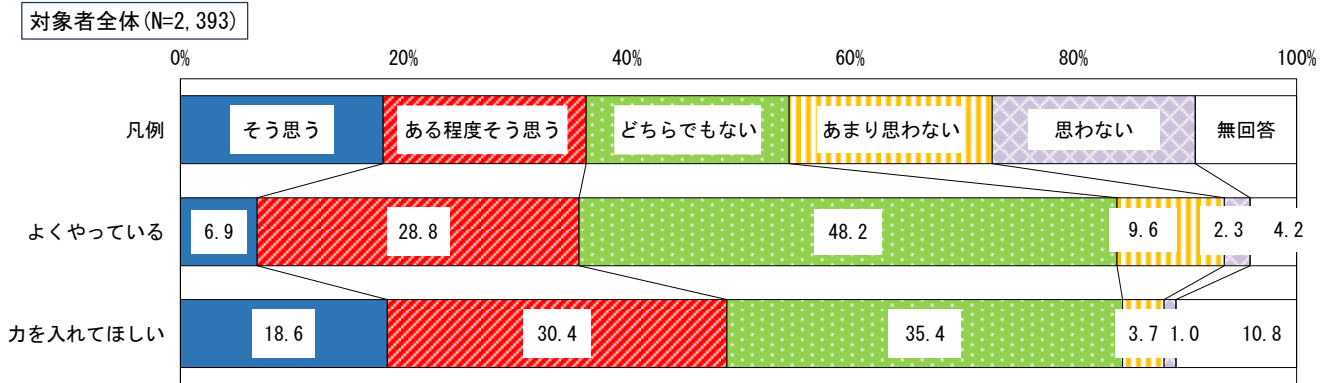
【全 体】ごみや資源回収のことをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が30.8%、「ある程度そう思う」が46.3%、合わせると77.1%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が22.3%、「ある程度そう思う」が34.6%、合わせると56.9%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

オ 環境保全（公害）に関すること

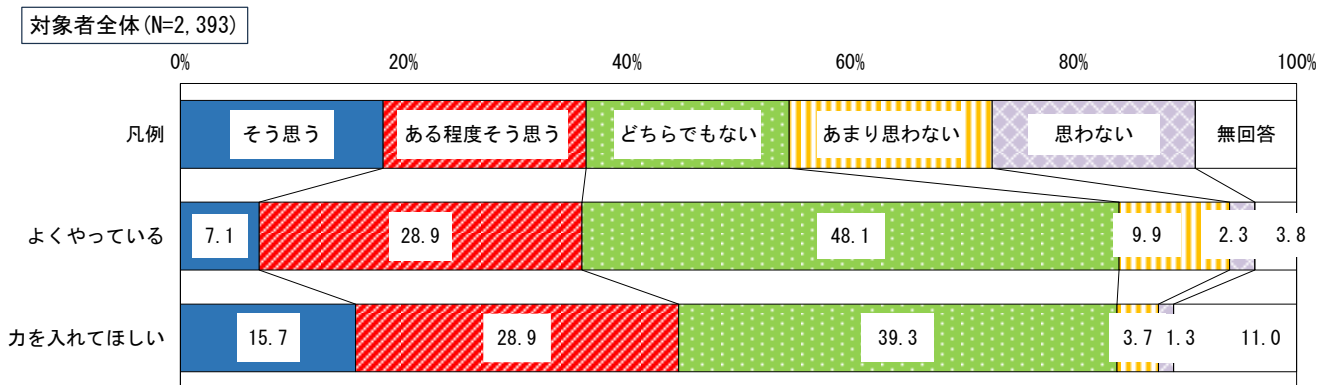
環境保全（公害）に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が49.0%



【全 体】環境保全（公害）に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.9%、「ある程度そう思う」が28.8%、合わせると35.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が18.6%、「ある程度そう思う」が30.4%、合わせると49.0%となっている。

カ 河川・湖沼などの整備に関すること

河川・湖沼などの整備に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が44.6%



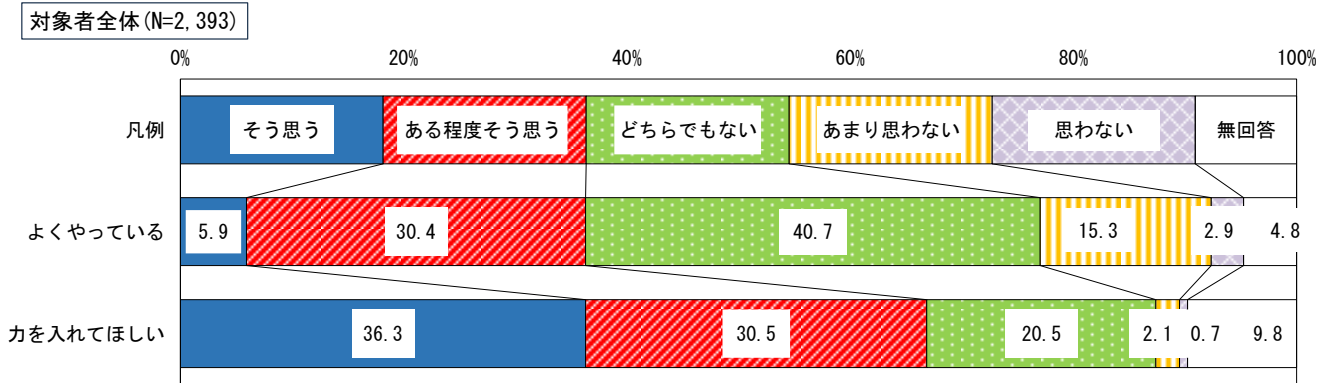
【全 体】河川・湖沼などの整備に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が7.1%、「ある程度そう思う」が28.9%、合わせると36.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が15.7%、「ある程度そう思う」が28.9%、合わせると44.6%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

キ 地震・火災・水害などの防災対策

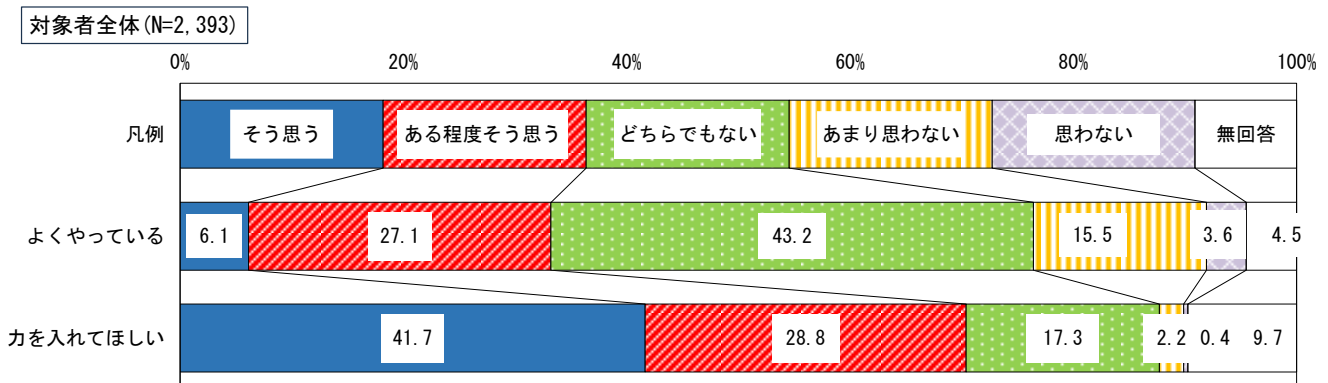
地震・火災・水害などの防災対策については“力をいれてほしい”と回答した人が66.9%



【全 体】地震・火災・水害などの防災対策をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が5.9%、「ある程度そう思う」が30.4%、合わせると36.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が36.3%、「ある程度そう思う」が30.5%、合わせると66.9%となっている。

ク 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること

犯罪のない安全で安心なまちづくりに関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が70.4%



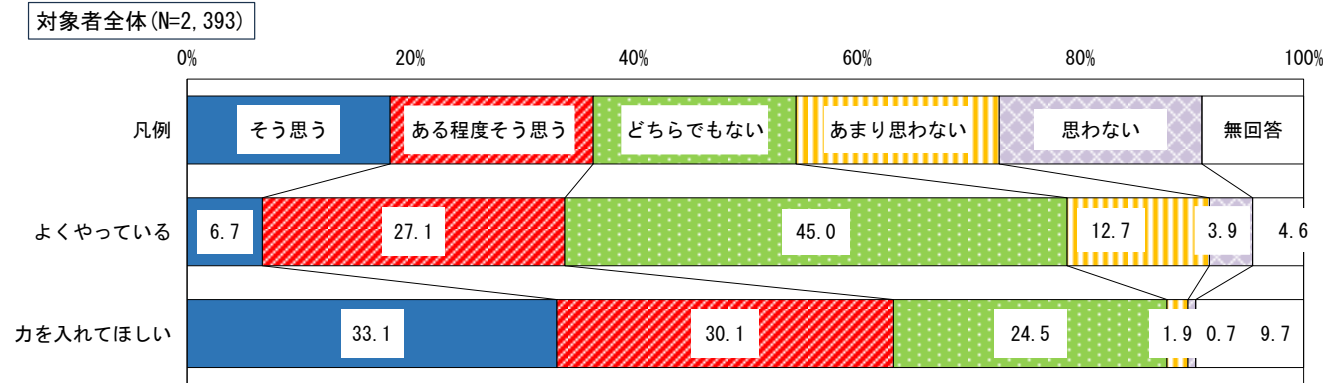
【全 体】犯罪のない安全で安心なまちづくりに関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.1%、「ある程度そう思う」が27.1%、合わせると33.2%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が41.7%、「ある程度そう思う」が28.8%、合わせると70.4%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ケ 交通安全対策に関すること

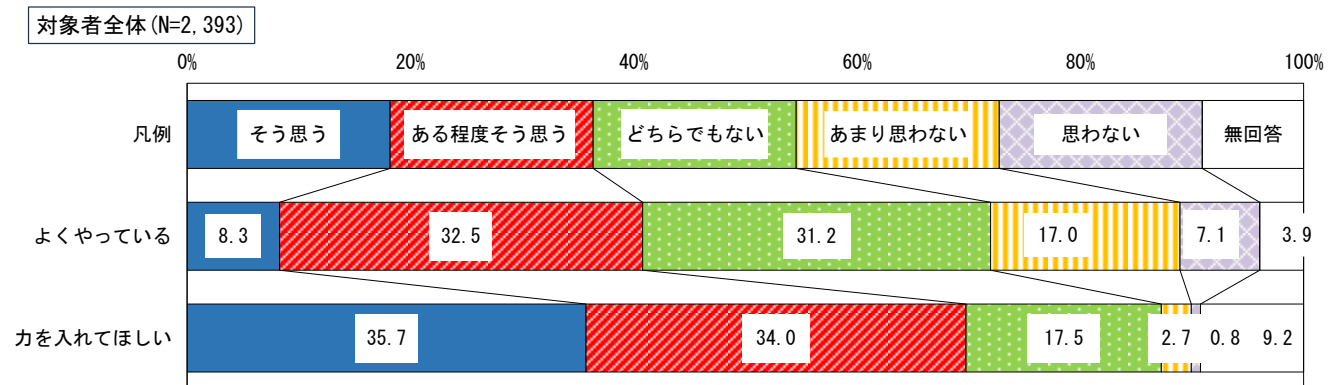
交通安全対策に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が63.3%



【全 体】交通安全対策に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.7%、「ある程度そう思う」が27.1%、合わせると33.8%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が33.1%、「ある程度そう思う」が30.1%、合わせると63.3%となっている。

コ 道路の整備・維持管理に関すること

道路の整備・維持管理に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が69.7%



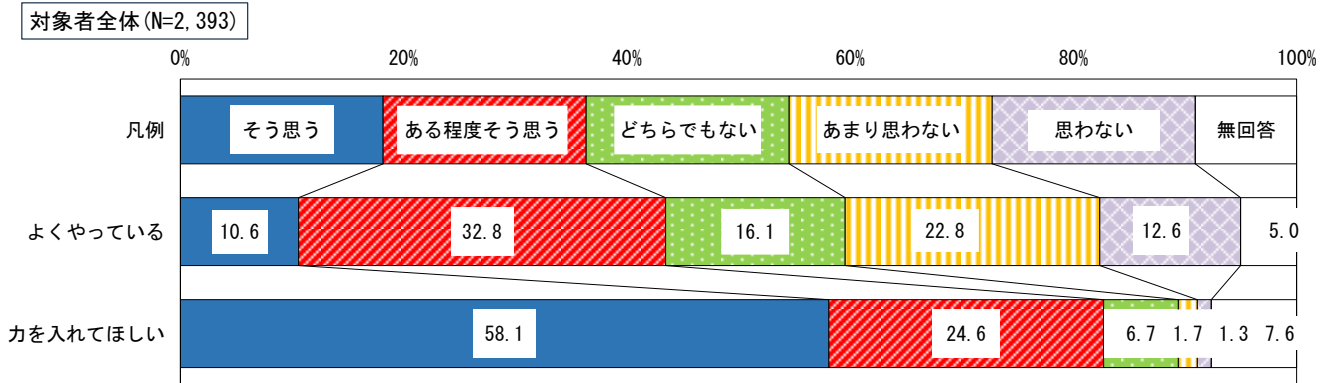
【全 体】道路の整備・維持管理に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が8.3%、「ある程度そう思う」が32.5%、合わせると40.8%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が35.7%、「ある程度そう思う」が34.0%、合わせると69.7%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

サ 除雪に関すること

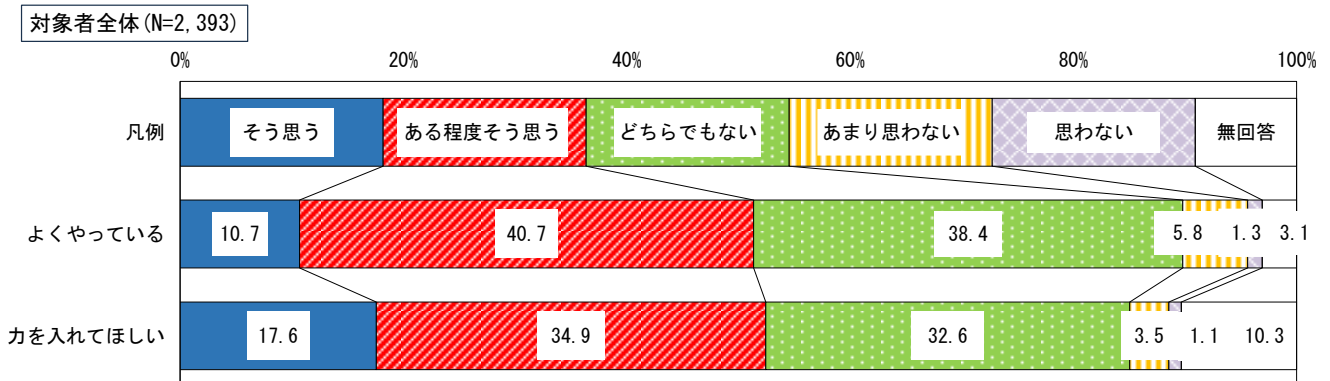
除雪に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が82.7%



【全 体】除雪に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が10.6%、「ある程度そう思う」が32.8%、合わせると43.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が58.1%、「ある程度そう思う」が24.6%、合わせると82.7%となっている。

シ 公園や緑地など「みどり」の事業

公園や緑地など「みどり」の事業については“力をいれてほしい”と回答した人が52.4%



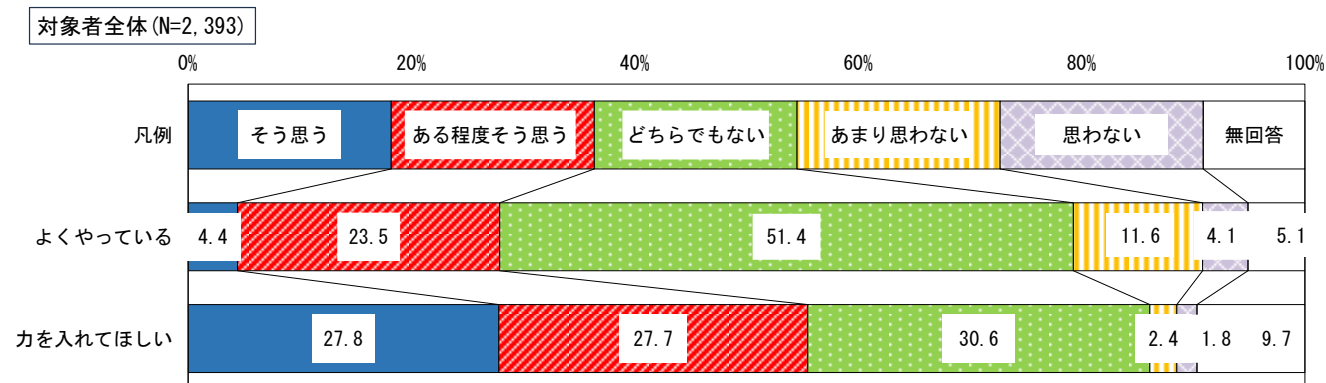
【全 体】公園や緑地など「みどり」の事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が10.7%、「ある程度そう思う」が40.7%、合わせると51.4%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が17.6%、「ある程度そう思う」が34.9%、合わせると52.4%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ス 子どもの教育に関する事業

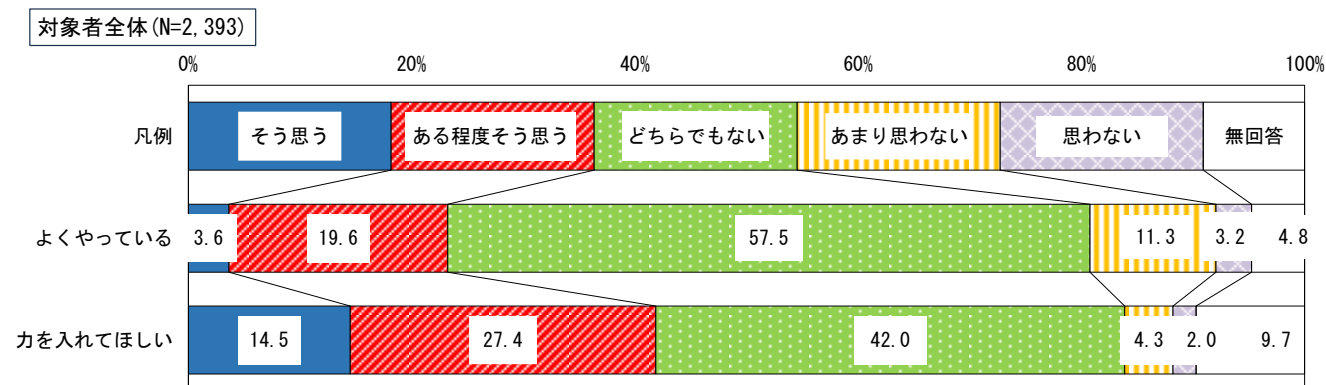
子どもの教育に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が55.5%



【全 体】子どもの教育に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.4%、「ある程度そう思う」が23.5%、合わせると27.9%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が27.8%、「ある程度そう思う」が27.7%、合わせると55.5%となっている。

セ 生涯学習などに関する事業

生涯学習などに関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が41.9%



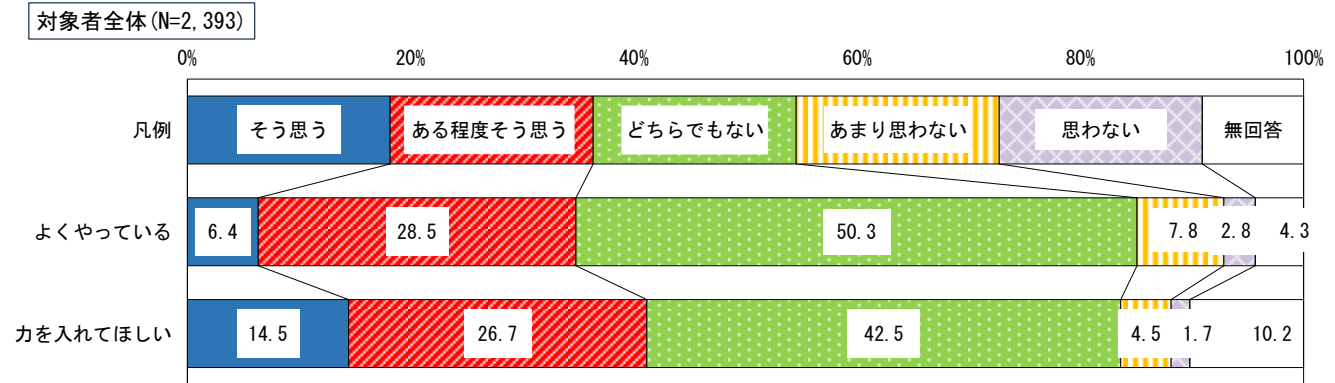
【全 体】生涯学習などに関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.6%、「ある程度そう思う」が19.6%、合わせると23.2%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が14.5%、「ある程度そう思う」が27.4%、合わせると41.9%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ソ 文化芸術の振興に関する事業

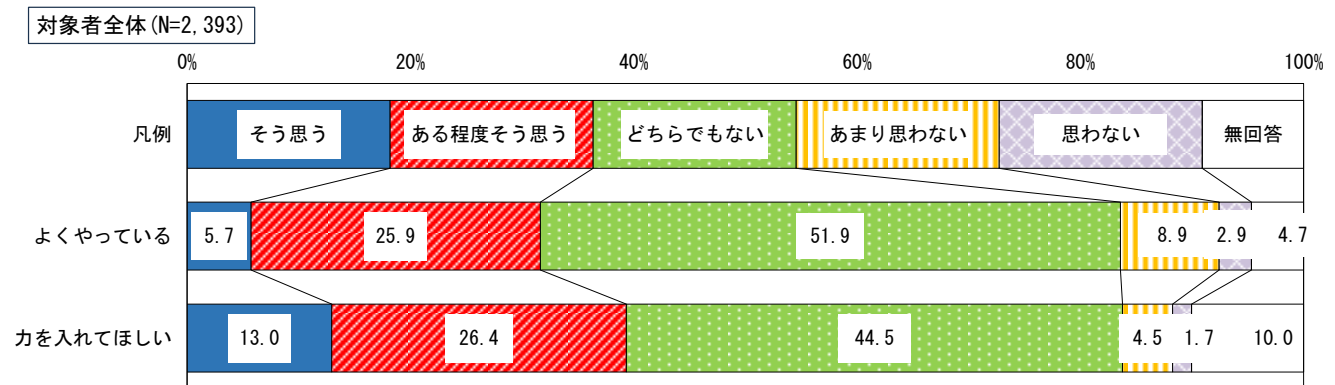
文化芸術の振興に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が41.2%



【全 体】文化芸術の振興に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.4%、「ある程度そう思う」が28.5%、合わせると34.8%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が14.5%、「ある程度そう思う」が26.7%、合わせると41.2%となっている。

タ スポーツ・レクリエーションの事業

スポーツ・レクリエーション事業については“力をいれてほしい”と回答した人が39.3%



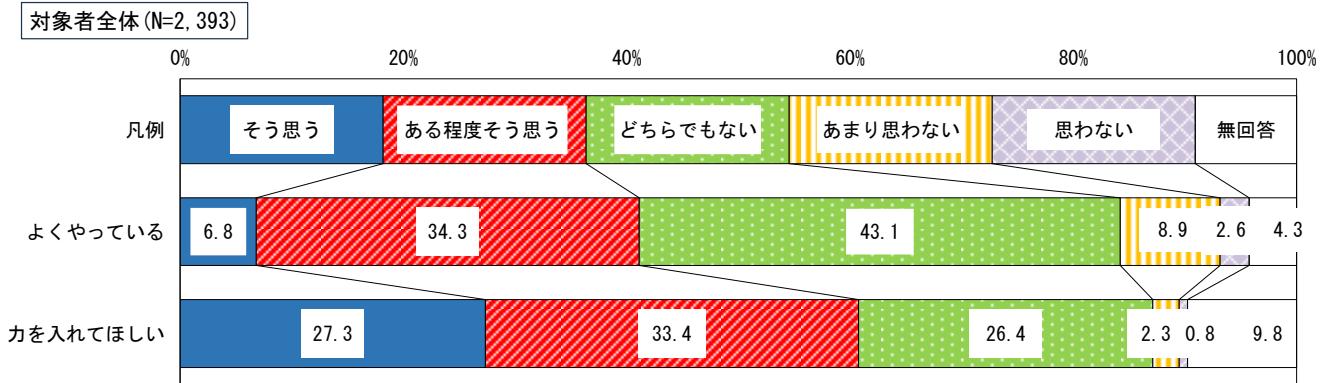
【全 体】スポーツ・レクリエーションの事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が5.7%、「ある程度そう思う」が25.9%、合わせると31.6%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が13.0%、「ある程度そう思う」が26.4%、合わせると39.3%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

チ 健康づくり、医療、衛生の事業

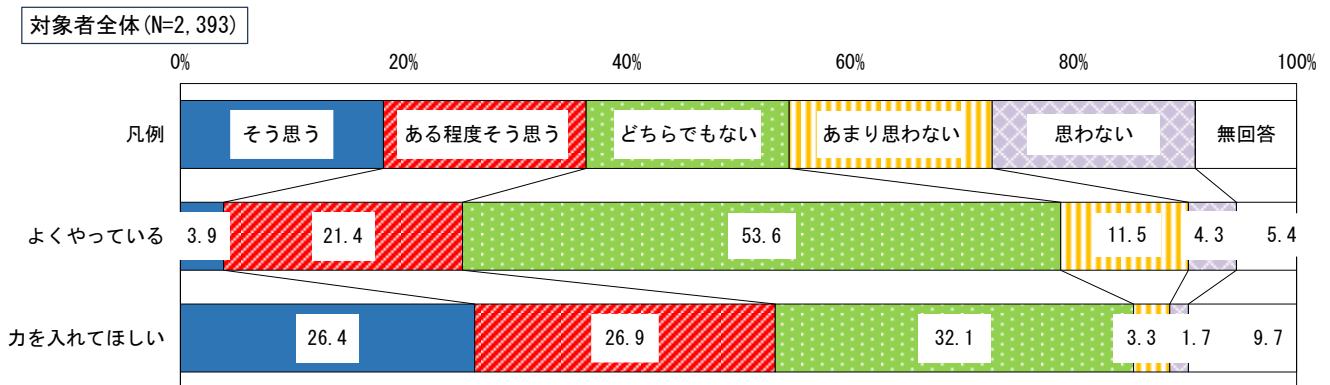
健康づくり、医療、衛生の事業については“力をいれてほしい”と回答した人が60.8%



【全 体】健康づくり、医療、衛生の事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.8%、「ある程度そう思う」が34.3%、合わせると41.1%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が27.3%、「ある程度そう思う」が33.4%、合わせると60.8%となっている。

ツ 母子及び父子・児童福祉に関すること

母子及び父子・児童福祉に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が53.3%



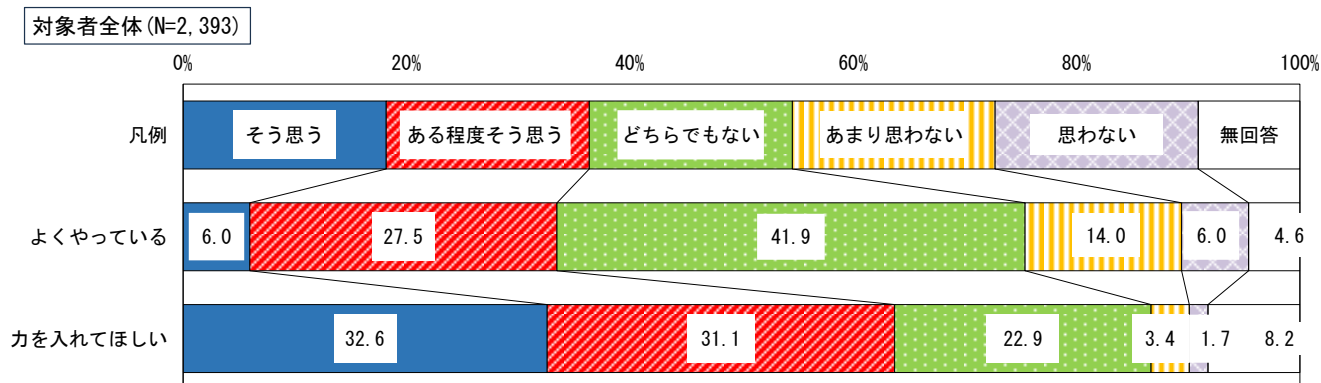
【全 体】母子及び父子・児童福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.9%、「ある程度そう思う」が21.4%、合わせると25.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が26.4%、「ある程度そう思う」が26.9%、合わせると53.3%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

テ 高齢者福祉に関すること

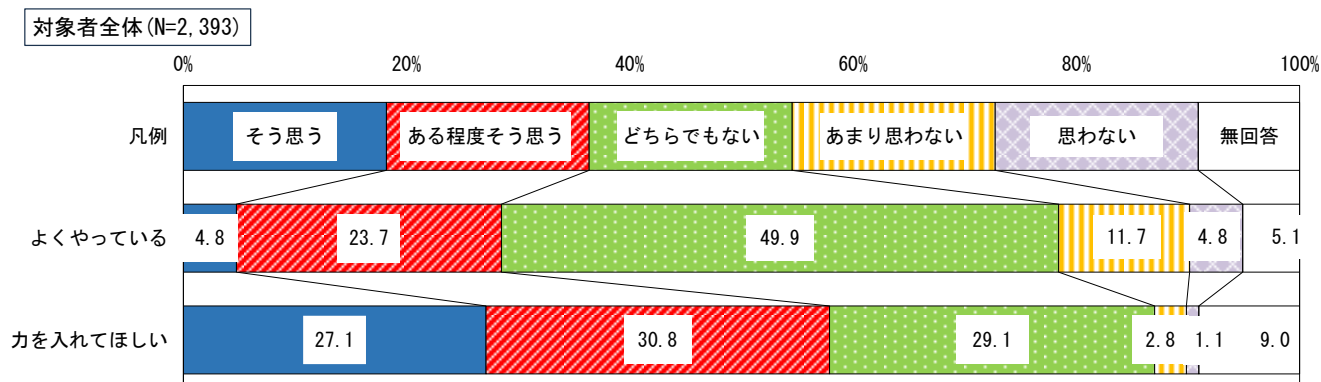
高齢者福祉に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が63.7%



【全 体】高齢者福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.0%、「ある程度そう思う」が27.5%、合わせると33.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が32.6%、「ある程度そう思う」が31.1%、合わせると63.7%となっている。

ト 障がい者福祉に関すること

障がい者に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が57.9%



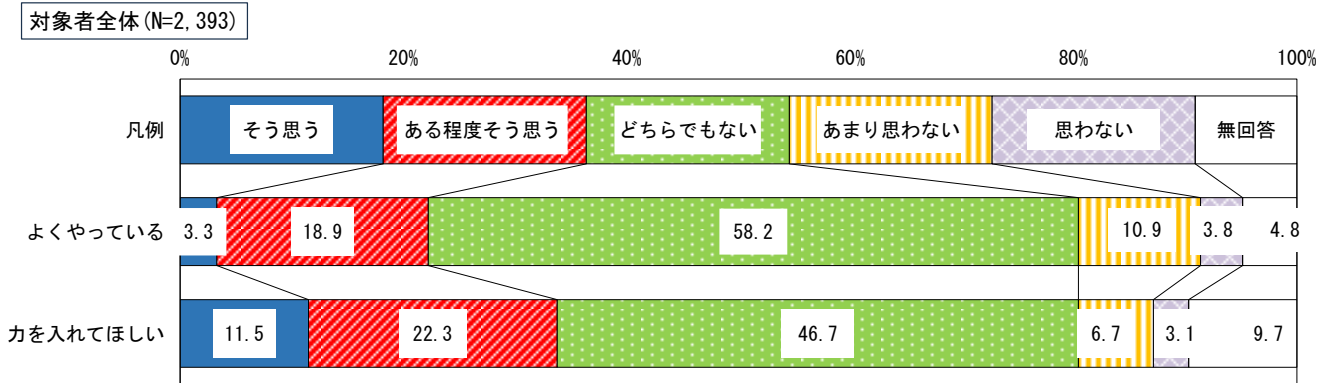
【全 体】障がい者福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.8%、「ある程度そう思う」が23.7%、合わせると28.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が27.1%、「ある程度そう思う」が30.8%、合わせると57.9%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ナ 国際化推進に関すること

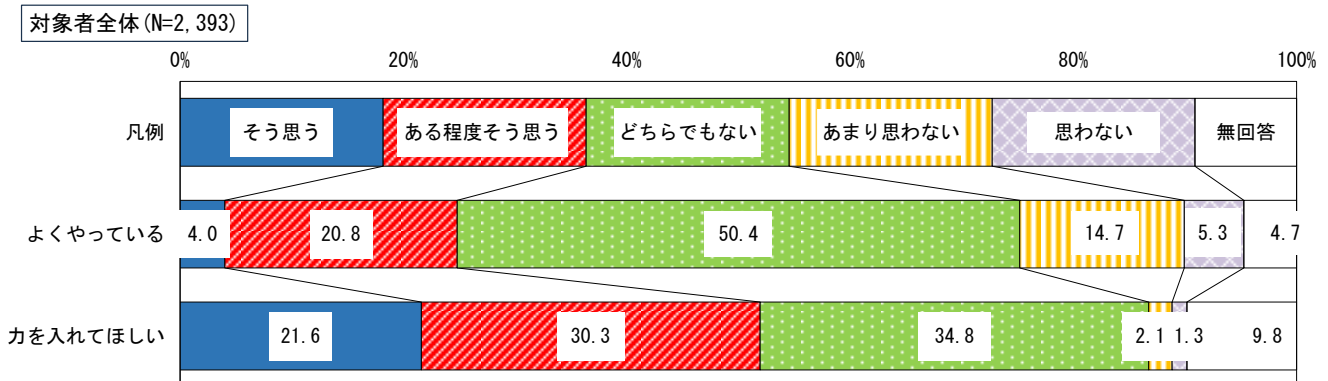
国際化推進に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が33.8%



【全 体】国際化推進に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.3%、「ある程度そう思う」が18.9%、合わせると22.2%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が11.5%、「ある程度そう思う」が22.3%、合わせると33.8%となっている。

ニ 市民への情報提供や相談に関する事業

市民への情報提供や相談に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が51.9%



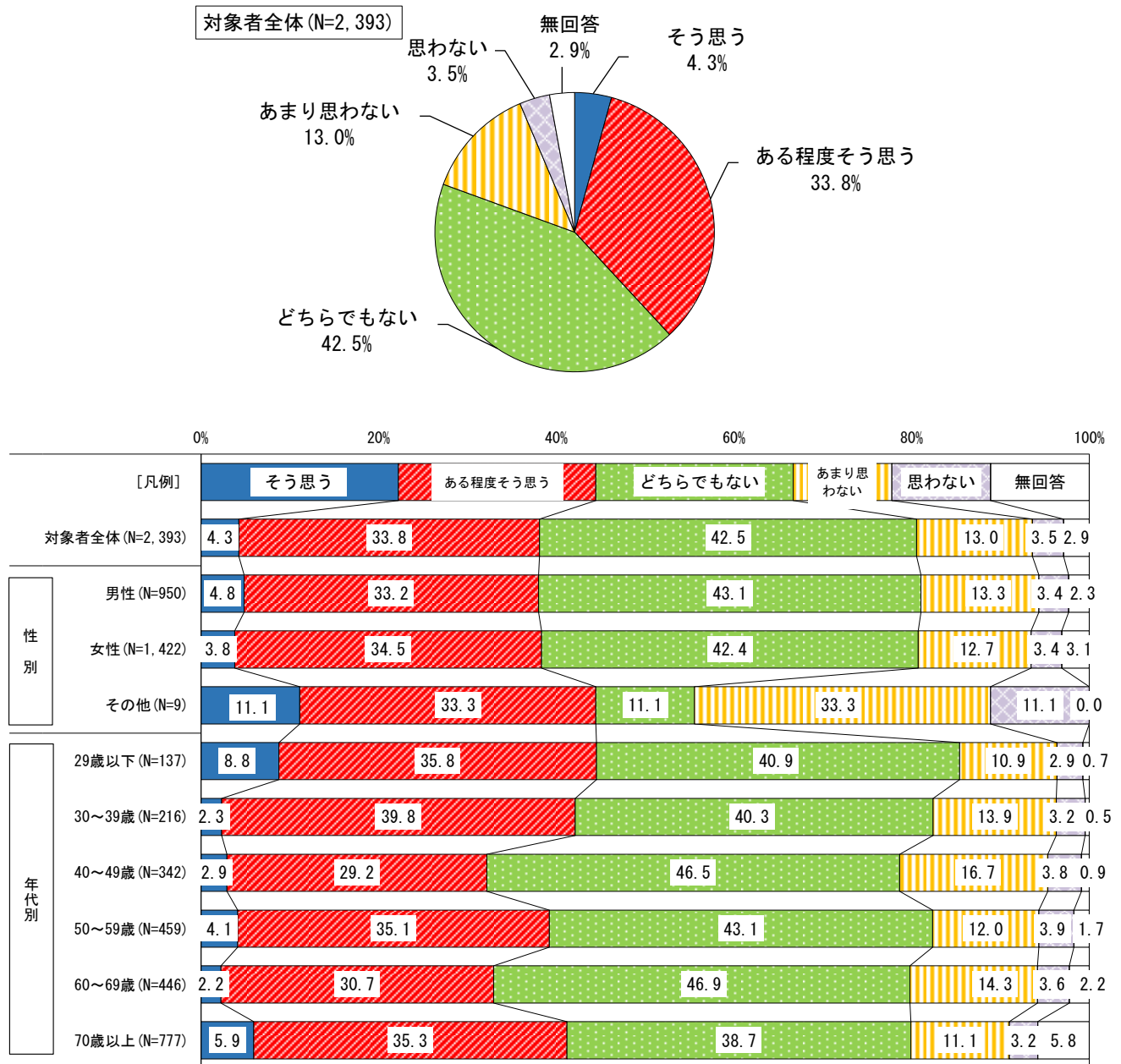
【全 体】市民への情報提供や相談に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.0%、「ある程度そう思う」が20.8%、合わせると24.8%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が21.6%、「ある程度そう思う」が30.3%、合わせると51.9%となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ヌ 市の取り組みに対する総合的な満足度

市の取り組みに対する総合的な満足度については“よくやっている”と回答した人は38.1%



【全 体】市の取り組みに対する総合的な満足度について、よくやっていると思うかは、「そう思う」が4.3%、「ある程度そう思う」が33.8%、合わせると38.1%となっている。一方、「あまり思わない」が13.0%、「思わない」が3.5%、合わせると16.5%となっている。

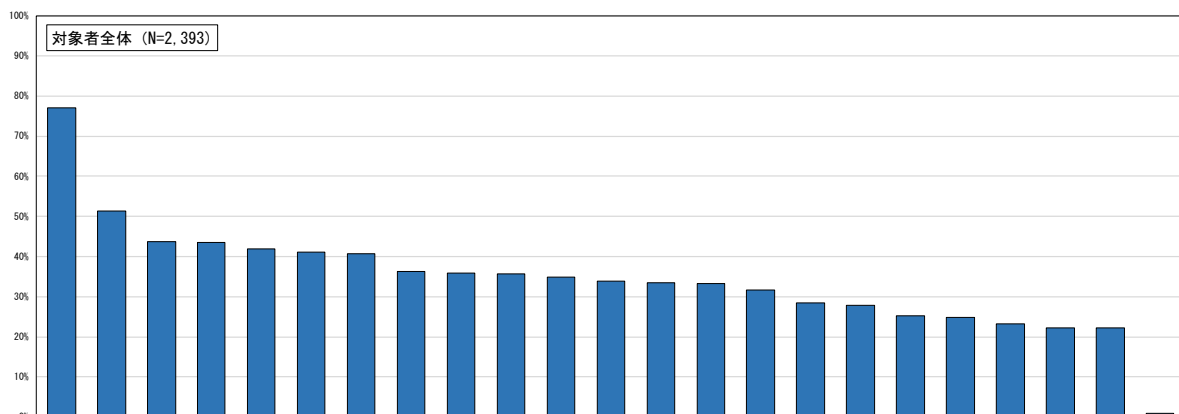
【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“よくやっている”が29歳以下（44.5%）で最も高く、最も低い40歳代（32.2%）と比べると12.3ポイントの差となっている。

問3 “よくやっている”…「そう思う」+「ある程度そう思う」
“力をいれてほしい”…「そう思う」+「ある程度そう思う」

◇市政に対する評価「よくやっていると思うもの」順位表

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「よくやっていると思うもの」において、“よくやっていると思う”（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合が高いものから順に記載する。



	対象者数	ごみや資源回収のこと	公園や緑地など「みどり」の事業	住宅・まちづくりに関すること	除雪に関すること	公共交通の便をを進める事業	健康づくり、医療、衛生の事業	道路の整備・維持管理に関すること	地震・火災・水害などの防災対策	河川・湖沼などの整備に関すること	環境保全（公害）に関すること	文化芸術の振興に関する事業	交通安全対策に関すること	高齢者福祉に関すること	犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	スポーツ・レクリエーションの事業	障がい者福祉に関すること	子どもの教育に関する事業	母子及び父子・児童福祉に関すること	市民への情報提供や相談に関する事業	生涯学習などに関する事業	産業や経済の振興、雇用の推進に関する事業	国際化推進に関する事業	無回答
対象者全体	2,393	77.1	51.4	43.7	43.5	42.0	41.1	40.8	36.3	36.0	35.7	34.8	33.8	33.5	33.2	31.6	28.5	27.9	25.3	24.8	23.2	22.3	22.2	1.0
性別																								
男性	950	74.5	48.6	44.3	43.3	39.9	39.2	38.7	35.4	38.3	39.6	33.8	32.8	32.1	30.9	31.8	29.3	27.3	24.1	26.6	23.2	22.3	24.5	1.2
女性	1,442	79.1	53.3	43.4	43.7	43.5	42.5	42.1	37.1	34.5	33.3	35.4	34.5	34.4	35.0	31.6	28.1	28.4	26.0	23.6	23.2	22.3	20.7	0.7
その他	9	66.7	55.6	55.6	33.3	55.6	44.4	66.7	33.3	44.4	22.2	55.6	44.4	44.4	22.2	33.3	28.5	22.2	33.3	44.4	33.3	22.2	22.2	-
年代別																								
29歳以下	137	75.2	58.4	48.2	44.5	52.6	50.4	51.8	49.6	47.4	48.9	56.9	57.7	43.8	45.3	46.0	40.9	36.5	37.2	32.1	35.8	35.8	30.7	-
30～39歳	216	71.3	50.9	52.3	46.3	50.9	45.4	48.1	39.8	40.7	39.8	41.7	32.9	35.6	29.6	43.1	30.6	33.8	33.8	32.4	23.1	28.7	31.0	0.5
40～49歳	342	70.8	54.1	39.2	42.4	37.4	37.7	41.2	39.5	36.0	33.9	38.9	31.6	30.4	32.7	31.6	27.8	29.8	25.7	23.7	20.8	21.3	24.6	-
50～59歳	459	76.0	52.5	44.9	41.6	44.0	38.1	41.6	39.9	36.4	36.8	37.3	32.5	31.2	29.6	33.3	26.8	26.6	23.7	21.4	22.4	24.8	22.0	0.9
60～69歳	446	77.6	49.3	43.9	40.1	36.8	37.0	36.5	32.5	31.6	33.2	26.5	29.4	25.8	29.6	25.1	22.9	24.4	20.0	20.9	19.1	18.8	17.7	1.1
70歳以上	777	82.9	49.9	42.1	46.1	42.0	44.4	38.9	32.0	35.0	34.1	30.6	34.6	38.6	37.1	29.0	30.6	26.9	24.8	26.4	25.2	19.3	20.1	1.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

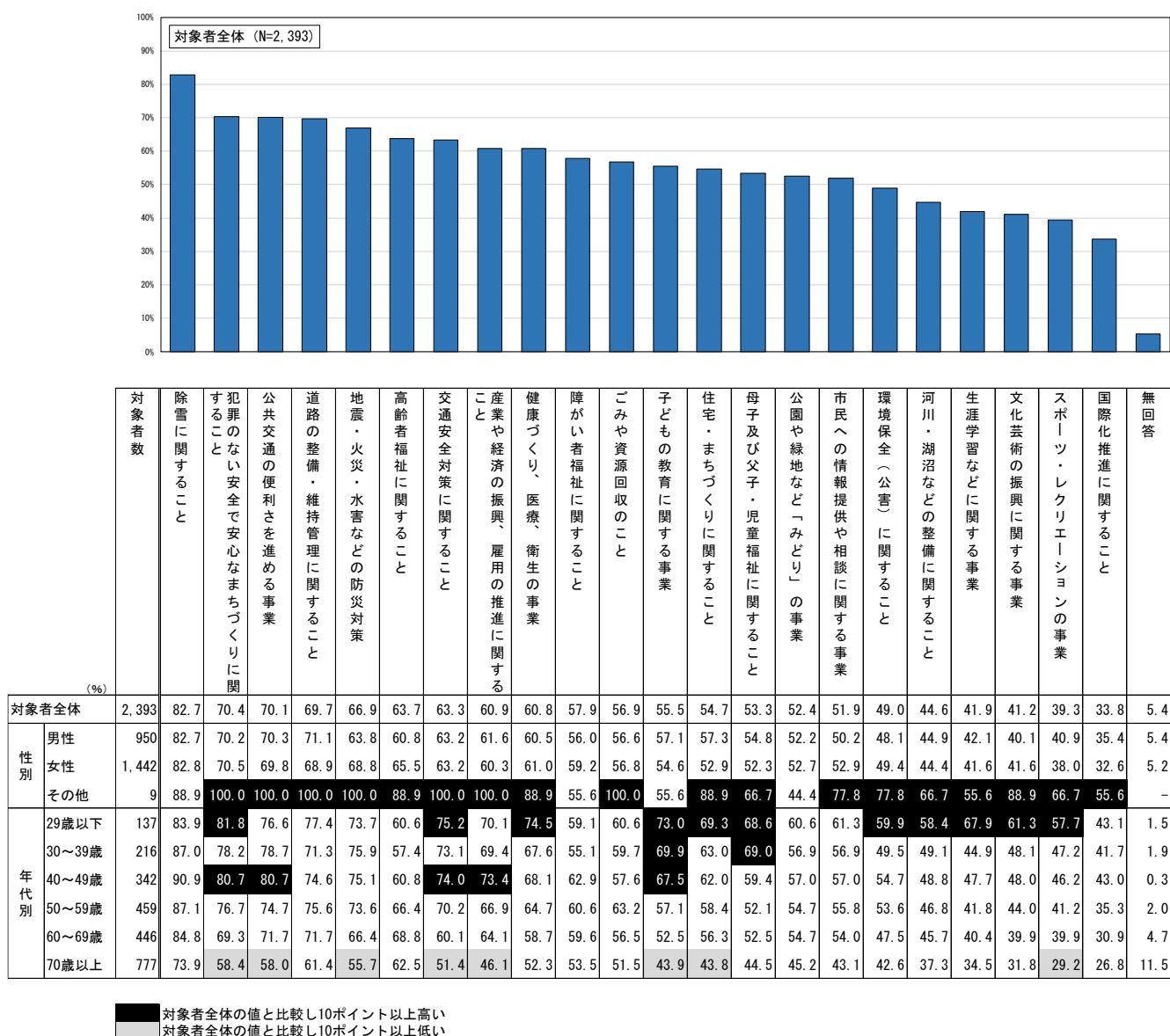
【全 体】市政に対する評価「よくやっていると思うもの」において、“よくやっていると思う”の割合は、「ごみや資源回収のこと」が77.1%、「公園や緑地など「みどり」の事業」が51.4%、「住宅・まちづくりに関すること」が43.7%となっている。

【性 別】「環境保全（公害）に関すること」は、男性で39.6%と、女性の33.3%より6.3ポイント高くなっている。

【年代別】「文化芸術の振興に関する事業」が29歳以下（56.9%）で最も高く、最も低い60歳代（26.5%）と比べると30.4ポイントの差となっている。

◇市政に対する評価「力をいれてほしいもの」順位表

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「力をいれてほしいと思うもの」において、“力をいれてほしいと思う”（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合が高いものから順に記載する。



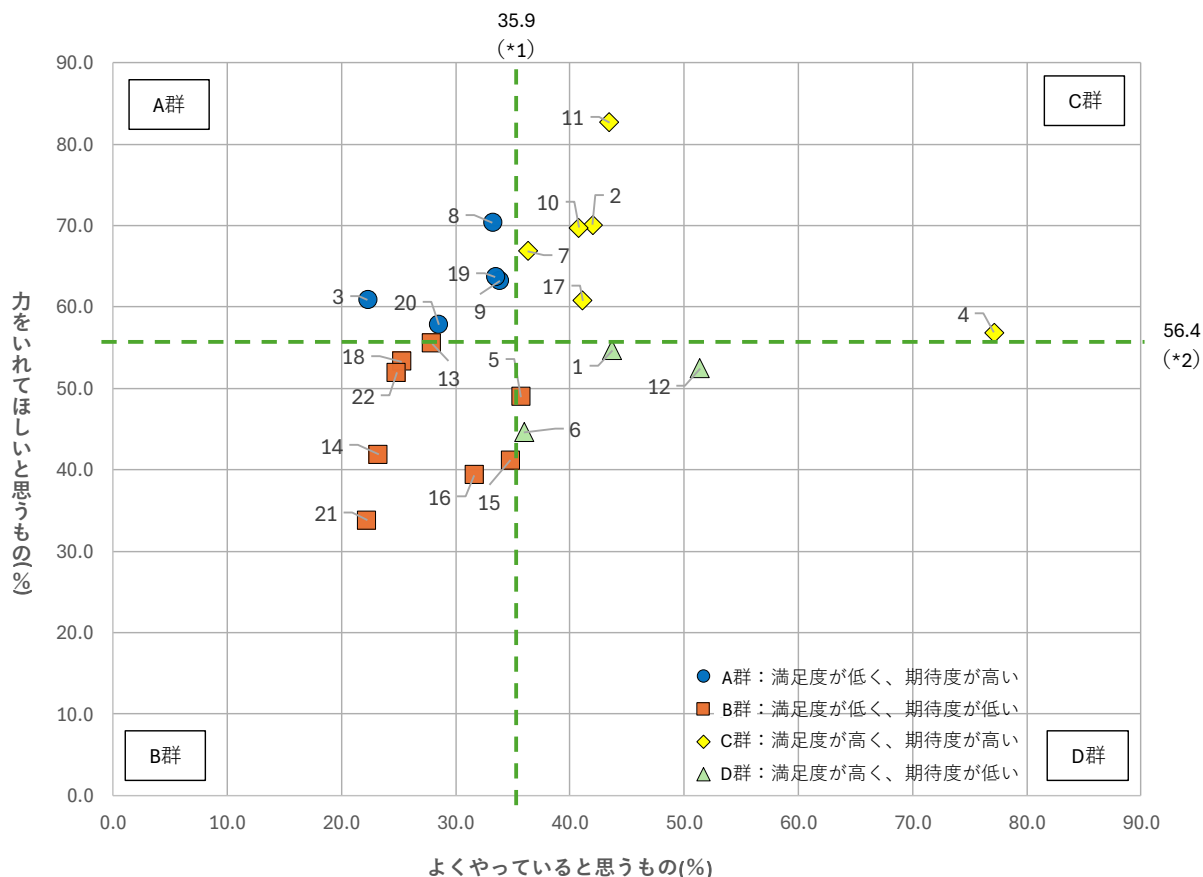
【全 体】市政に対する評価「力をいれてほしいもの」において、“力をいれてほしいと思う”の割合は、「除雪に関すること」が82.7%、「犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること」が70.4%、「公共交通の便利さを進める事業」が70.1%となっている。

【性 別】「地震・火災・水害などの防災対策」は、女性が68.8%と、男性の63.8%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「子どもの教育に関する事業」、「住宅・まちづくりに関すること」、「河川・湖沼などの整備に関すること」、「文化芸術の振興に関する事業」、「スポーツ・レクリエーションの事業」は年代が下がるについて割合が高くなっている。

◇市政に対する評価 [プロット図]

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「よくやっていると思うもの」「力をいれてほしいと思うもの」において、“そう思う”（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合(%)を下記の表の通りプロットし、今後の方向性を定める目安とする(横軸：よくやっていると思うもの、縦軸：力をいれてほしいと思うもの)。



*1)各施策・事業について「よくやっていると思うもの」にて「そう思う」と「ある程度そう思う」と回答した割合の平均値

*2)各施策・事業について「力をいれてほしいと思うもの」にて「そう思う」と「ある程度そう思う」と回答した割合の平均値

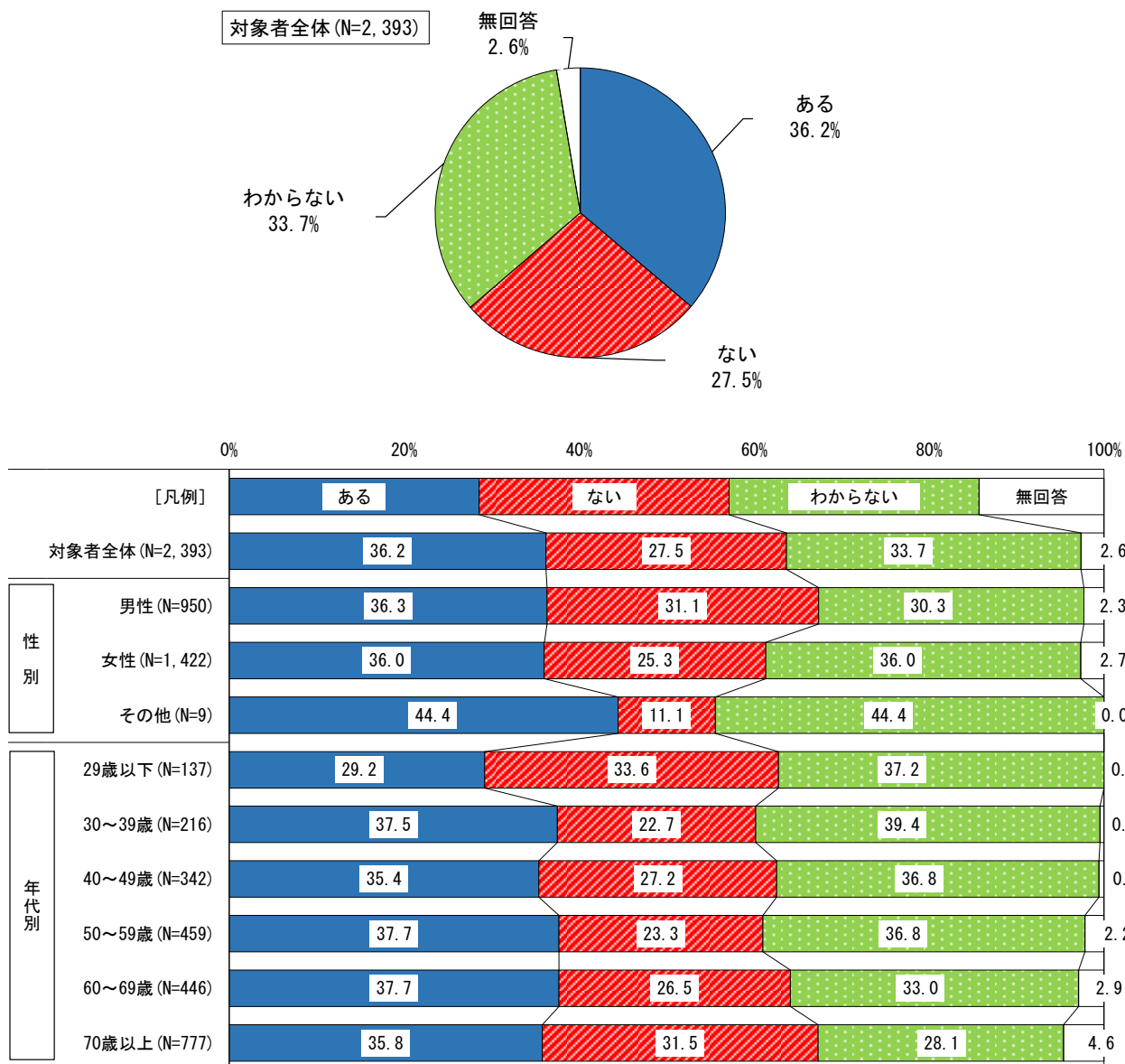
No.	市の施策・事業	よくやっていると思うもの(%)	力をいれてほしいと思うもの(%)	今後の方向性
3	産業や経済の振興、雇用の推進に関すること	22.3	60.9	A群
8	犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	33.2	70.4	
9	交通安全対策に関すること	33.8	63.3	
19	高齢者福祉に関すること	33.5	63.7	
20	障がい者福祉に関すること	28.5	57.9	
5	環境保全（公害）に関すること	35.7	49.0	B群
13	子どもの教育に関する事業	27.9	55.5	
14	生涯学習などに関する事業	23.2	41.9	
15	文化芸術の振興に関する事業	34.8	41.2	
16	スポーツ・レクリエーションの事業	31.6	39.3	
18	母子及び父子・児童福祉に関すること	25.3	53.3	
21	国際化推進に関すること	22.2	33.8	
22	市民への情報提供や相談に関する事業	24.8	51.9	
2	公共交通の便利さを進める事業	42.0	70.1	C群
4	ごみや資源回収のこと	77.1	56.9	
7	地震・火災・水害などの防災対策	36.3	66.9	
10	道路の整備・維持管理に関すること	40.8	69.7	
11	除雪に関すること	43.5	82.7	
17	健康づくり、医療、衛生の事業	41.1	60.8	D群
1	住宅・まちづくりに関すること	43.7	54.7	
6	河川・湖沼などの整備に関すること	36.0	44.6	
12	公園や緑地など「みどり」の事業	51.4	52.4	

(3)空き家対策の推進について

◇現在住んでいる地域の空き家の有無

問4 あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物がありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

現在住んでいる地域に空き家が、「ある」と回答した人が36.2%



【全 体】現在住んでいる地域の空き家の有無は、「ある」が36.2%、「ない」が27.5%となっている。

【性 別】「ない」は、男性が31.1%と、女性の25.3%より5.7ポイント高くなっている。

【年代別】「ある」が50歳代(37.7%)、60歳代(37.7%)で最も多く、次いで30歳代(37.5%)となっている。

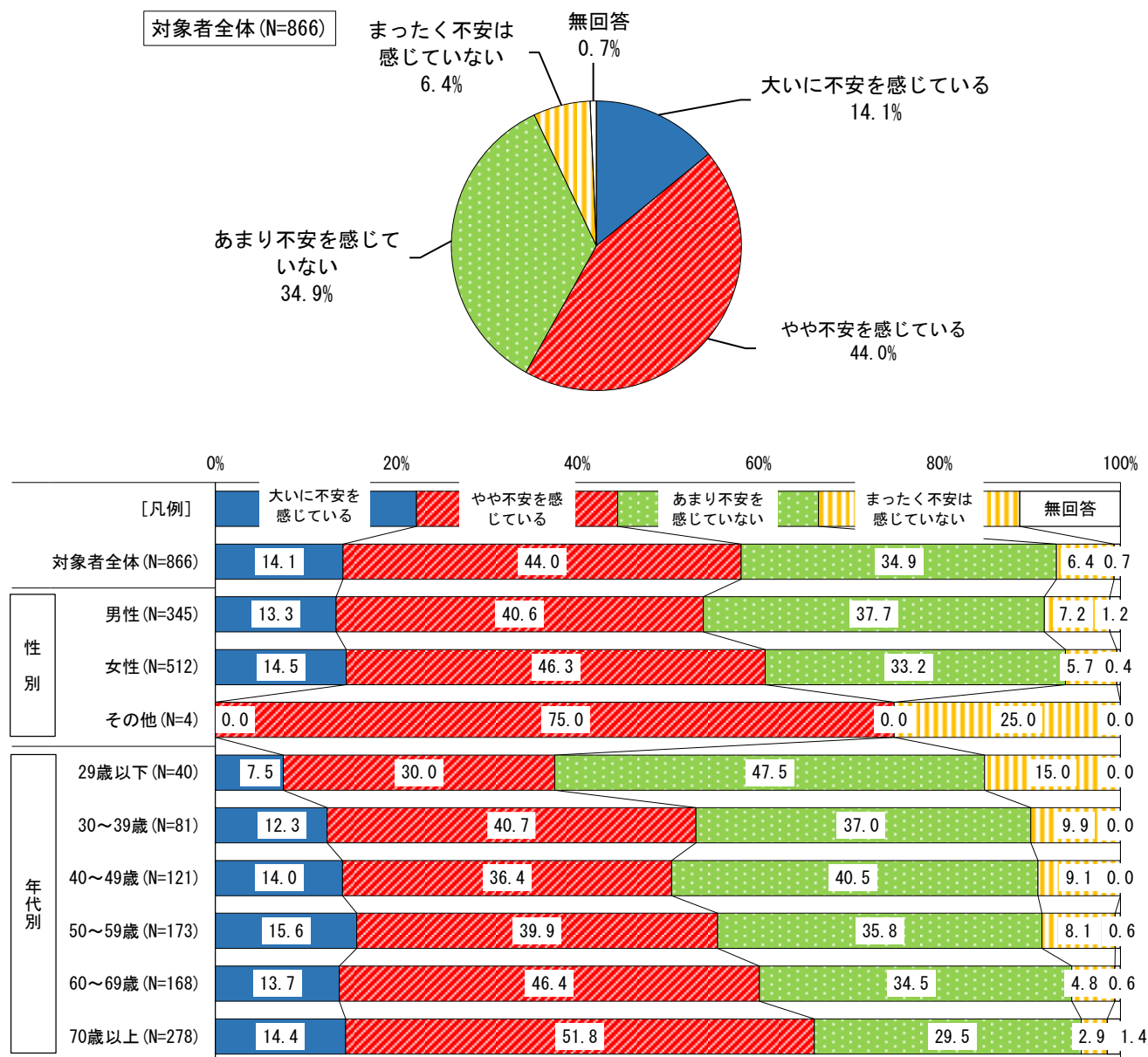
◇現在住んでいる地域の空き家に対する不安を感じているかどうか

≪問4で「ある」と答えた方にお聞きます。≫

問4－1 あなたは、あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物があることについて、不安を感じていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

現在住んでいる地域に空き家があることに“不安を感じている”人が58.1%

※ “不安を感じている” = (「大いに不安を感じている」 + 「やや不安を感じている」)



【全 体】現在住んでいる地域の空き家に対する不安を感じているかどうかは、「大いに不安を感じている」が14.1%、「やや不安を感じている」44.0%、合わせると58.1%となっている。一方で、「あまり不安を感じていない」が34.9%、「まったく不安は感じていない」が6.4%、合わせると41.2%となっている。

【性 別】「やや不安を感じている」は、女性が46.3%と、男性の40.6%より5.7ポイント高くなっている。

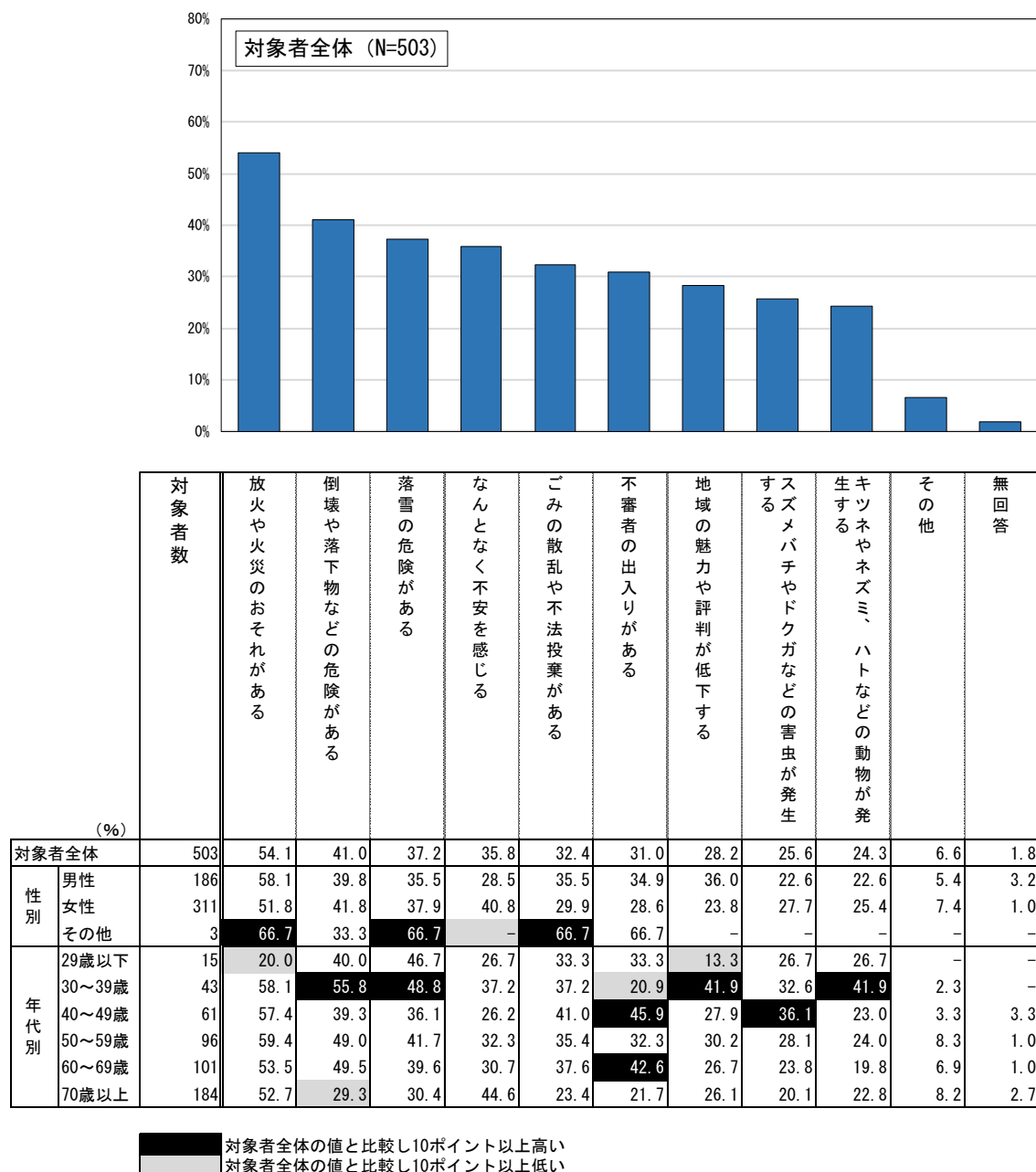
【年代別】「まったく不安は感じていない」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇現在住んでいる地域の空き家に対する不安の理由

≪問4-1で「1 大いに不安を感じている」「2 やや不安を感じている」と答えた方にお聞きします。≫

問4-2 あなたは、あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物があることで、どのような不安を感じていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

現在住んでいる地域の空き家に対する不安の理由は、「放火や火災のおそれがある」が54.1%



【全 体】現在住んでいる地域の空き家に対する不安の理由は、「放火や火災のおそれがある」が54.1%、「倒壊や落下物などの危険がある」が41.0%、「落雪の危険がある」が37.2%となっている。

【性 別】「放火や火災のおそれがある」、「ごみの散乱や不法投棄がある」、「不審者の出入りがある」、「地域の魅力や評判が低下する」は、男性が女性より5.6ポイント以上高くなっている。また、「なんとなく不安を感じる」は、女性が40.8%と、男性の28.5%より12.3ポイント高くなっている。

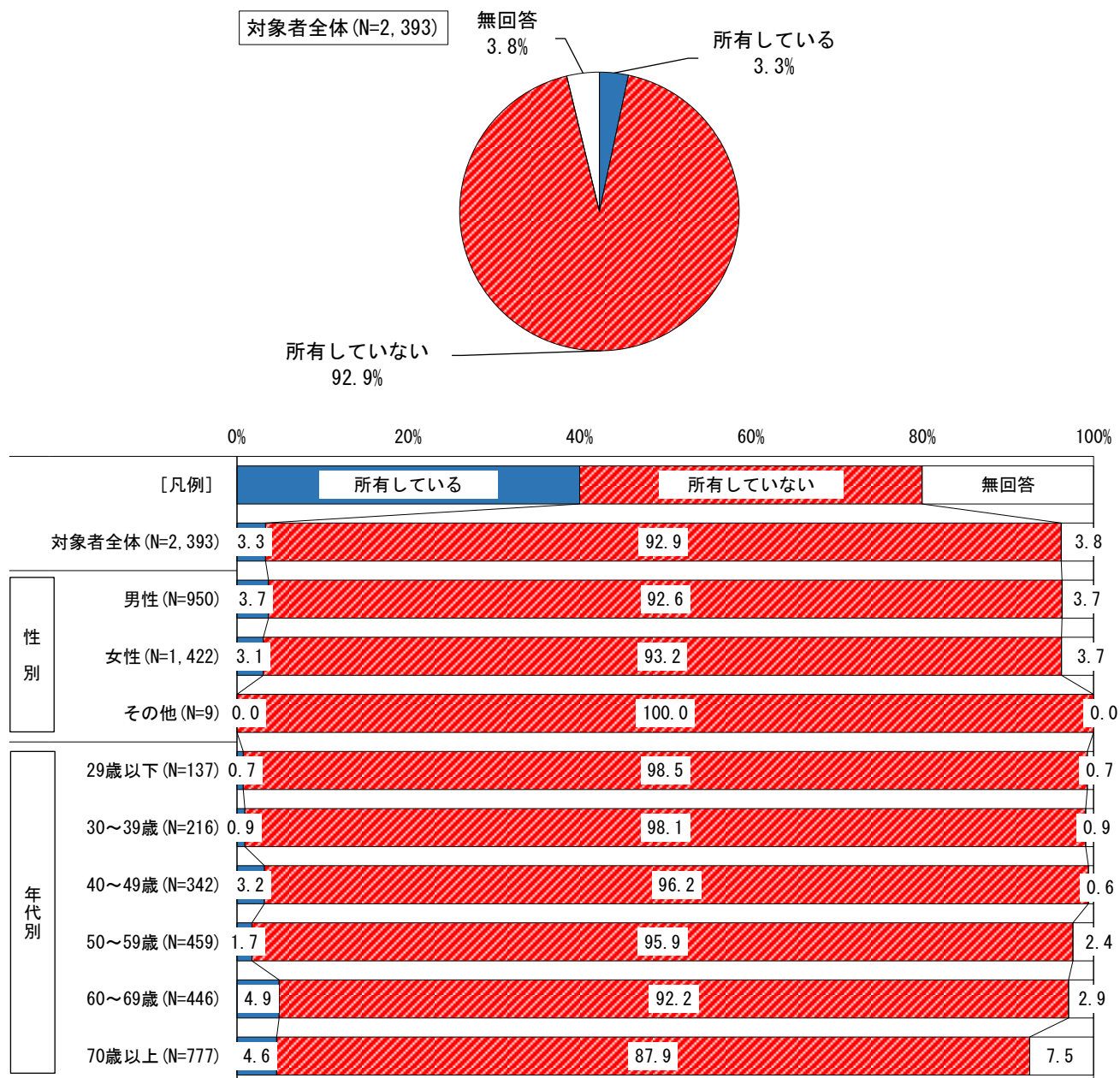
【年代別】「放火や火災のおそれがある」が50歳代(59.4%)で最も高く、最も低い29歳以下(20.0%)と比べると39.4ポイントの差となっている。

◇所有している空き家の有無

「皆さまにお聞きます。」

問5 あなたやあなたのご家族は、札幌市内に空き家（マンション等の集合住宅の空室を含む）を所有していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

市内に空き家を「所有している」人が3.3%



【全 体】所有している空き家の有無は、「所有している」が3.3%、「所有していない」が92.9%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

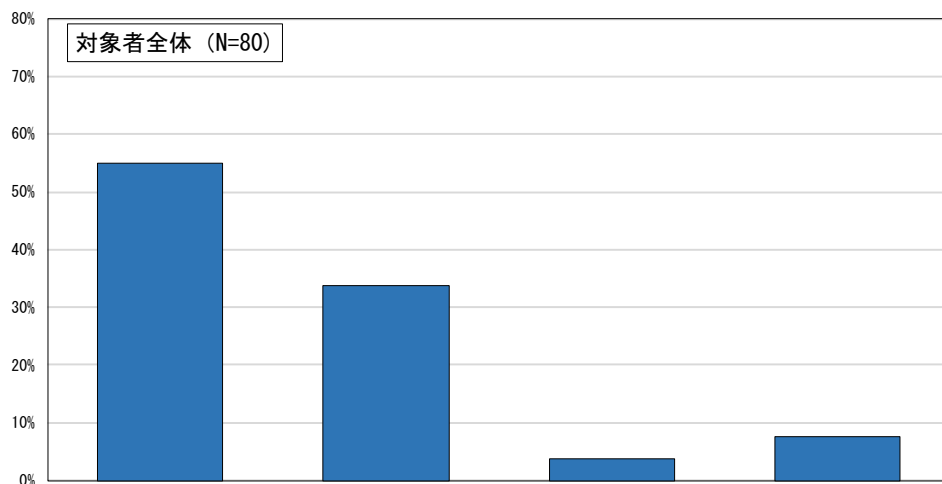
【年代別】「所有していない」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇所有している空き家の種類

≪問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5-1 あなたやあなたのご家族が所有している空き家の種類は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

所有している空き家の種類は、「一戸建て」が55.0%



		対象者数	一戸建て	マンション等の集合住宅(空室)	その他	無回答
		(%)				
対象者全体		80	55.0	33.8	3.8	7.5
性別	男性	35	54.3	34.3	2.9	8.6
	女性	44	54.5	34.1	4.5	6.8
	その他	0	-	-	-	-
年代別	29歳以下	1	100.0	-	-	-
	30～39歳	2	50.0	50.0	-	-
	40～49歳	11	45.5	54.5	-	-
	50～59歳	8	50.0	50.0	-	-
	60～69歳	22	81.8	13.6	-	4.5
	70歳以上	36	41.7	36.1	8.3	13.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】所有している空き家の種類は、「一戸建て」が55.0%、「マンション等の集合住宅(空室)」が33.8%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

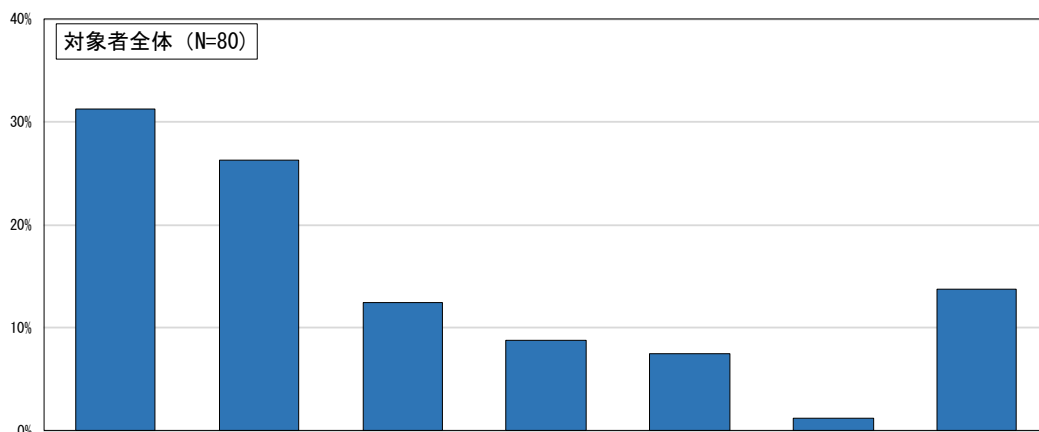
【年代別】「一戸建て」が29歳以下(100.0%)で最も多く、次いで60歳代(81.8%)、30歳代(50.0%)、50歳代(50.0%)となっている。

◇空き家になってからの期間

≪引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5-2 あなたやあなたのご家族が所有している空き家は、空き家になってどれくらいの期間が経過していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

空き家になってからの期間は、「1年以上3年未満」と回答した人が31.3%



		対象者数	1年以上3年未満	1年未満	10年以上	3年以上5年未満	5年以上10年未満	わからない	無回答
		(%)							
対象者全体		80	31.3	26.3	12.5	8.8	7.5	1.3	13.8
性別	男性	35	37.1	28.6	11.4	8.6	-	-	14.3
	女性	44	27.3	25.0	13.6	9.1	13.6	2.3	11.4
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	30～39歳	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-
	40～49歳	11	36.4	27.3	9.1	18.2	9.1	-	-
	50～59歳	8	-	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5
	60～69歳	22	59.1	27.3	4.5	-	4.5	-	4.5
	70歳以上	36	19.4	25.0	19.4	8.3	5.6	-	25.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】空き家になってからの期間は、「1年以上3年未満」が31.3%、「1年未満」が26.3%、「10年以上」が12.5%となっている。

【性 別】「1年以上3年未満」は、男性が37.1%と、女性の27.3%より9.8ポイント高くなっている。

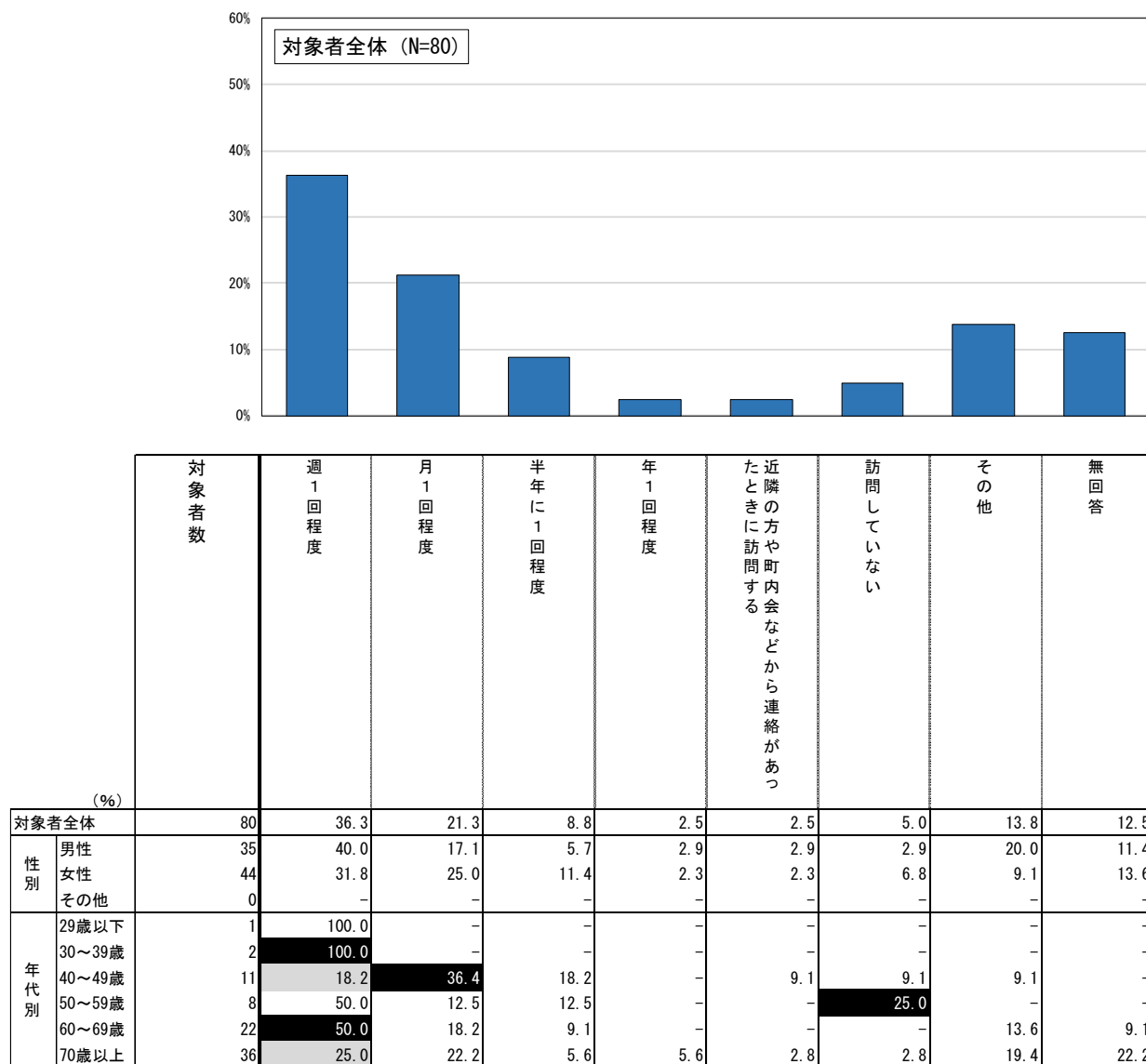
【年代別】「1年以上3年未満」が60歳代(59.1%)で最も高く、次いで30歳代(50.0%)、40歳代(36.4%)となっている。

◇所有している空き家への訪問頻度

≪引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5-3 あなたは、あなたやあなたのご家族が所有している空き家にどのくらいの頻度で訪問していますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

所有している空き家への訪問頻度は、「週1回程度」と回答した人が36.3%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】所有している空き家への訪問頻度は、「週1回程度」が36.3%、「月1回程度」が21.3%、「半年に1回程度」が8.8%となっている。

【性 別】「週1回程度」は、男性が40.0%と、女性の31.8%より8.2ポイント高くなっている。また、「月1回程度」、「半年に1回程度」は、女性が男性より5.7ポイント以上高くなっている。

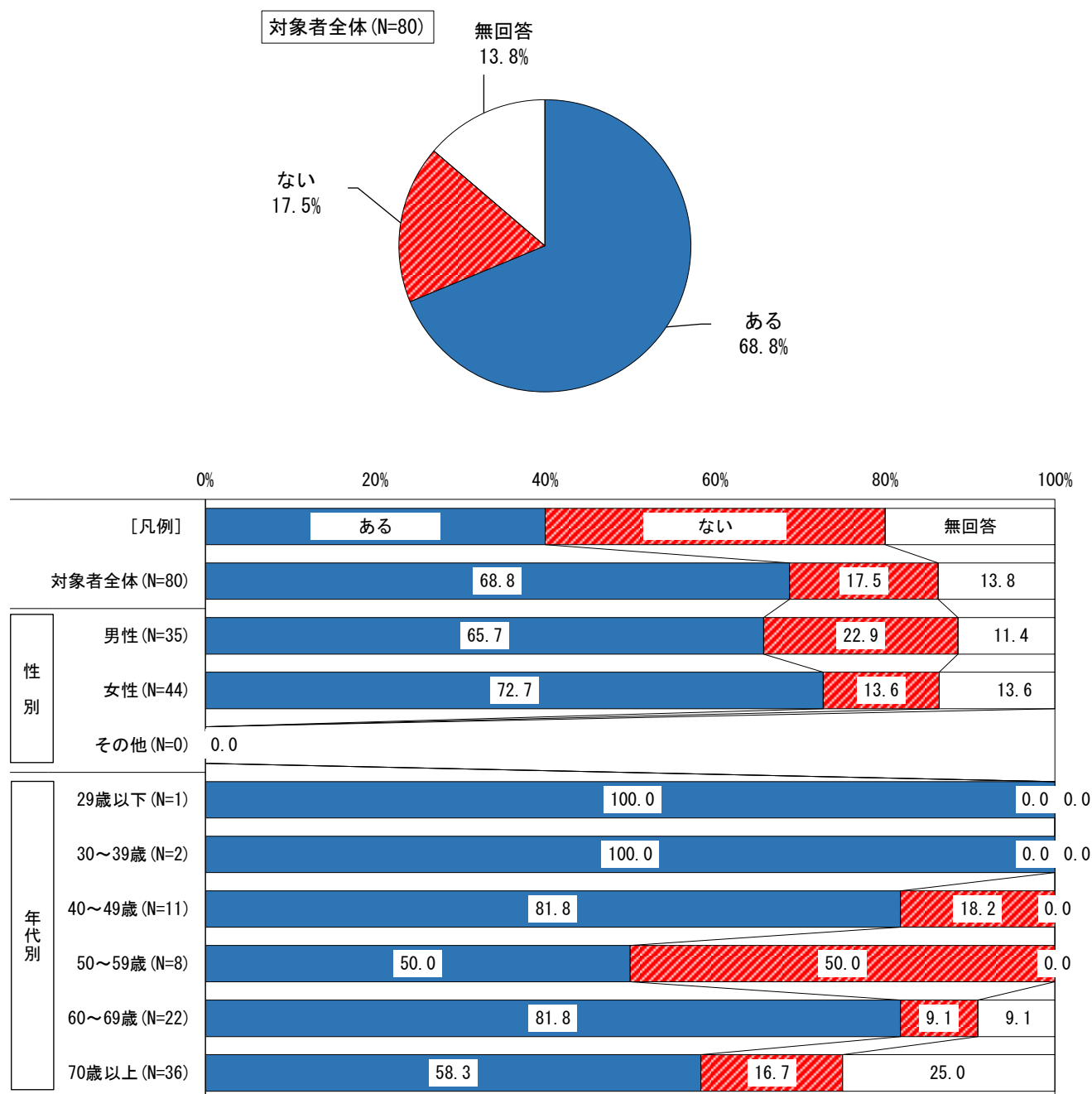
【年代別】「週1回程度」が29歳以下(100.0%)、30歳代(100.0%)で最も高く、次いで50歳代(50.0%)、60歳代(50.0%)となっている。

◇所有している空き家の管理や処分について話し合いの有無

≪引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5-4 あなたは、あなたやあなたのご家族が所有している空き家の管理や処分について、ご家族と話しあったことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

所有している空き家の管理や処分について家族と話し合ったことが「ある」人が68.8%



【全 体】所有している空き家の管理や処分について話し合いの有無は、「ある」が68.8%、「ない」が17.5%となっている。

【性 別】「ない」は、男性が22.9%と、女性の13.6%より9.3ポイント高くなっている。また、「ある」は、女性が72.7%と、男性の65.7%より7.0ポイント高くなっている。

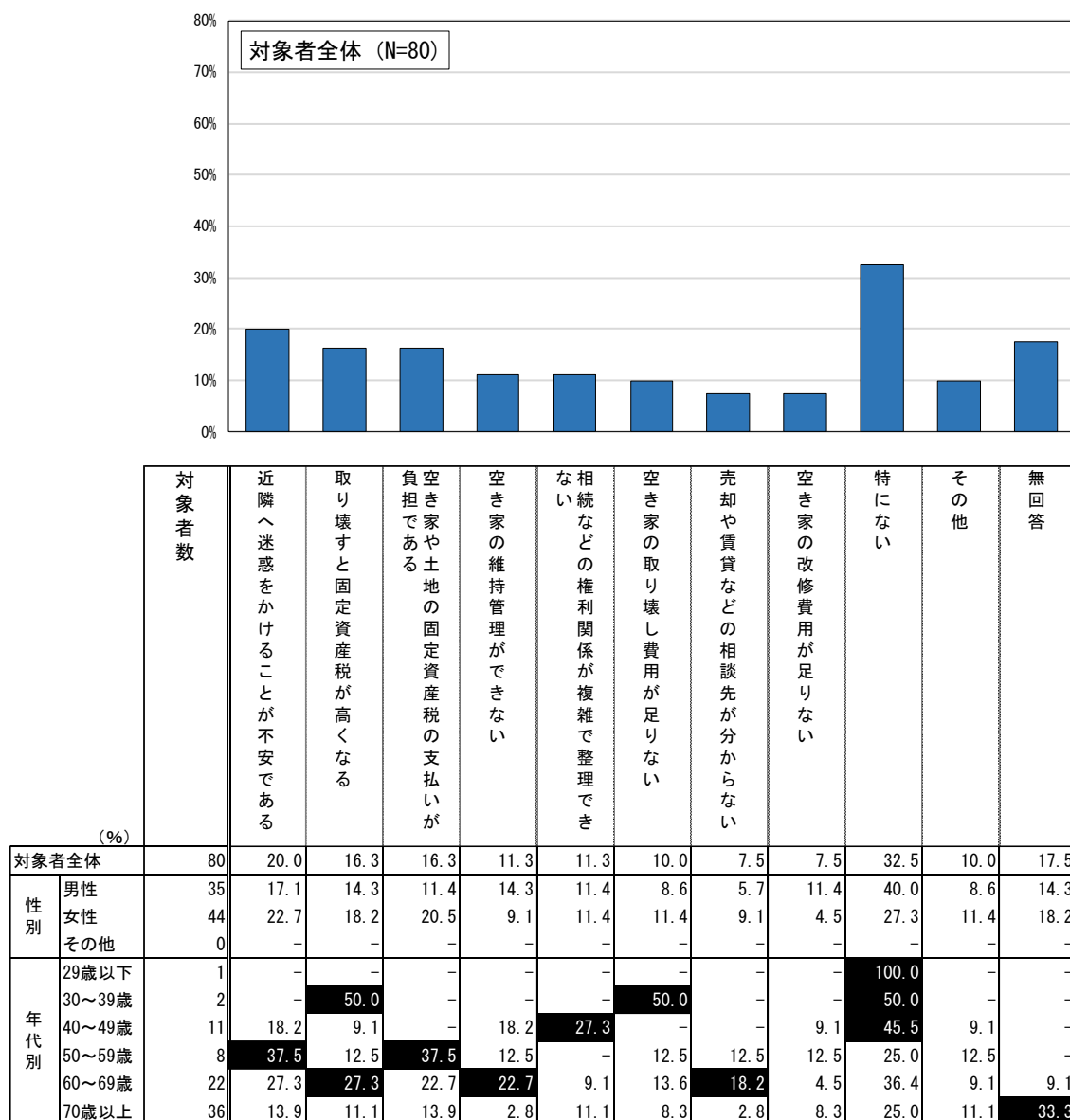
【年代別】「ある」が29歳以下(100.0%)、30歳代(100.0%)で最も高く、次いで40歳代(81.8%)、60歳代(81.8%)となっている。

◇所有している空き家に関して、困っていること

≪引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5－5 あなたやあなたのご家族が所有している空き家に関して、お困りのことはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

所有している空き家に関して困っていることは、「近隣へ迷惑をかけることが不安である」と回答した人が20.0%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】所有している空き家に関して困っていることは、「近隣へ迷惑をかけることが不安である」が20.0%、「取り壊すと固定資産税が高くなる」、「空き家や土地の固定資産税の支払いが負担である」が16.3%となっている。

【性 別】「空き家の維持管理ができない」、「空き家の改修費用が足りない」は、男性が女性より5.2ポイント以上高くなっている。また、「近隣へ迷惑をかけることが不安である」、「空き家や土地の固定資産税の支払いが負担である」は、女性が男性より5.6ポイント以上高くなっている。

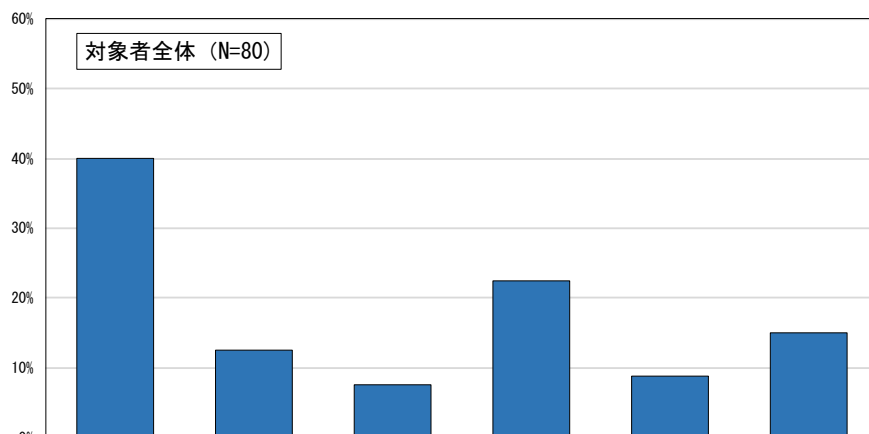
【年代別】「近隣へ迷惑をかけることが不安である」が50歳代(37.5%)で最も高く、次いで60歳代(27.3%)、40歳代(18.2%)となっている。

◇所有している空き家の今後の予定

≪引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。≫

問5－6 あなたやあなたのご家族が所有している空き家について、今後の予定は考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

所有している空き家の今後の予定は、「売却や賃貸などを予定している」と回答した人が40.0%



		対象者数	売却や賃貸などを予定している	取り壊しを予定している	近年中（3年以内）の居住を予定している	考えていない	その他	無回答
		(%)						
対象者全体		80	40.0	12.5	7.5	22.5	8.8	15.0
性別	男性	35	42.9	14.3	5.7	20.0	5.7	14.3
	女性	44	38.6	11.4	9.1	25.0	11.4	13.6
	その他	0	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-
	30～39歳	2	50.0	-	-	50.0	-	-
	40～49歳	11	54.5	18.2	9.1	27.3	-	-
	50～59歳	8	25.0	-	25.0	12.5	37.5	12.5
	60～69歳	22	54.5	18.2	9.1	18.2	-	9.1
	70歳以上	36	30.6	11.1	2.8	22.2	11.1	25.0

対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】所有している空き家の今後の予定は、「売却や賃貸などを予定している」が40.0%、「取り壊しを予定している」が12.5%、「近年中（3年以内）の居住を予定している」が7.5%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

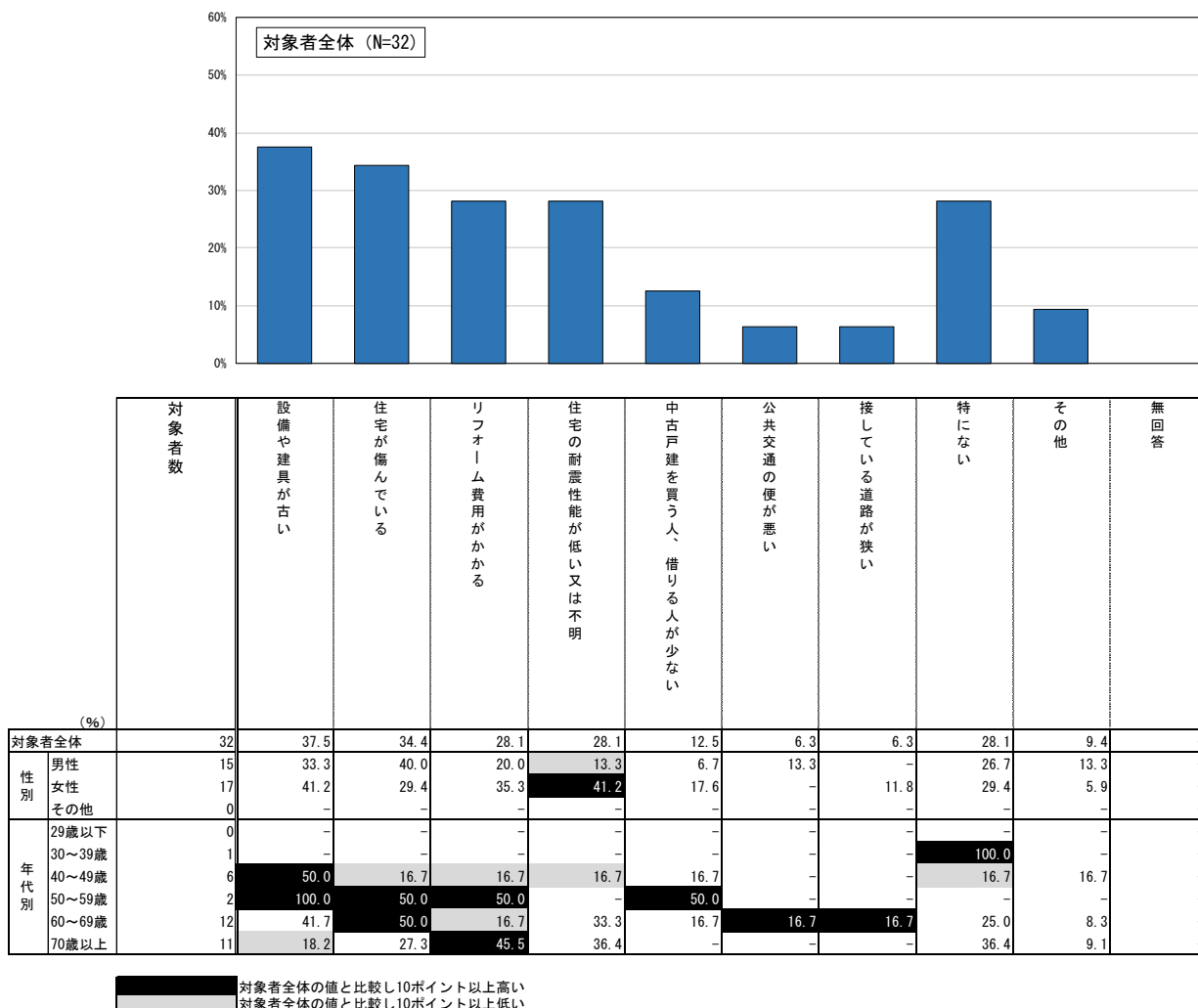
【年代別】「売却や賃貸などを予定している」が40歳代（54.5%）、60歳代（54.5%）と最も多く、次いで30歳代（50.0%）となっている。

◇所有している空き家の売却や賃貸上の課題

≪問5－6で「1 売却や賃貸などを予定している」に○をつけた方にお聞きます。≫

問5－7 あなたやあなたのご家族が所有している空き家に関して、売却や賃貸する上での課題はありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

所有している空き家の売却や賃貸上の課題は、「設備や建具が古い」と回答した人が37.5%



【全 体】所有している空き家の売却や賃貸上の課題は、「設備や建具が古い」が37.5%、「住宅が傷んでいる」が34.4%、「リフォーム費用がかかる」が28.1%となっている。

【性 別】「住宅が傷んでいる」は、男性が40.0%と、女性の29.4%より10.6ポイント高くなっている。また、「設備や建具が古い」、「リフォーム費用がかかる」、「住宅の耐震性能が低い又は不明」、「中古戸建を買う人、借りる人が少ない」は、女性が男性より7.9ポイント以上高くなっている。

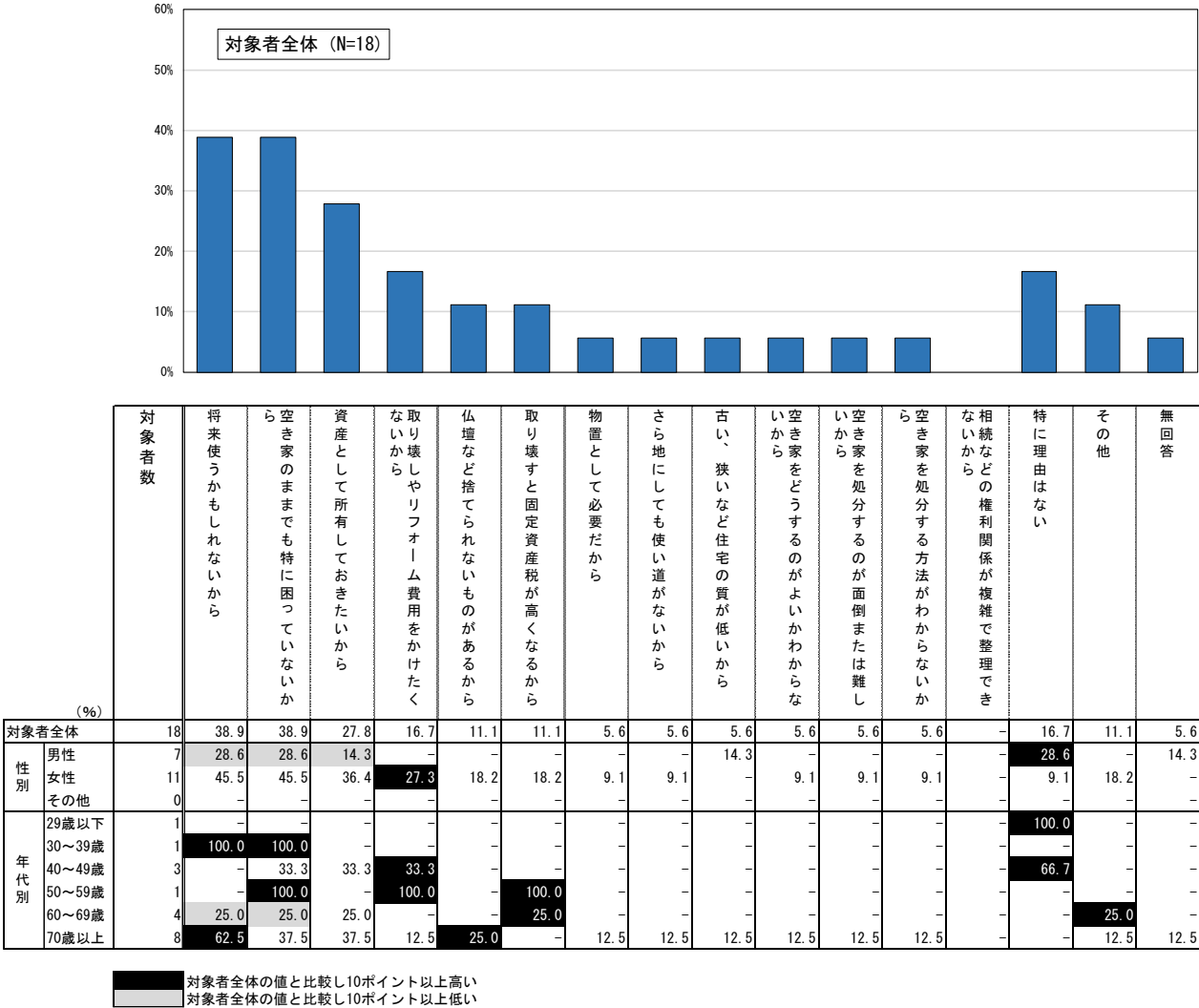
【年代別】「設備や建具が古い」が50歳代(100.0%)で最も高く、次いで40歳代(50.0%)、60歳代(41.7%)となっている。

◇空き家になっている理由

≪問5－6で「5 考えていない」に○をつけた方にお聞きします。≫

問5－8 あなたやあなたのご家族が所有している空き家を、空き家になっている理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

空き家になっている理由は、「将来使うかもしれないから」「空き家のままでも特に困っていないから」と回答した人が 38.9%



- 【全体】 空き家になっている理由は、「将来使うかもしれないから」、「空き家のままでも特に困っていないから」が 38.9%、「資産として所有しておきたいから」が 27.8%となっている。
- 【性別】 「将来使うかもしれないから」、「空き家のままでも特に困っていないから」、「資産として所有しておきたいから」は、女性が男性より 16.9 ポイント以上高くなっている。
- 【年代別】 「将来使うかもしれないから」が 30 歳代（100.0%）で最も高く、次いで 70 歳以上（62.5%）、60 歳代（25.0%）となっている。

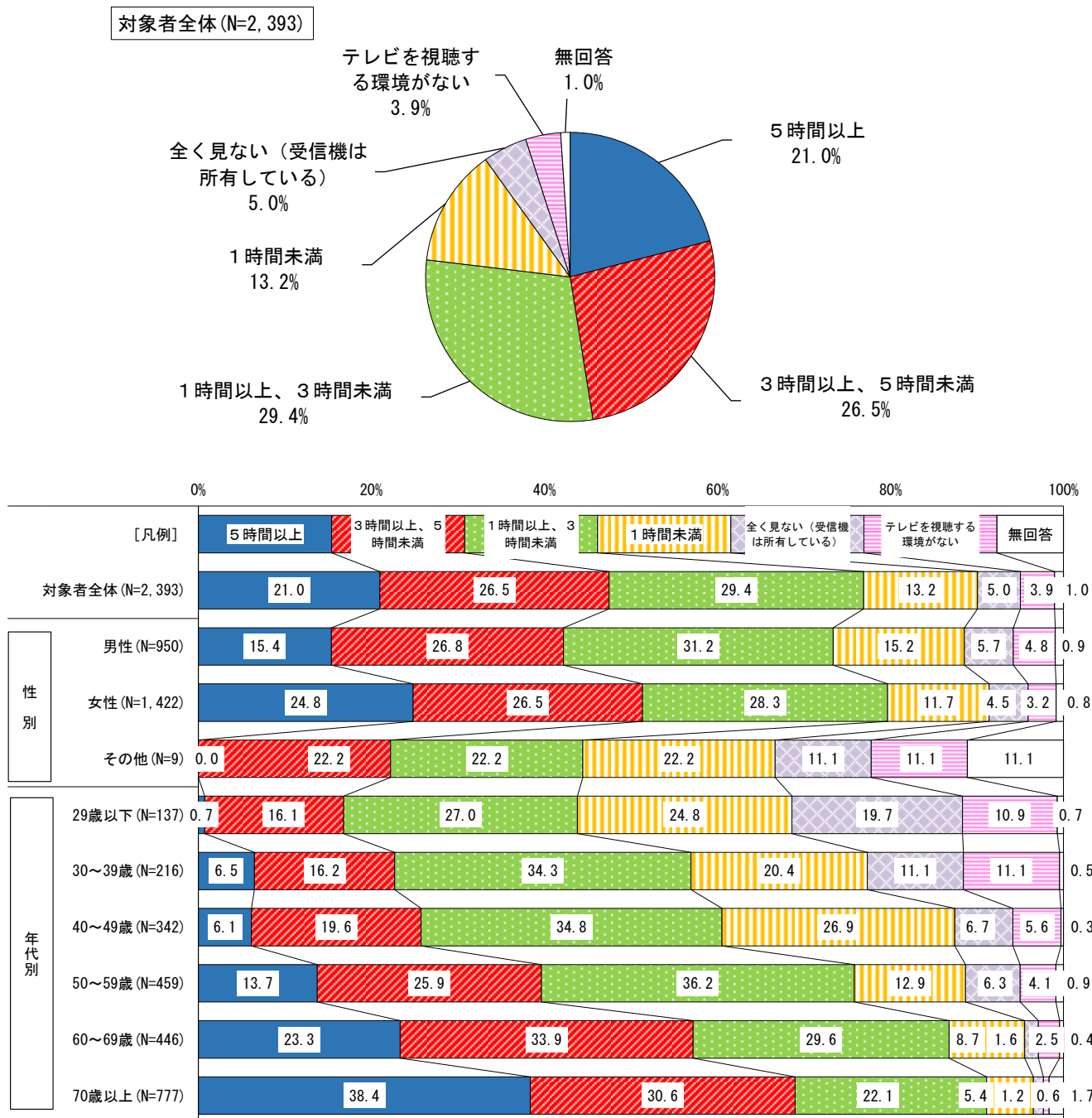
(4)テレビ・ラジオの視聴状況等について

◇テレビの視聴状況(平日)

問6 あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】

平日のテレビの視聴状況は、「1時間以上、3時間未満」が29.4%



【全 体】平日のテレビの視聴状況は、「1時間以上、3時間未満」が29.4%、「3時間以上、5時間未満」が26.5%、「5時間以上」が21.0%となっている。

【性 別】「5時間以上」は、女性が24.8%と、男性の15.4%より9.4ポイント高くなっている。

【年代別】「全く見ない (受信機は所有している)」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

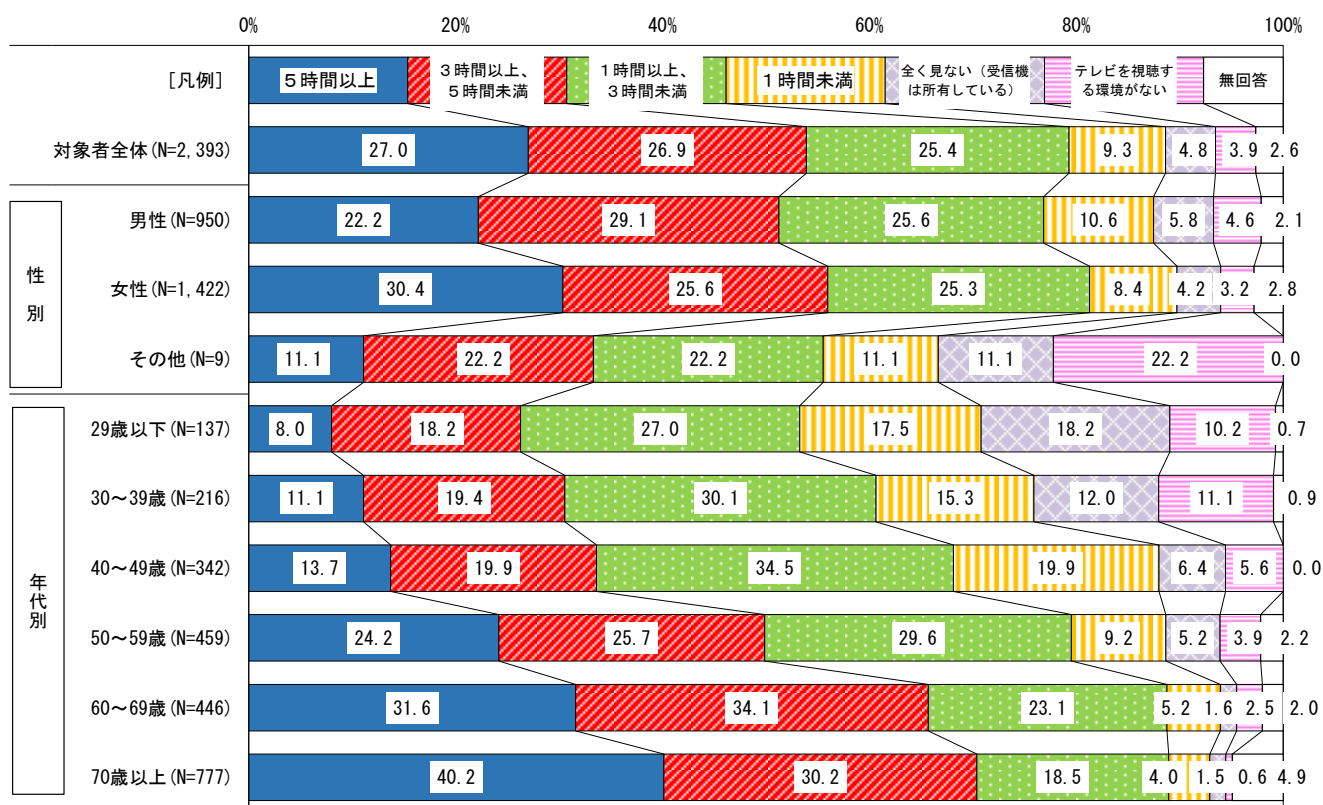
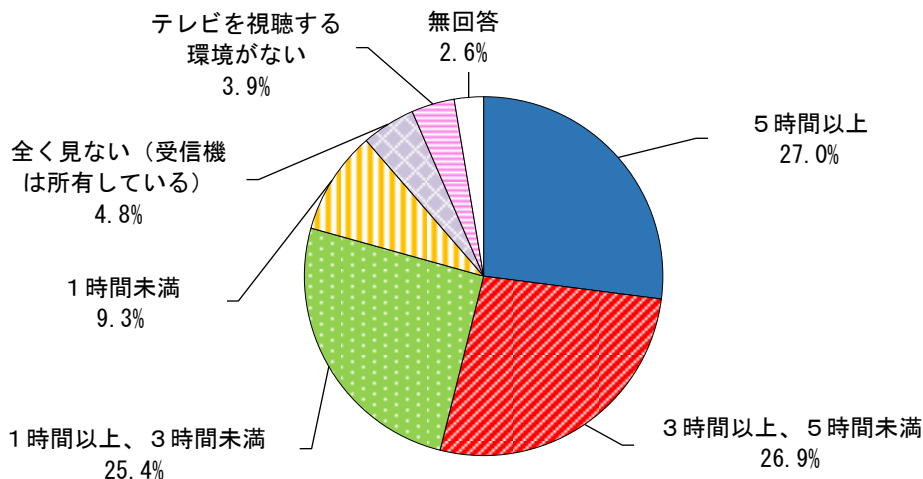
◇テレビの視聴状況(土日・祝日)

問6 あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【土日・祝日】

土日・祝日のテレビの視聴状況は、「5時間以上」が27.0%

対象者全体 (N=2,393)



【全 体】土日・祝日のテレビの視聴状況は、「5時間以上」が27.0%、「3時間以上、5時間未満」が26.9%、「1時間以上、3時間未満」が25.4%となっている。

【性 別】「5時間以上」は女性が30.4%と、男性の22.2%より8.2ポイント高くなっている。

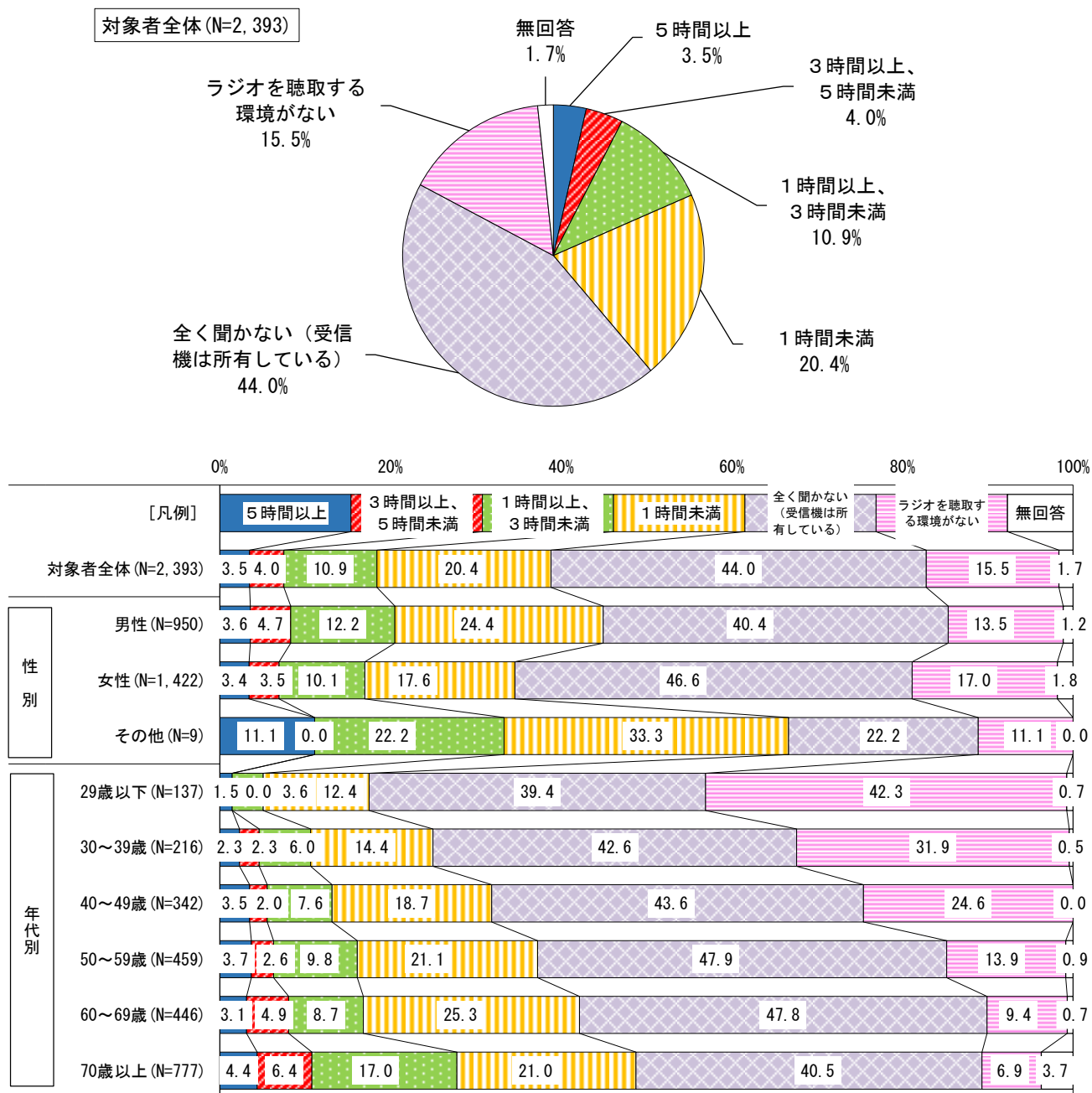
【年代別】「5時間以上」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。「全く見ない（受信機は所有している）」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇ラジオの聴取時間(平日)

問7 あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】

平日のラジオの聴取状況は「1時間未満」が20.4%



【全 体】平日のラジオの聴取状況は、「全く聞かない (受信機は所有している)」が44.0%、「1時間未満」が20.4%、「ラジオを聴取する環境がない」が15.5%となっている。

【性 別】「1時間未満」は、男性が24.4%と、女性の17.6%より6.8ポイント高くなっている。また、「全く聞かない (受信機は所有している)」は、女性が46.6%と、男性の40.4%より6.2ポイント高くなっている。

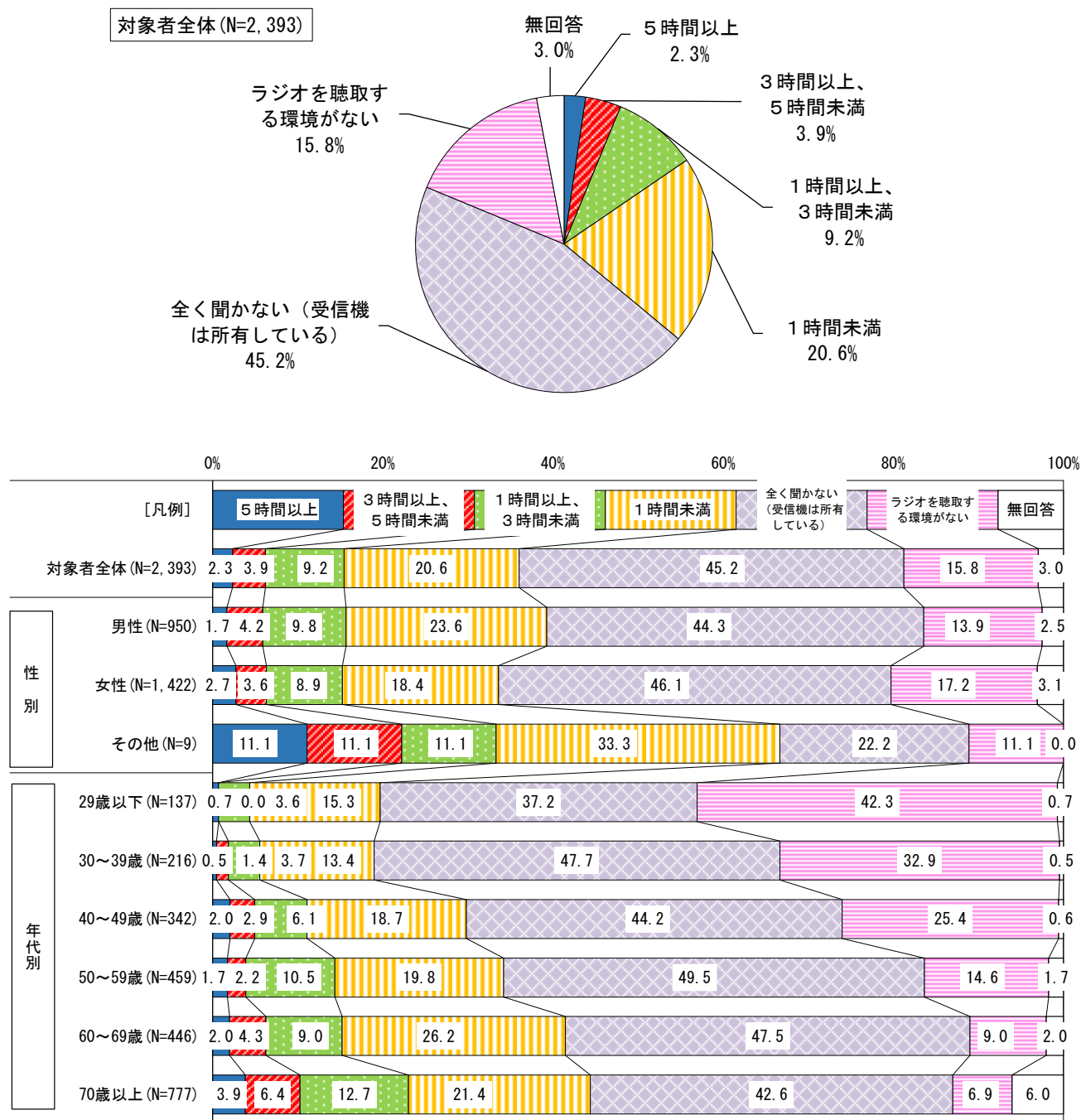
【年代別】「ラジオを聴取する環境がない」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇ラジオの聴取時間(土日・祝日)

問7 あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【土日・祝日】

土日・祝日のラジオの聴取状況は「1時間未満」が20.6%



【全 体】 土日・祝日のラジオの聴取状況は、「全く聞かない（受信機は所有している）」が45.2%、「1時間未満」が20.6%、「ラジオを聴取する環境がない」が15.8%となっている。

【性 別】 「1時間未満」は、男性が23.6%と、女性の18.4%より5.2ポイント高くなっている。

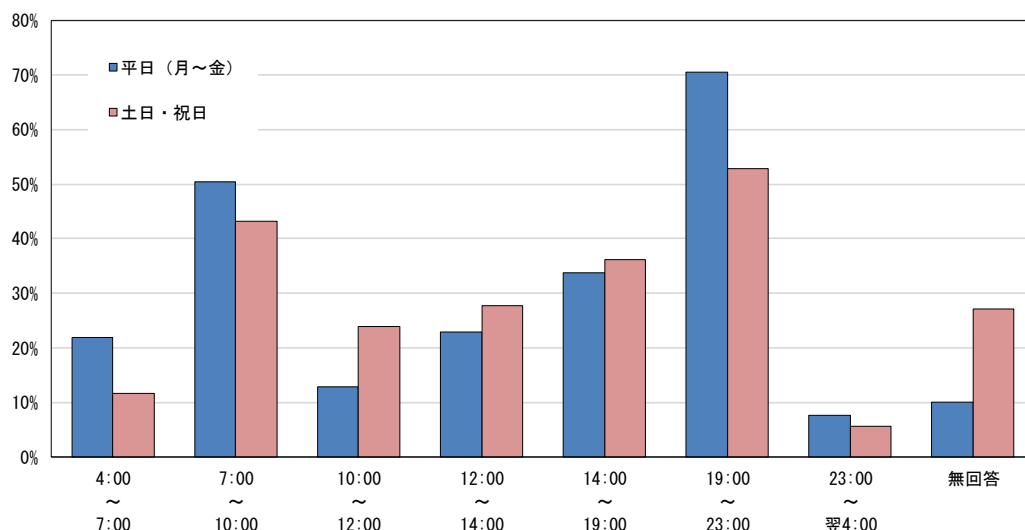
【年代別】 「ラジオを聴取する環境がない」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇テレビを視聴する時間帯

問8 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

【テレビ】

テレビを最も視聴している時間帯は、平日の「19：00～23：00」で70.5%



【平日 (月～金) テレビ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,393	21.8	50.4	12.9	23.0	33.7	70.5	7.7	10.1
性別	男性	950	22.7	44.2	11.5	18.1	29.6	67.4	8.0	11.8
	女性	1,422	21.4	54.8	13.9	26.3	36.6	72.9	7.6	8.6
	その他	9	22.2	33.3	-	11.1	11.1	55.6	-	22.2
年代別	29歳以下	137	13.1	34.3	2.2	3.6	13.9	62.8	7.3	27.0
	30～39 歳	216	14.8	43.1	6.0	6.9	20.8	60.6	7.9	20.4
	40～49 歳	342	22.2	38.9	4.1	7.3	19.3	69.3	12.3	12.0
	50～59 歳	459	31.4	40.3	8.1	8.9	26.6	75.2	11.5	10.9
	60～69 歳	446	28.0	51.8	13.2	21.7	40.6	74.9	8.5	5.6
	70 歳以上	777	16.3	66.0	23.2	47.0	47.7	70.1	3.1	5.1

【土日・祝日 テレビ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,393	11.7	43.2	23.9	27.7	36.1	52.7	5.6	27.1
性別	男性	950	13.3	41.4	24.1	27.1	34.1	46.4	5.1	29.2
	女性	1,422	10.8	44.7	23.8	28.3	37.6	57.0	6.0	25.6
	その他	9	-	11.1	11.1	11.1	22.2	44.4	-	44.4
年代別	29歳以下	137	0.7	5.8	6.6	6.6	10.9	25.5	2.9	67.9
	30～39 歳	216	4.6	25.5	16.7	10.2	20.4	31.9	3.7	50.9
	40～49 歳	342	6.4	28.9	15.2	14.9	23.4	42.7	7.0	40.6
	50～59 歳	459	12.2	35.7	22.0	19.2	28.5	50.3	9.2	32.5
	60～69 歳	446	19.3	48.9	30.3	27.6	46.9	60.5	7.2	16.1
	70 歳以上	777	13.4	62.3	30.6	47.4	49.4	64.9	3.1	10.3

対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】テレビを視聴する時間帯は、平日、土日・祝日どちらも「19:00～23:00」が最も高くなっている。

【性 別】平日の「7:00～10:00」、平日の「12:00～14:00」、平日の「14:00～19:00」、平日の「19:00～23:00」、土日・祝日の「19:00～23:00」は、女性が男性より5.5ポイント以上高くなっている。

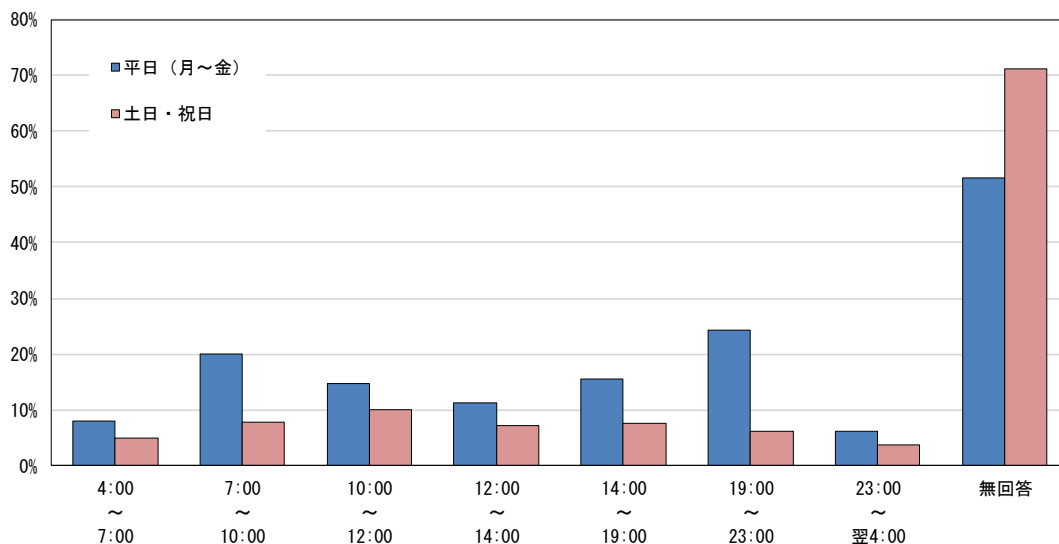
【年代別】平日の「12:00～14:00」、土日・祝日の「7:00～10:00」、土日・祝日の「12:00～14:00」、土日・祝日の「14:00～19:00」、土日・祝日「19:00～23:00」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇ラジオを聴取する時間帯

問8 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

【ラジオ】

ラジオを最も聴取している時間帯は、平日の「19:00～23:00」で24.4%



【平日 (月～金) ラジオ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,393	8.0	20.0	14.7	11.2	15.5	24.4	6.2	51.6
性別	男性	950	9.4	24.8	16.8	13.8	18.6	26.9	6.0	45.9
	女性	1,422	7.2	16.9	13.2	9.6	13.2	22.6	6.5	55.4
	その他	9	-	11.1	44.4	22.2	44.4	66.7	-	22.2
年代別	29歳以下	137	5.1	19.0	13.1	13.1	20.4	43.8	9.5	48.9
	30～39 歳	216	4.2	21.3	16.2	13.4	18.1	37.0	6.9	48.1
	40～49 歳	342	6.1	26.3	11.4	9.9	18.7	36.8	5.3	43.9
	50～59 歳	459	6.8	28.5	17.6	14.6	21.4	35.5	5.2	46.6
	60～69 歳	446	7.8	23.3	14.1	13.2	16.4	16.1	5.8	53.6
	70 歳以上	777	11.5	10.4	14.8	8.0	8.8	10.3	6.8	57.7

【土日・祝日 ラジオ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,393	4.8	7.7	10.1	7.1	7.6	6.1	3.8	71.1
性別	男性	950	5.2	8.8	10.6	8.2	8.8	6.5	3.6	68.8
	女性	1,422	4.7	7.0	9.5	6.3	6.5	5.7	4.0	72.9
	その他	9	-	11.1	33.3	22.2	33.3	44.4	-	33.3
年代別	29歳以下	137	1.5	3.6	1.5	1.5	5.1	7.3	1.5	85.4
	30～39 歳	216	0.9	5.6	5.1	3.7	5.1	5.1	1.9	83.3
	40～49 歳	342	2.3	8.8	8.2	7.0	9.4	6.7	2.3	73.7
	50～59 歳	459	2.8	8.1	11.3	9.6	9.6	5.9	1.7	73.0
	60～69 歳	446	4.5	9.9	12.6	9.9	8.7	4.0	3.8	66.8
	70 歳以上	777	9.1	7.2	11.7	6.2	6.0	7.5	6.7	65.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】ラジオを聴取する時間帯は、平日では「19:00～23:00」が、土日・祝日では「10:00～12:00」が最も高くなっている。

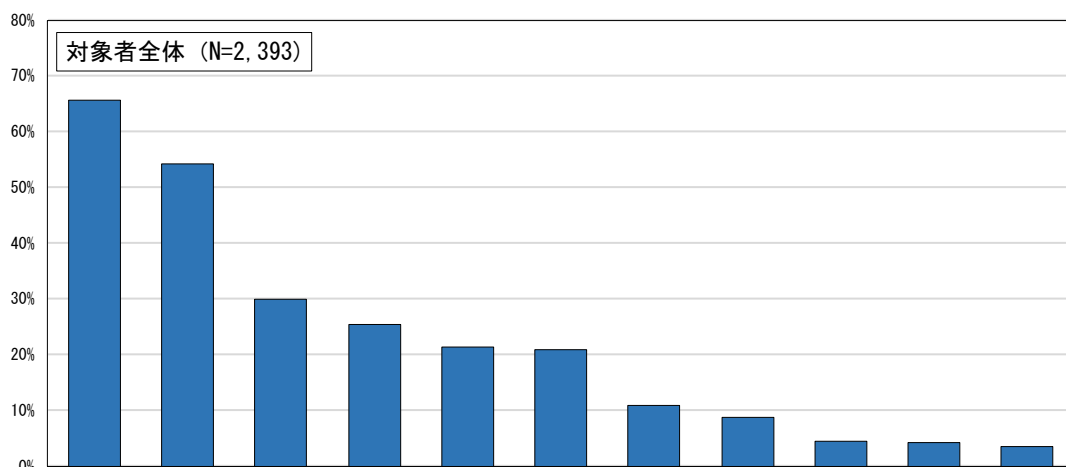
【性 別】平日の「7:00～10:00」、平日の「14:00～19:00」は、男性が女性より5.4ポイント以上高くなっている。

【年代別】平日の「19:00～23:00」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇テレビやラジオの視聴目的

問9 あなたは、こういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

テレビやラジオの視聴目的は「好きな番組を視聴するため」が65.6%



		対象者数	好きな番組を視聴するため	自分の興味ある情報収集のため	習慣として視聴しているため	運転中や家事、作業中などのBGMとして	好きなアーティストやタレントを視聴するため	家族が見ているから	寝る前などリラックスするため	家族や友人、知人との話のきっかけにするため	その他	特になし	無回答
		(%)											
対象者全体		2,393	65.6	54.3	30.0	25.4	21.4	20.8	10.9	8.8	4.3	4.2	3.4
性別	男性	950	60.8	56.3	28.6	26.1	13.8	18.0	10.0	8.8	4.1	5.5	3.7
	女性	1,422	69.2	53.1	30.9	25.0	26.6	22.9	11.5	8.9	4.6	3.3	3.0
	その他	9	44.4	55.6	44.4	22.2	-	11.1	22.2	-	-	11.1	-
年代別	29歳以下	137	54.7	32.8	15.3	23.4	36.5	27.7	6.6	13.9	2.2	14.6	5.1
	30～39 歳	216	47.2	46.3	20.4	30.1	26.4	28.7	6.9	8.3	2.8	11.1	5.6
	40～49 歳	342	52.6	46.8	24.6	32.5	22.5	28.7	6.1	8.5	3.8	7.9	1.5
	50～59 歳	459	64.9	55.3	25.7	35.3	29.0	20.3	7.8	7.4	4.8	3.1	3.3
	60～69 歳	446	73.1	60.8	32.7	28.9	20.0	17.5	11.7	8.3	4.9	2.0	2.0
	70 歳以上	777	75.2	59.5	39.0	14.0	13.0	16.5	16.3	9.4	4.9	0.8	4.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】テレビやラジオの視聴目的は、「好きな番組を視聴するため」が65.6%、「自分の興味ある情報収集のため」が54.3%、「習慣として視聴しているため」が30.0%となっている。

【性 別】「好きな番組を視聴するため」、「好きなアーティストやタレントを視聴するため」は、女性が男性より8.4ポイント以上高くなっている。

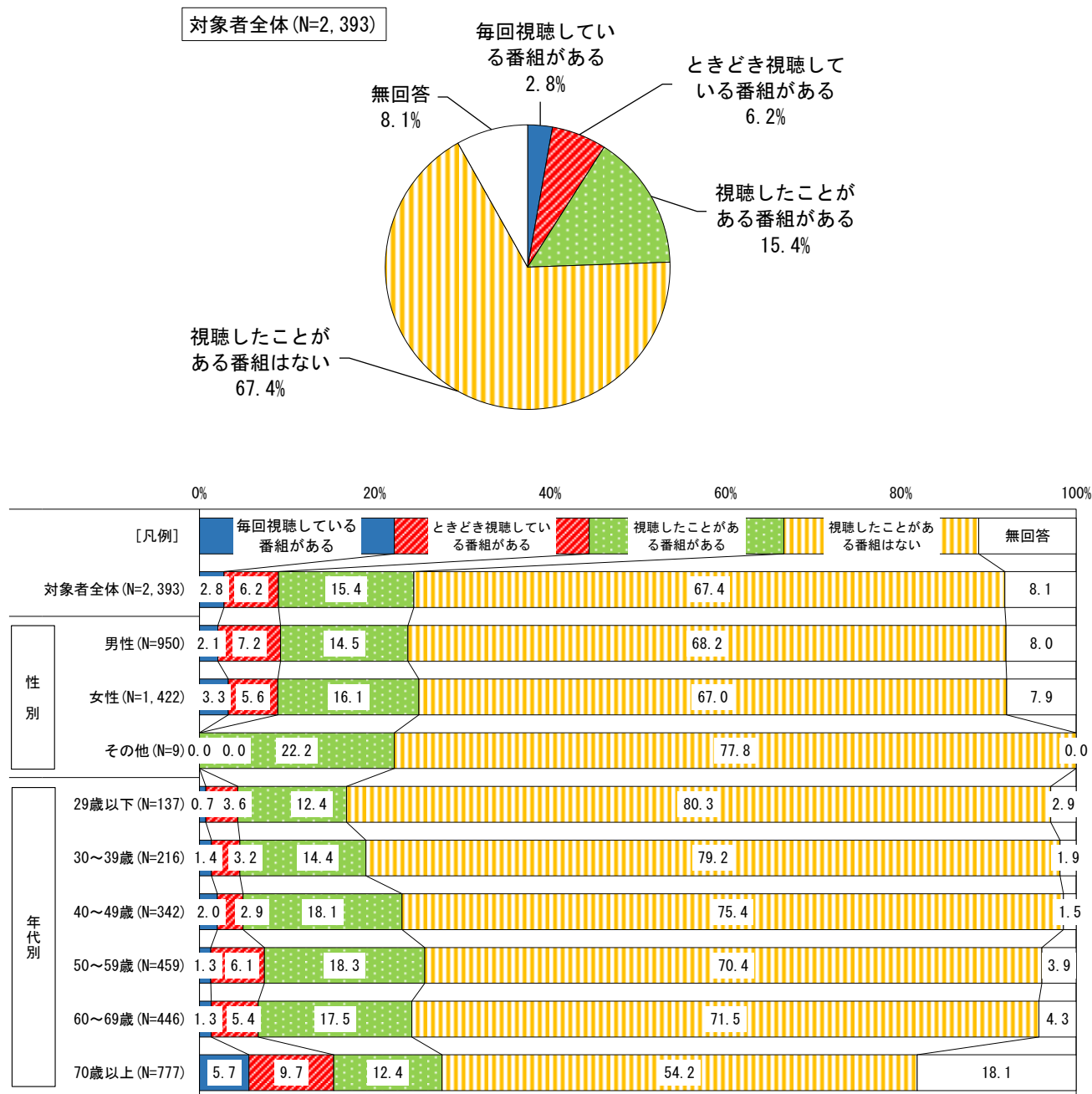
【年代別】「習慣として視聴しているため」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇札幌市の広報番組視聴の有無

問 10 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌市の広報番組を“視聴したことがある”人が24.4%

※“視聴したことがある”＝（「毎回視聴している番組がある」＋「ときどき視聴している番組がある」＋「視聴したことがある番組がある」）



【全 体】札幌市の広報番組視聴の有無は、「毎回視聴している番組がある」が2.8%、「ときどき視聴している番組がある」が6.2%、「視聴したことがある番組がある」が15.4%、合わせると24.4%となっている。一方で、「視聴したことがある番組はない」が67.4%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

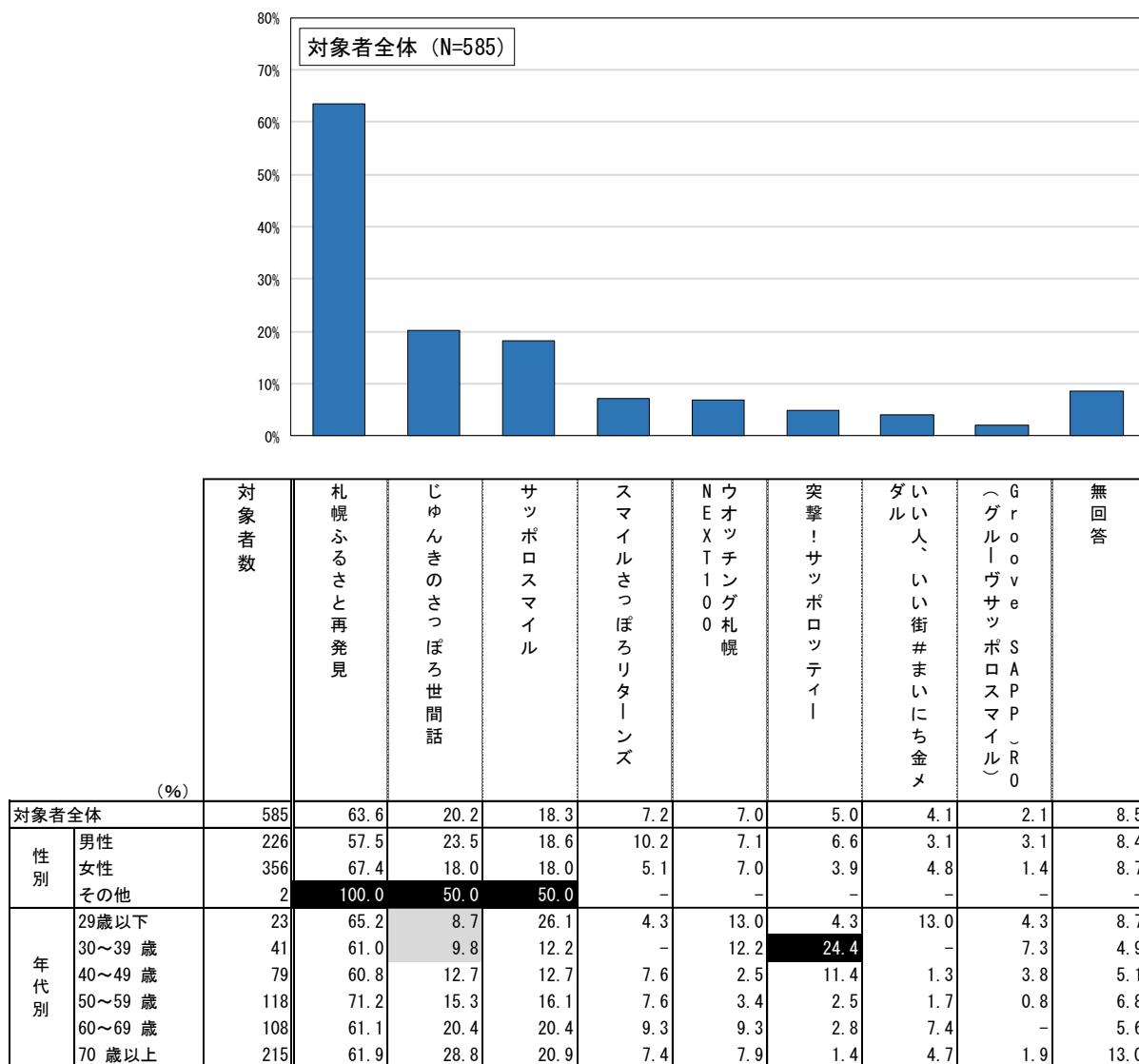
【年代別】「毎回視聴している番組がある」は、70歳以上（5.7%）で最も高く、次いで40歳代（2.0%）、30歳代（1.4%）となっている。

◇視聴したことがある広報番組

≪問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 とときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。≫

問10-1 あなたが視聴したことがある広報番組を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「札幌ふるさと再発見」を視聴したことがある人が63.6%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】視聴したことがある広報番組は、「札幌ふるさと再発見」が63.6%、「じゅんきのさっぽろ世間話」が20.2%、「サッポロスマイル」が18.3%となっている。

【性 別】「じゅんきのさっぽろ世間話」、「スマイルさっぽろリターンズ」は、男性が女性より5.1ポイント以上高くなっている。また、「札幌ふるさと再発見」は、女性が67.4%と、男性の57.5%より9.9ポイント高くなっている。

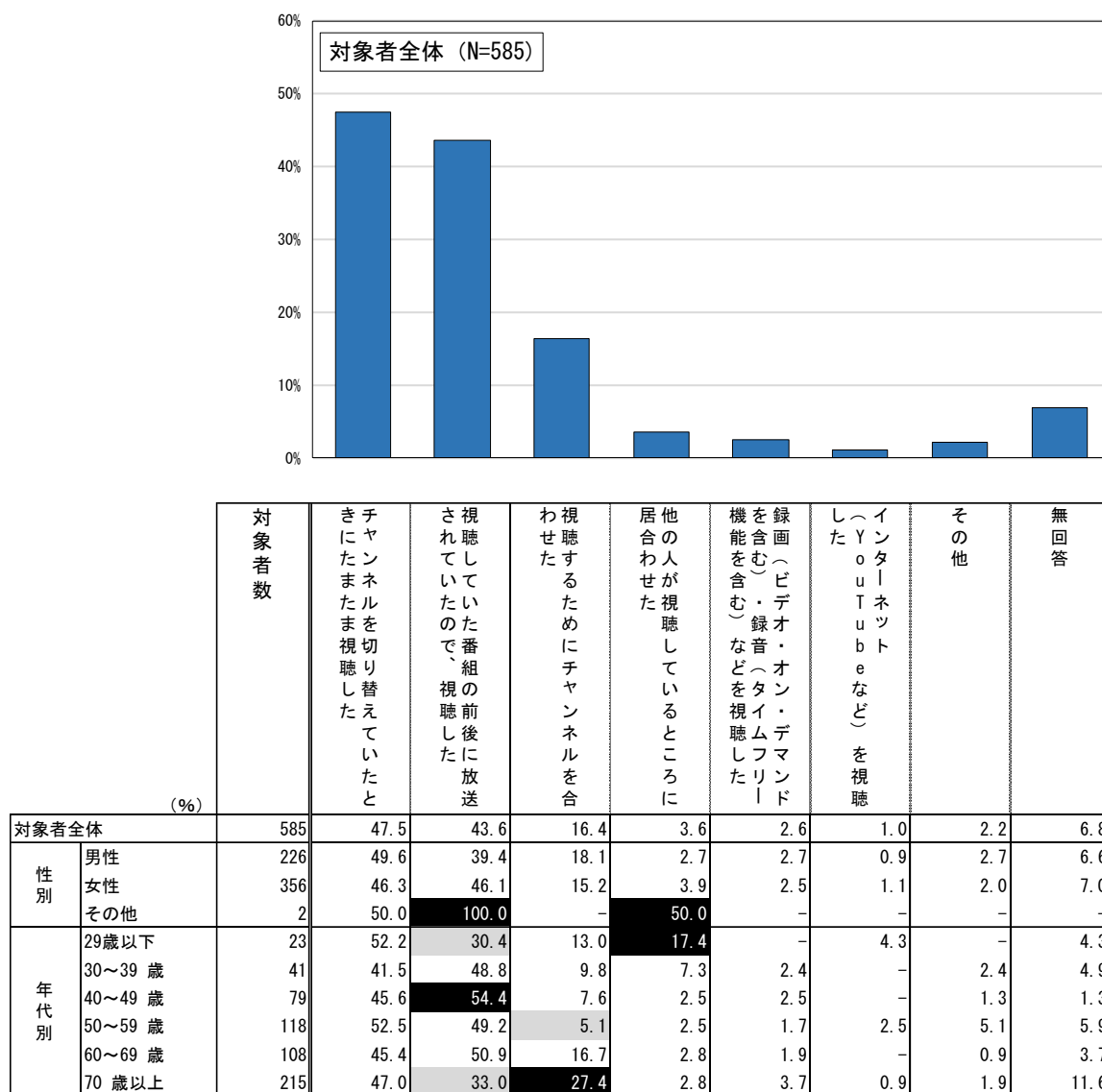
【年代別】「じゅんきのさっぽろ世間話」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇広報番組を視聴した時の状況

≪引き続き、問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 とときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きます。≫

問10-2 あなたが広報番組を視聴した時の状況を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

広報番組を視聴した時の状況は、「チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した」人が47.5%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】 広報番組を視聴した時の状況は、「チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した」が47.5%、「視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した」が43.6%、「視聴するためにチャンネルを合わせた」が16.4%となっている。

【性 別】 「視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した」は、女性が46.1%と、男性の39.4%より6.7ポイント高くなっている。

【年代別】 29歳以下、50歳代、70歳以上では「チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した」が、30歳代、40歳代、60歳代では「視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した」が最も高くなっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

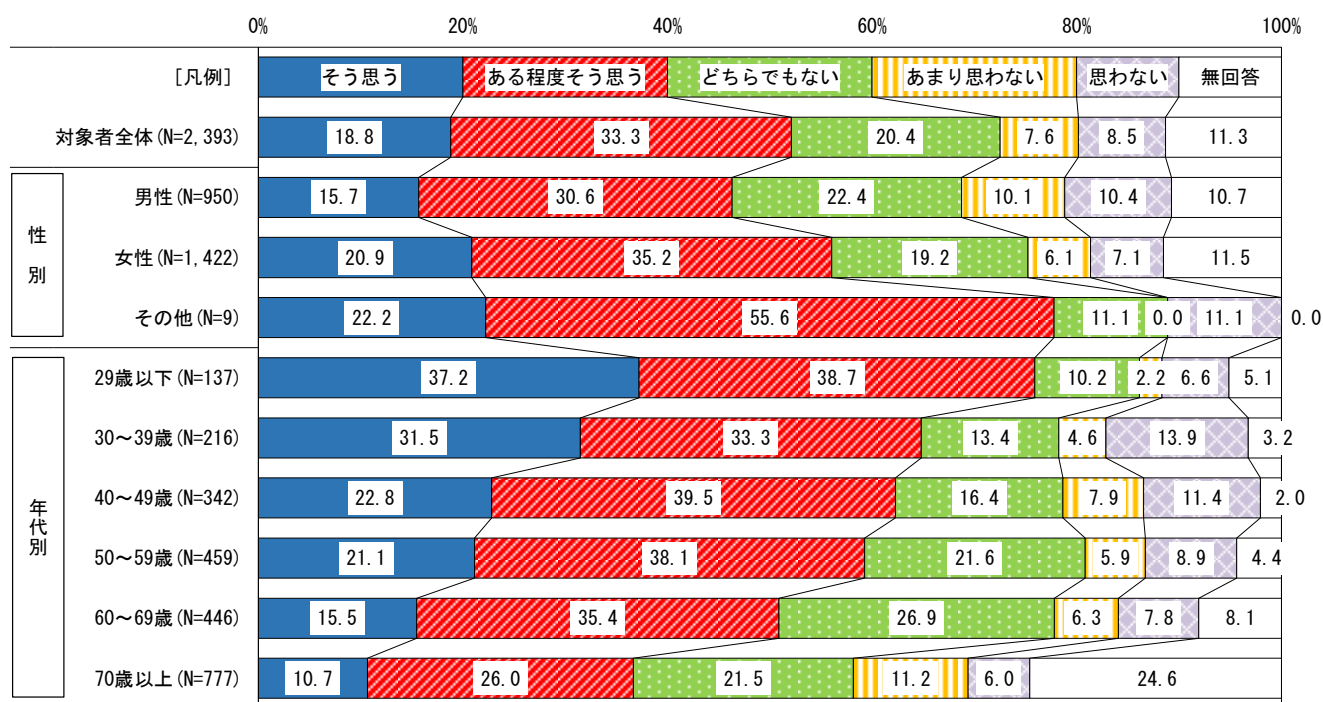
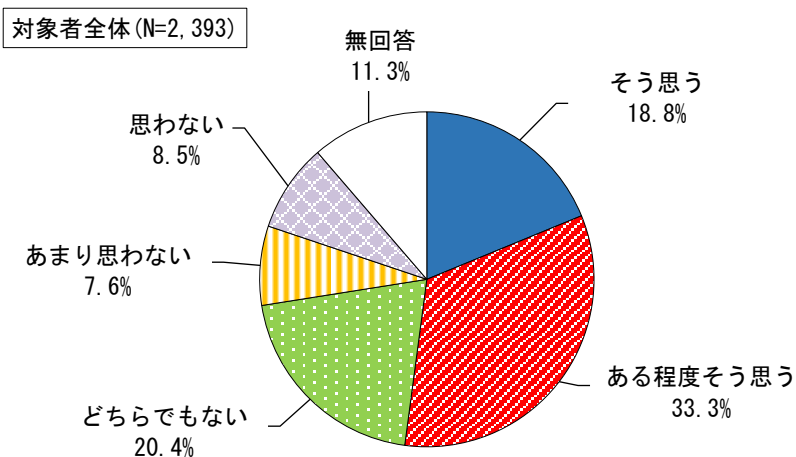
「皆さまにお聞きます。」

問 1 1 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

1 視聴しやすい時間帯に放送している

視聴しやすい時間帯に放送していることは「きっかけになる」と回答した人が52.1%

※「きっかけになる」＝（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）



【全 体】視聴しやすい時間帯に放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が18.8%、「ある程度そう思う」が33.3%、合わせると52.1%となっている。一方で、「あまり思わない」が7.6%、「思わない」が8.5%、合わせると16.1%となっている。

【性 別】「そう思う」は、女性が20.9%と、男性の15.7%より5.2ポイント高くなっている。

【年代別】「そう思う」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

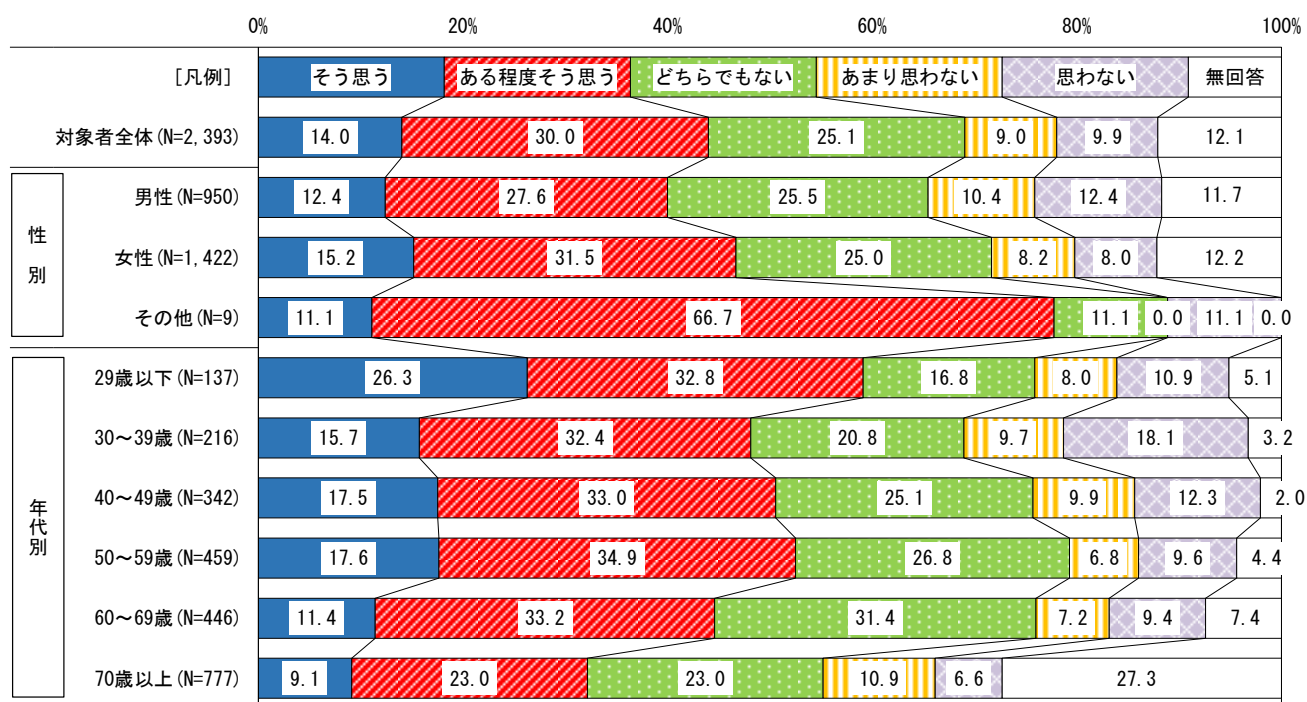
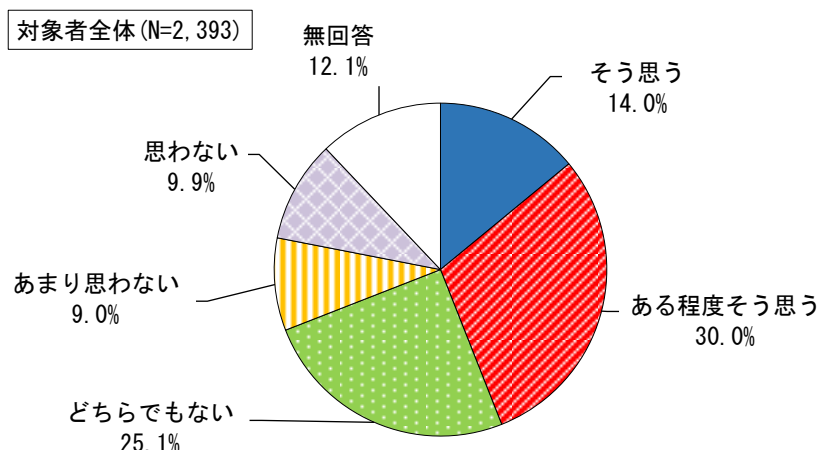
「皆さまにお聞きます。」

問 1 1 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

2 さまざまなチャンネル（局）で放送している

さまざまなチャンネル（局）で放送していることは“きっかけになる”と回答した人が44.0%

※ “きっかけになる” = 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」



【全 体】さまざまなチャンネル（局）で放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が14.0%、「ある程度そう思う」が30.0%、合わせると44.0%となっている。一方で、「あまり思わない」が9.0%、「思わない」が9.9%、合わせると18.8%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「そう思う」は、29歳以下（26.3%）で最も高く、次いで50歳代（17.6%）、40歳代（17.5%）となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

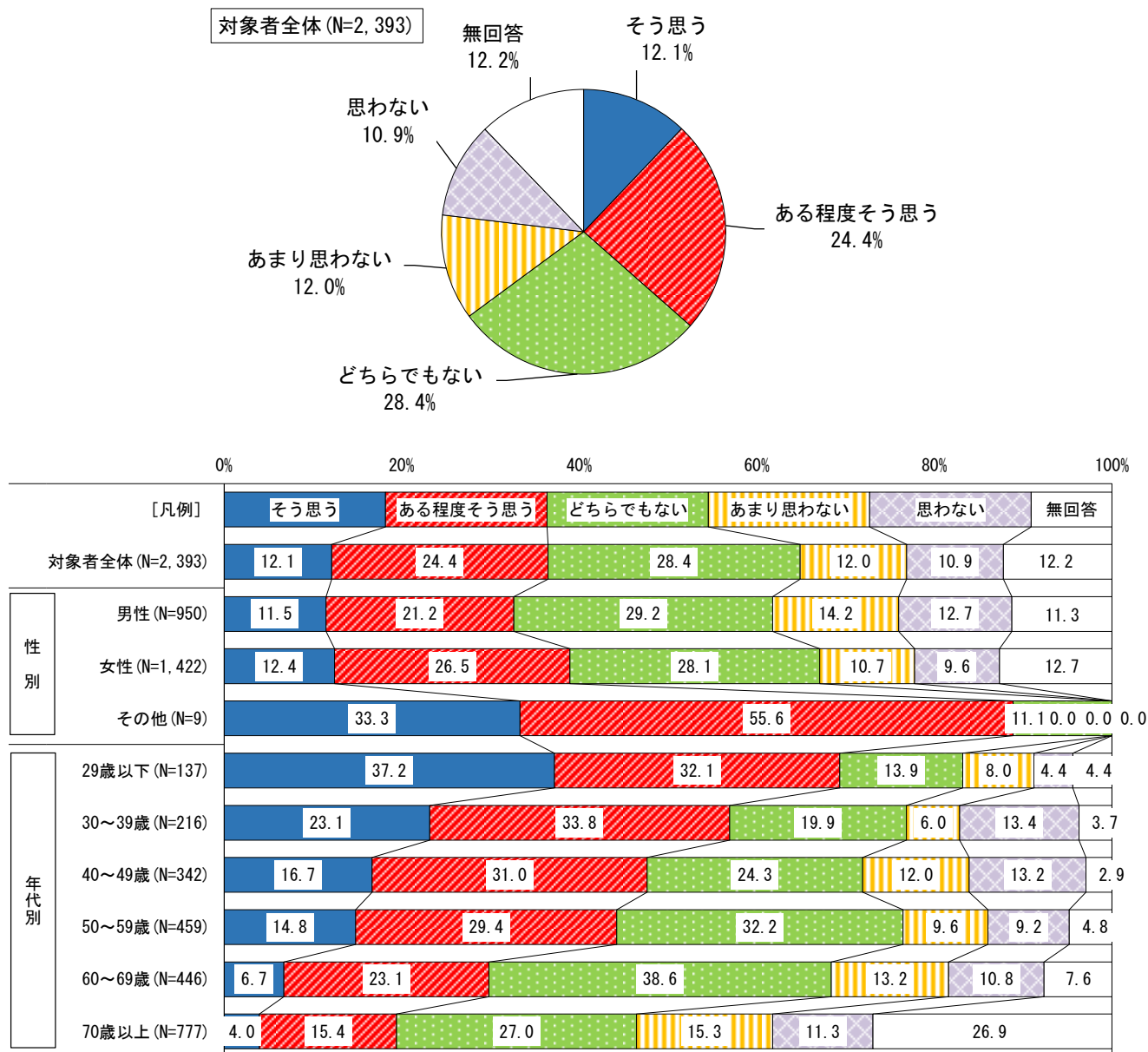
「皆さまにお聞きます。」

問11 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると感じますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

3 著名人や有名人が出演している

著名人や有名人が出演していることは「きっかけになる」と回答した人が36.5%

※「きっかけになる」＝（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）



【全 体】著名人や有名人が出演していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が12.1%、「ある程度そう思う」が24.4%、合わせると36.5%となっている。一方で、「あまり思わない」が12.0%、「思わない」が10.9%、合わせると22.9%となっている。

【性 別】「ある程度そう思う」は、女性が26.5%と、男性の21.2%より5.3ポイント高くなっている。

【年代別】「そう思う」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

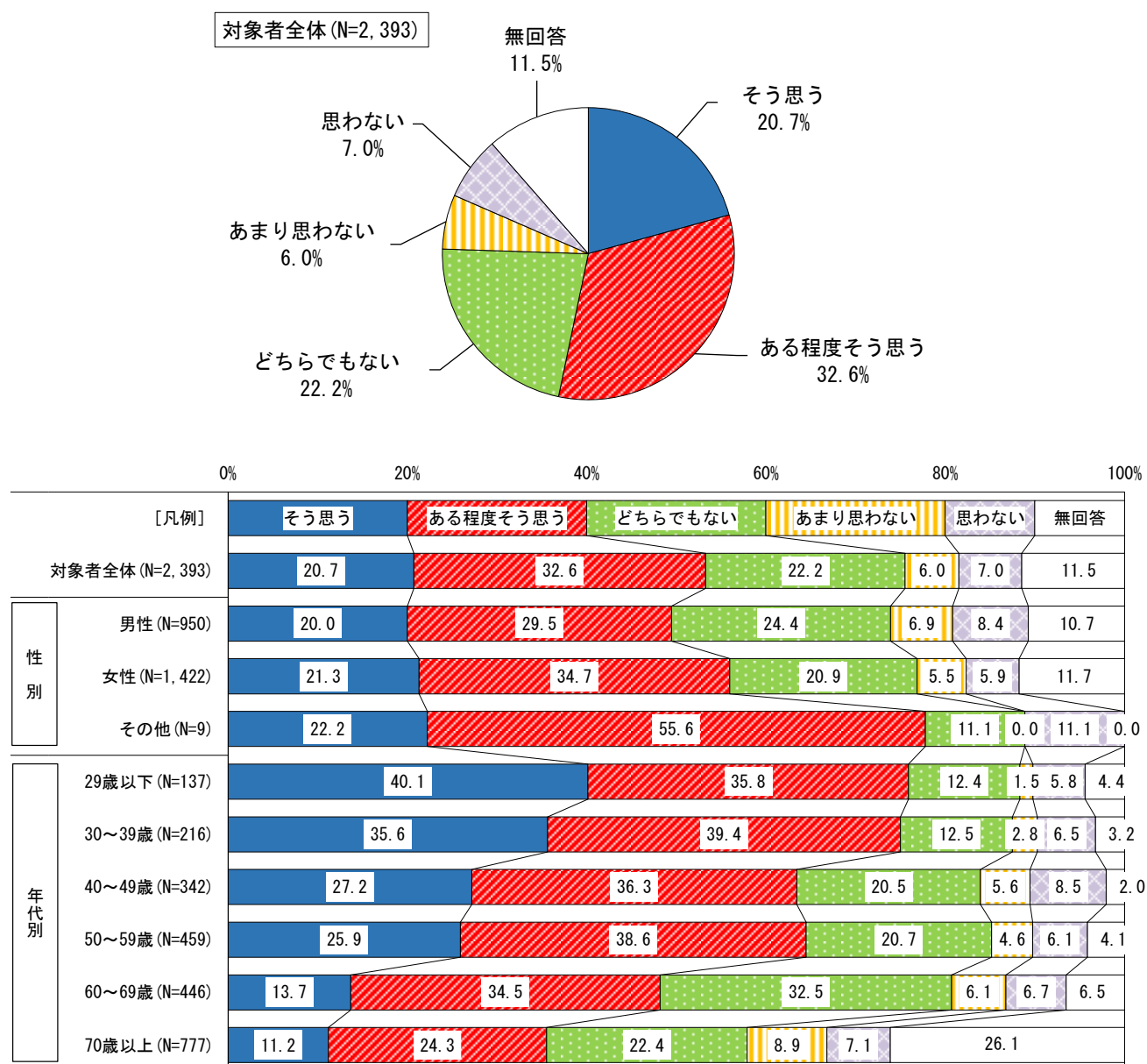
「皆さまにお聞きます。」

問 1 1 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると感じますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

4 自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送している

自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送していることは“きっかけになる”と回答した人が53.3%

※ “きっかけになる” = 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」



【全 体】自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が20.7%、「ある程度そう思う」が32.6%、合わせると53.3%となっている。一方で、「あまり思わない」が6.0%、「思わない」が7.0%、合わせると13.0%となっている。

【性 別】「ある程度そう思う」は、女性が34.7%と、男性の29.5%より5.2ポイント高くなっている。

【年代別】「そう思う」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

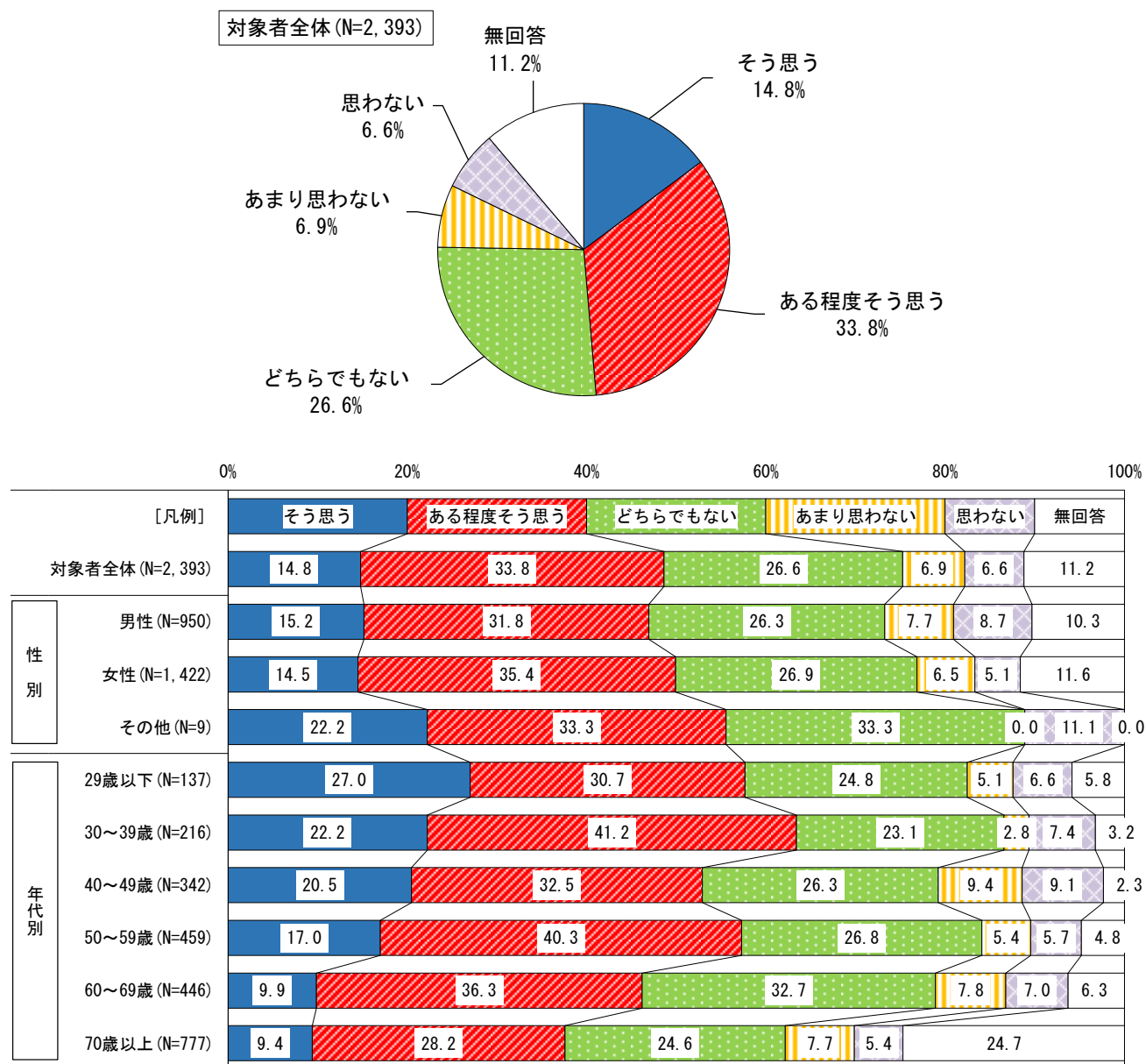
「皆さまにお聞きます。」

問 1 1 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

5 自分が関心のある市政情報を放送している

自分が関心のある市政情報を放送していることは“きっかけになる”と回答した人が48.6%

※ “きっかけになる” = (「そう思う」 + 「ある程度そう思う」)



【全 体】自分が関心のある市政情報を放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が14.8%、「ある程度そう思う」が33.8%、合わせると48.6%となっている。一方で、「あまり思わない」が6.9%、「思わない」が6.6%、合わせると13.5%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「そう思う」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

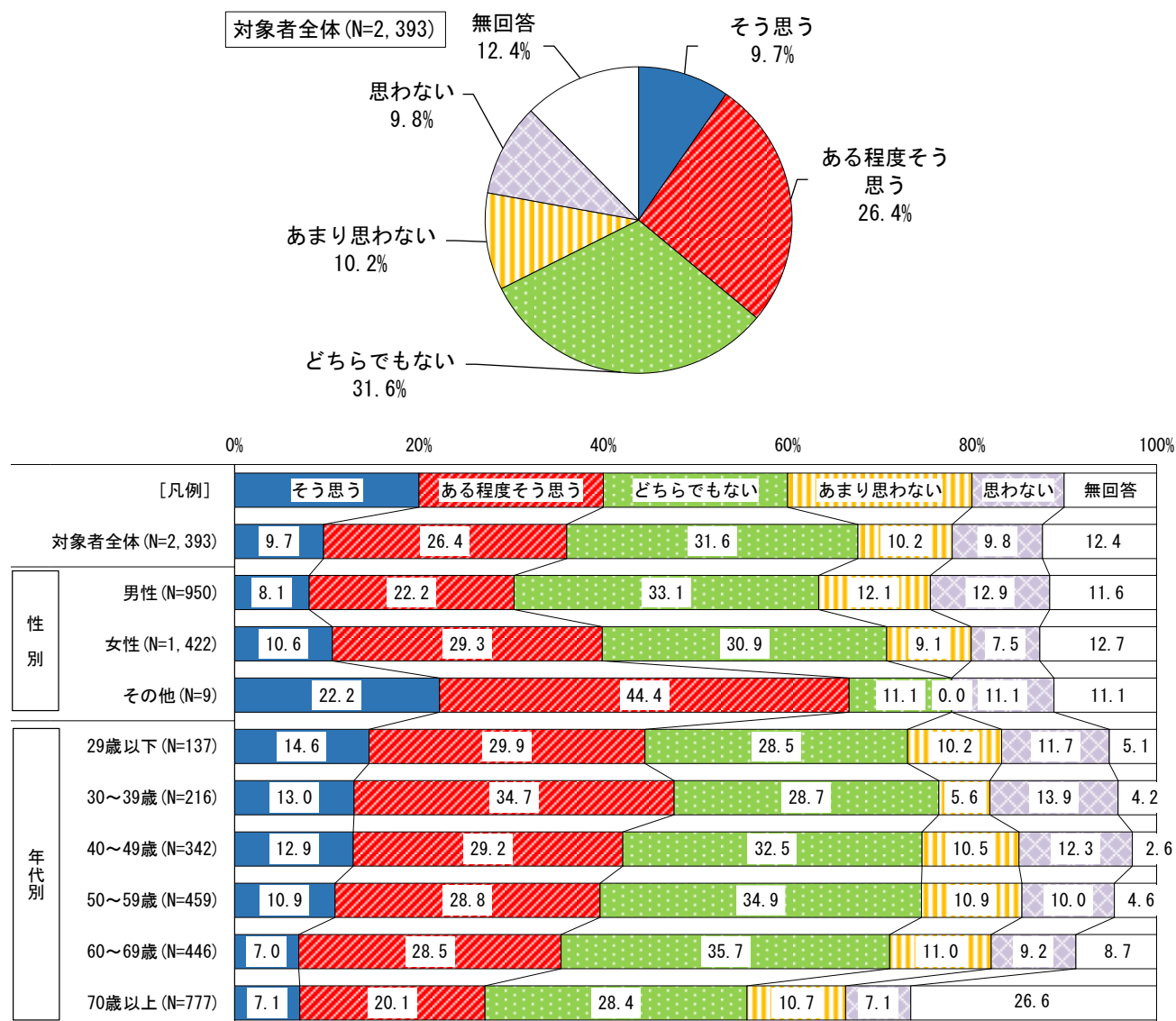
「皆さまにお聞きます。」

問 1 1 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

6 事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされている

事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされていることは“きっかけになる”と回答した人が36.0%

※ “きっかけになる” = 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」



【全 体】事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされていることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が9.7%、「ある程度そう思う」が26.4%、合わせると36.0%となっている。一方で、「あまり思わない」が10.2%、「思わない」が9.8%、合わせると20.0%となっている。

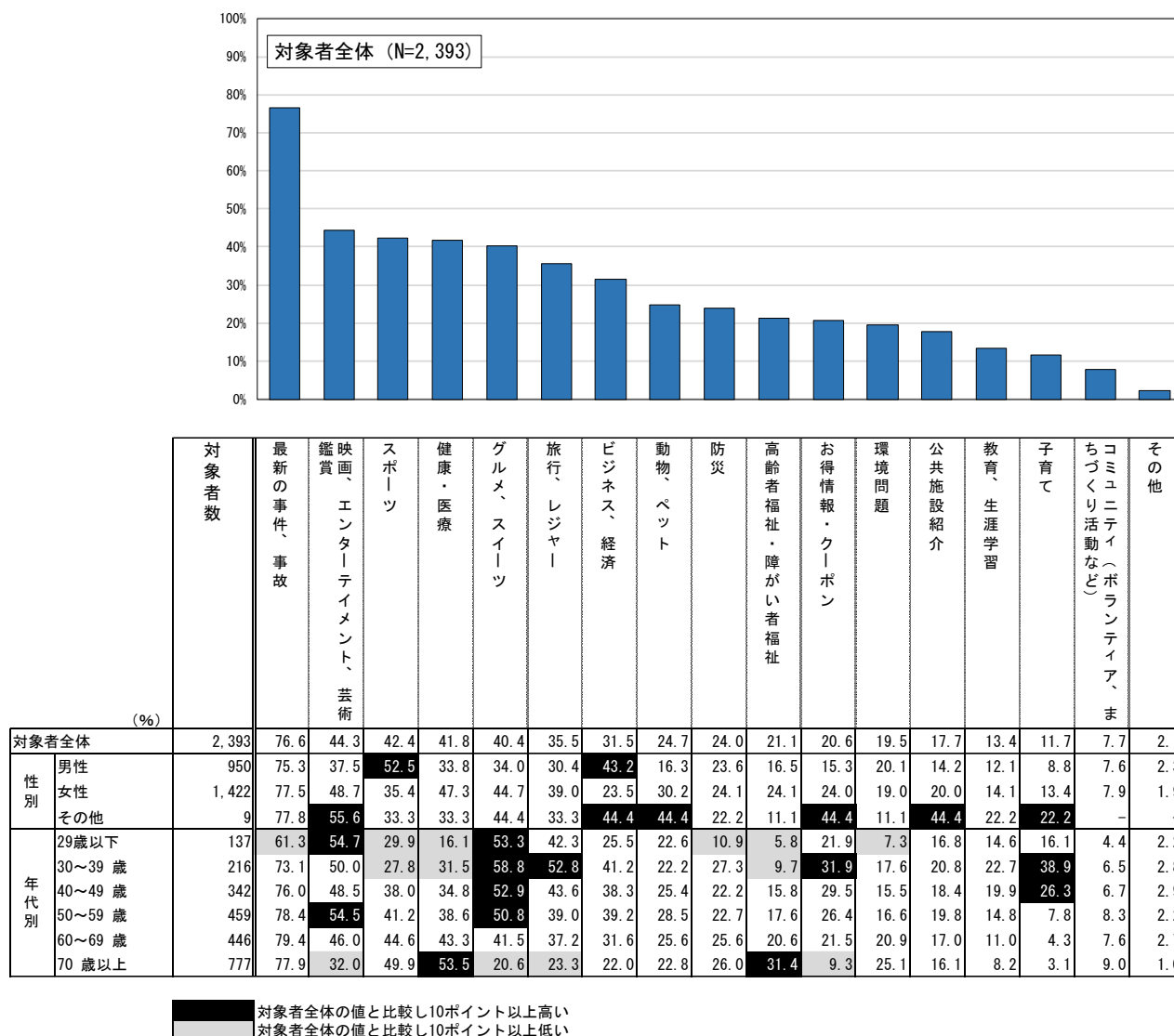
【性 別】「思わない」は、男性が12.9%と、女性の7.5%より5.4ポイント高くなっている。「ある程度そう思う」は、女性が29.3%と、男性の22.2%より7.1ポイント高くなっている。

【年代別】「そう思う」が20歳代（14.6%）で最も高く、次いで30歳代（13.0%）、40歳代（12.9%）となっている。

◇関心を持っている情報

問 1 2 あなたは、テレビやラジオの視聴に関わらず、どのような情報に関心を持っていますか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

関心を持っている情報は、「最新の事件、事故」が76.6%



【全 体】関心を持っている情報は、「最新の事件、事故」が76.6%、「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」が44.3%、「スポーツ」が42.4%となっている。

【性 別】「スポーツ」、「ビジネス、経済」は、男性が女性より17.1ポイント以上高くなっている。また、「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」、「健康・医療」、「グルメ、スイーツ」、「旅行、レジャー」、「動物、ペット」、「高齢者福祉・障がい者福祉」、「お得情報・クーポン」、「公共施設紹介」は女性が男性より5.8ポイント以上高くなっている。

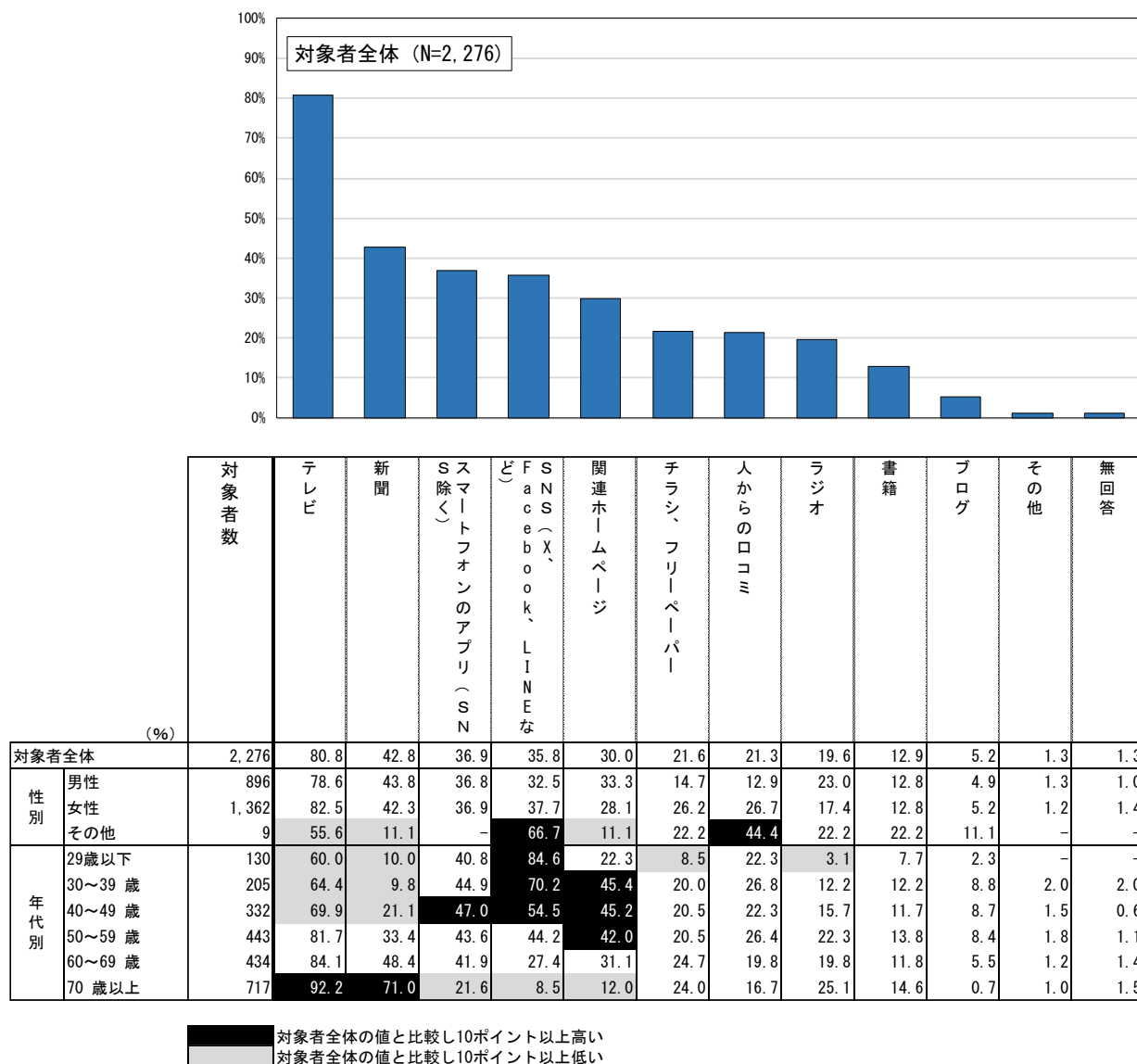
【年代別】「健康・医療」、「高齢者福祉・障がい者福祉」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇関心がある情報の入手方法

≪問12で「1」から「17」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きします。≫

問12-1 問12で関心があると答えた情報を入手する手段として、次の中から、あなたが利用しているものにいくつでも○をつけてください。

関心がある情報の入手方法は、「テレビ」が80.8%



【全 体】関心がある情報の入手方法は、「テレビ」が80.8%、「新聞」が42.8%、「スマートフォンのアプリ（SNS除く）」が36.9%となっている。

【性 別】「関連ホームページ」、「ラジオ」は、男性が女性より5.2ポイント以上高くなっている。また、「チラシ、フリーペーパー」、「人からの口コミ」は、女性が男性より11.5ポイント以上高くなっている。

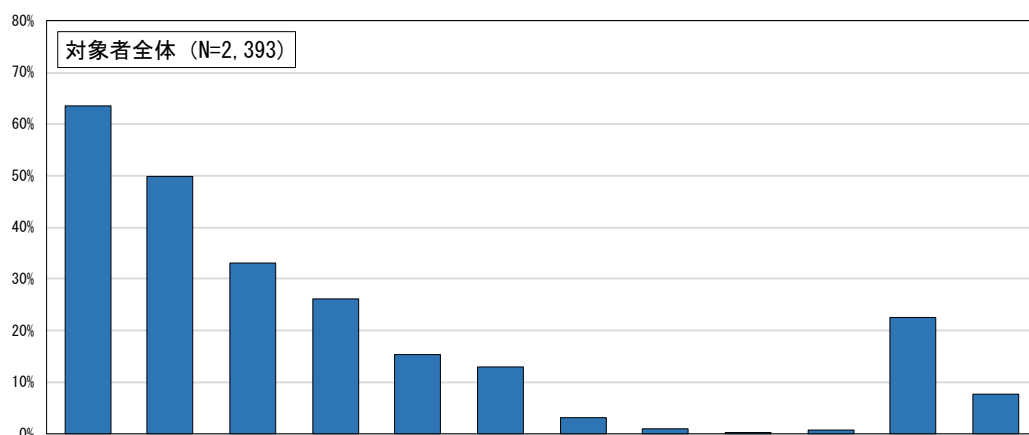
【年代別】「テレビ」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「SNS（X、Facebook、LINEなど）」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇SNSの利用状況

「皆さまにお聞きます。」

問13 あなたは、SNSを利用していますか。利用しているものにいくつでも○をつけてください。

SNSの利用状況は、「LINE（ライン）」と回答した人が63.6%



	対象者数	LINE (ライン)	YouTube (ユーチューブ)	Instagram (インスタグラム)	X (エックス)	Facebook (フェイスブック)	TikTok (ティックトック)	Pinterest (ピンタレスト)	Mixi (ミクシイ)	Snapchat (スナップチャット)	その他	SNSは利用していない	無回答
	(%)												
対象者全体	2,393	63.6	49.8	33.1	26.2	15.3	13.0	3.1	1.0	0.2	0.7	22.4	7.7
性別													
男性	950	61.7	53.6	26.0	28.6	18.4	10.9	2.4	1.2	-	0.8	23.5	5.6
女性	1,422	65.0	47.2	37.8	24.6	13.3	14.5	3.3	0.8	0.4	0.6	21.9	9.0
その他	9	88.9	77.8	44.4	44.4	22.2	11.1	22.2	-	-	-	11.1	-
年代別													
29歳以下	137	91.2	84.7	81.0	77.4	8.0	42.3	16.8	0.7	2.2	0.7	2.2	2.2
30～39 歳	216	91.2	81.5	70.8	62.5	33.3	26.9	5.6	2.3	-	0.9	2.8	0.5
40～49 歳	342	84.2	71.3	53.2	38.0	26.9	20.8	4.4	2.6	-	0.3	8.5	0.9
50～59 歳	459	81.3	62.7	44.2	33.3	18.7	13.9	2.2	1.3	0.4	1.1	9.6	2.4
60～69 歳	446	69.3	50.2	24.7	17.3	16.6	9.6	2.2	0.2	-	0.9	18.8	4.0
70 歳以上	777	28.8	17.5	3.6	3.2	4.0	2.1	0.3	0.1	-	0.4	47.2	18.8

対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い

対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】SNSの利用状況は、「LINE（ライン）」が63.6%、「YouTube（ユーチューブ）」が49.8%、「Instagram（インスタグラム）」が33.1%となっている。

【性 別】「YouTube（ユーチューブ）」、「Facebook（フェイスブック）」は、男性が女性より5.1ポイント以上高くなっている。また、「Instagram（インスタグラム）」は、女性が37.8%と、男性の26.0%より11.8ポイント高くなっている。

【年代別】「YouTube（ユーチューブ）」、「Instagram（インスタグラム）」、「X（エックス）」、「TikTok（ティックトック）」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

(5)救急医療・かかりつけ医・在宅医療・ACPについて

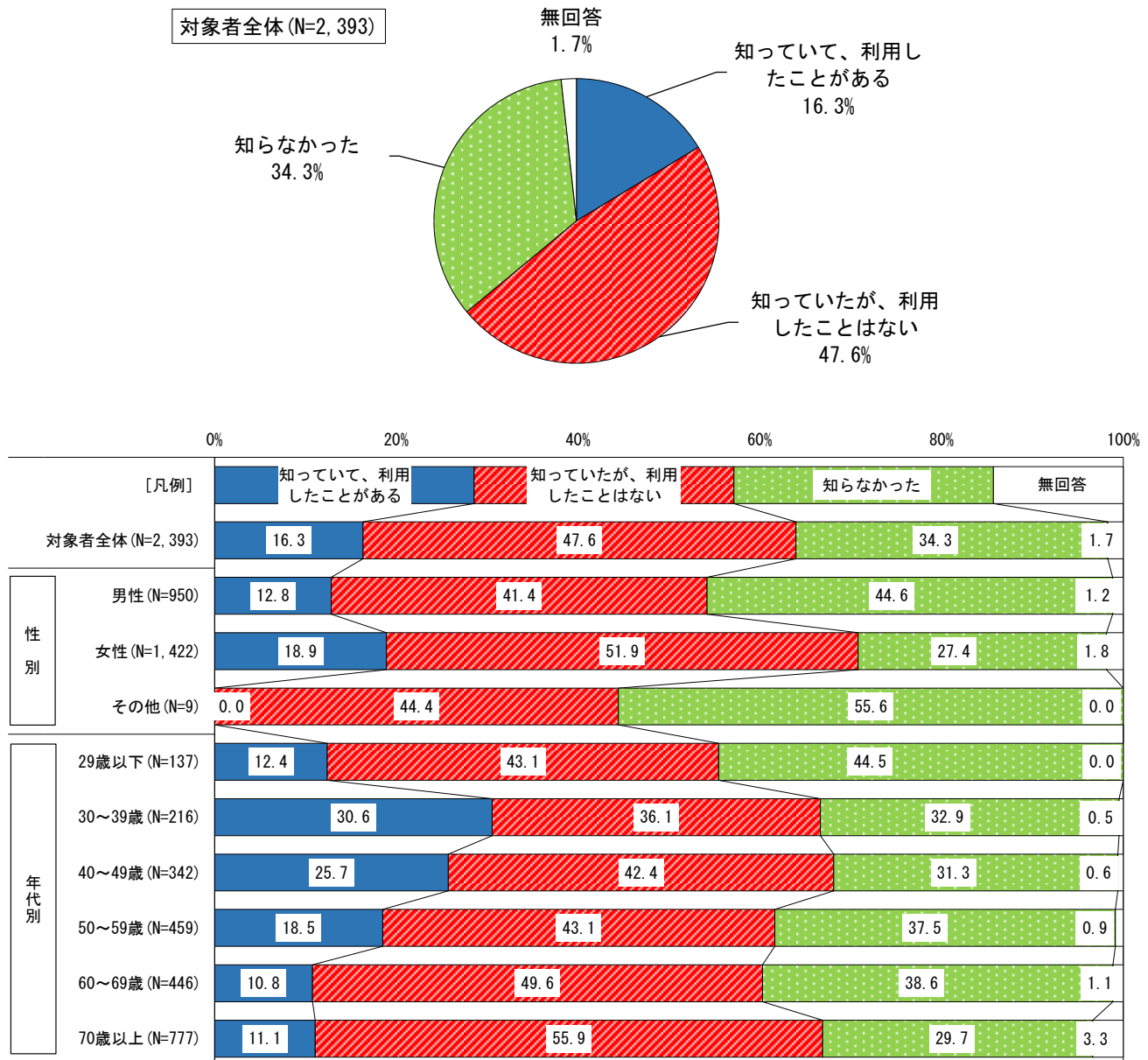
◇「救急あんしんセンターさっぽろ（#7119）」の認知度

※皆さまにお聞きます。※

問14 あなたは、「救急安心センターさっぽろ（#7119）」を知っていましたか。

「救急あんしんセンターさっぽろ（#7119）」を“知っている”人は64.0%

※ “知っている” = 「知っている、利用したことがある」 + 「知っていたが、利用したことはない」



【全体】「救急あんしんセンターさっぽろ（#7119）」の認知度は、「知っている、利用したことがある」が16.3%、「知っていたが、利用したことはない」が47.6%、合わせると64.0%となっている。一方で、「知らなかった」が34.3%となっている。

【性別】「知らなかった」は、男性が44.6%と、女性の27.4%より17.2ポイント高くなっている。また、「知っていたが、利用したことはない」は、女性が51.9%と、男性の41.4%より10.5ポイント高くなっている。

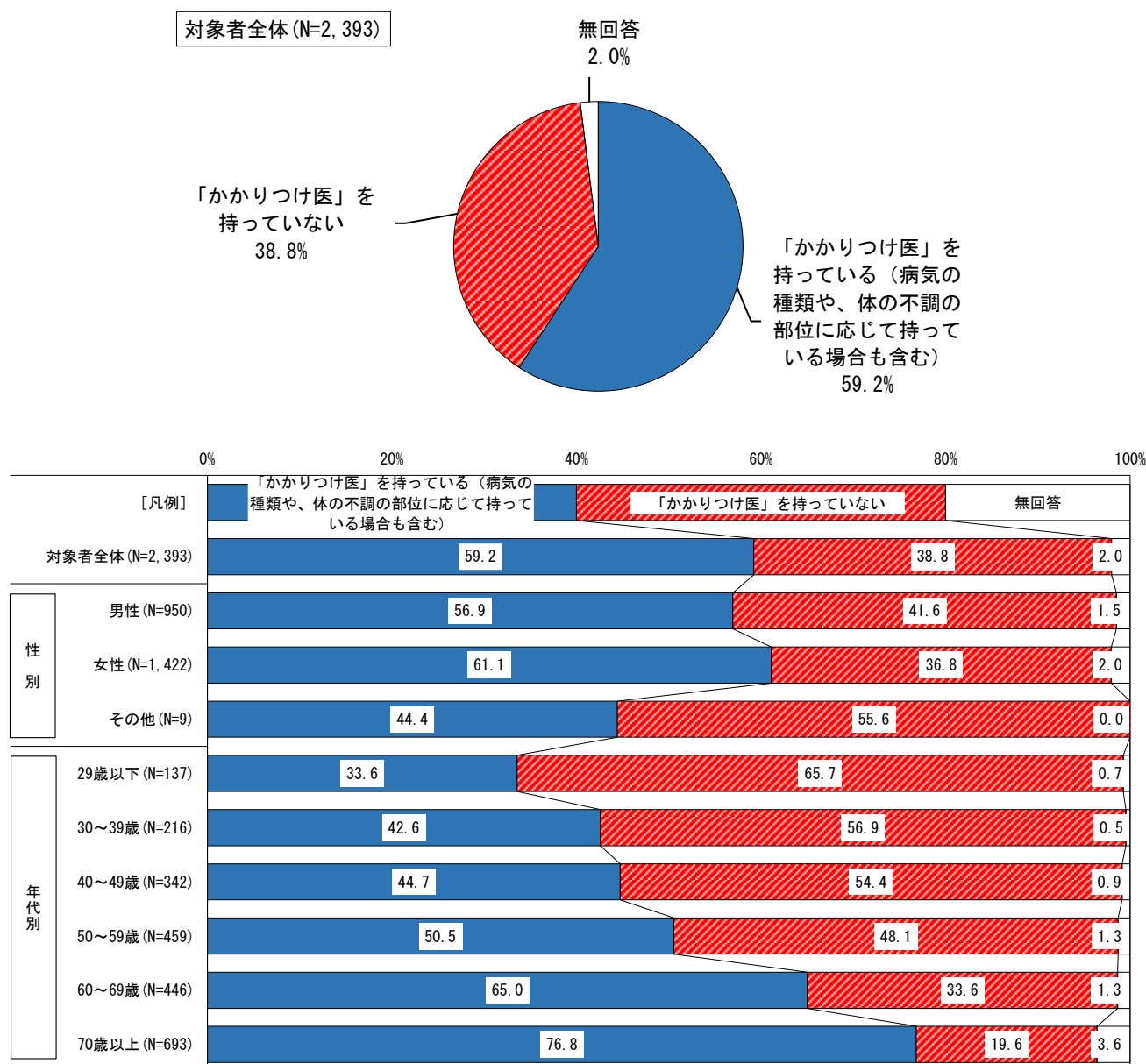
【年代別】「知っている、利用したことがある」が30歳代（30.6%）で最も高く、最も低い60歳代（10.8%）と比べると19.8ポイントの差となっている。

◇「かかりつけ医」の有無

「皆さまにお聞きます。」

問15 あなたは、「かかりつけ医（歯科医を除く）」を持っていますか。

「かかりつけ医を持っている」人が59.2%



【全 体】「かかりつけ医（歯科医を除く）」の有無は、「「かかりつけ医」を持っている（病気の種類や、体の不調の部位に応じて持っている場合も含む）」が59.2%、「「かかりつけ医」を持っていない」が38.8%となっている。

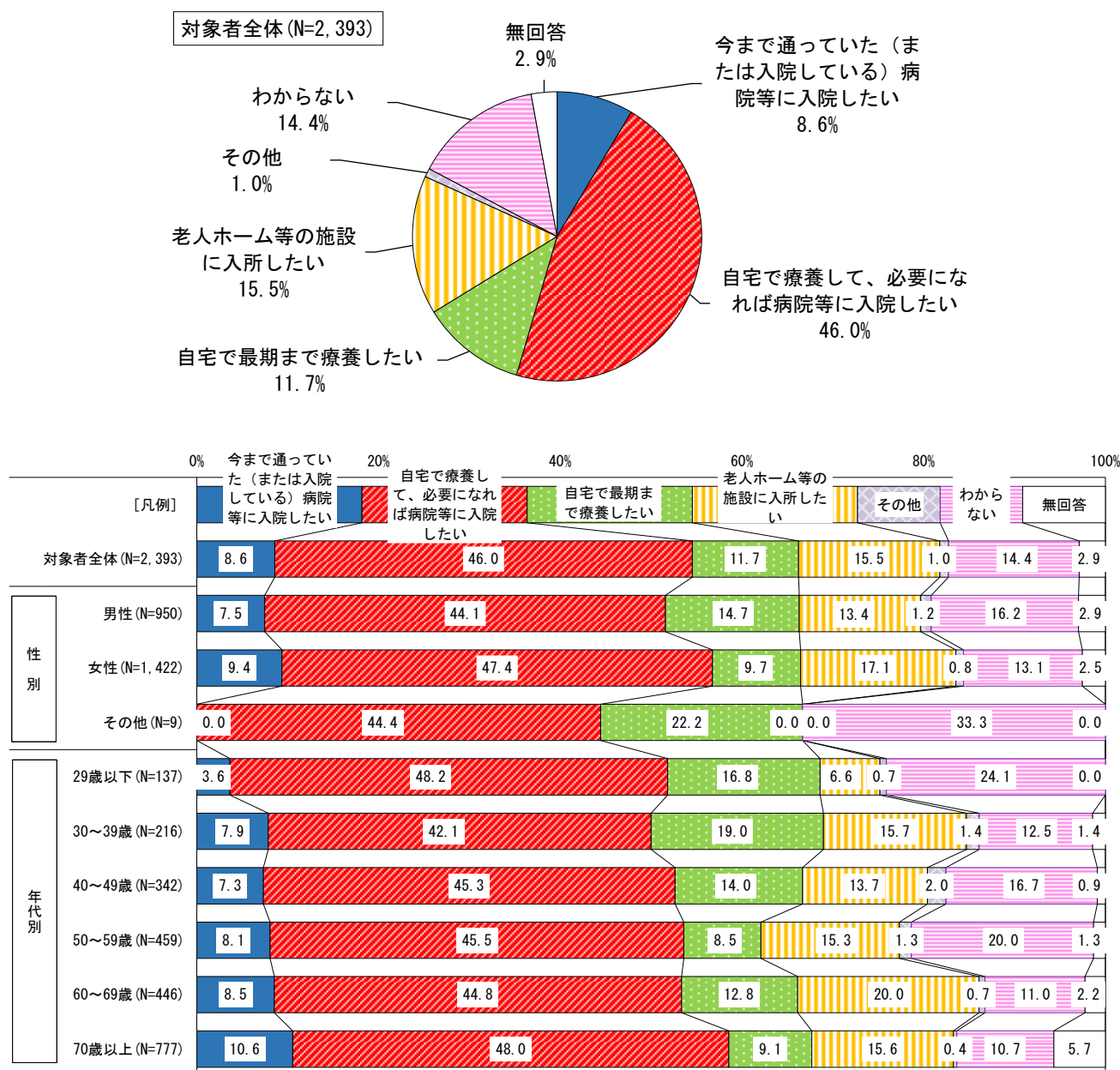
【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「「かかりつけ医」を持っている（病気の種類や、体の不調の部位に応じて持っている場合も含む）」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「「かかりつけ医」を持っていない」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇人生最期の時の過ごし方

問16 あなたは、高齢や病気などが理由で通院することが困難になった場合に、人生の最期の時をどのように過ごしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

人生最期の時の過ごし方は、「自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい」と回答した人が46.0%



【全 体】人生最期の時の過ごし方は、「自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい」が46.0%、「老人ホーム等の施設に入所したい」が15.5%、「自宅で最期まで療養したい」が11.7%となっている。

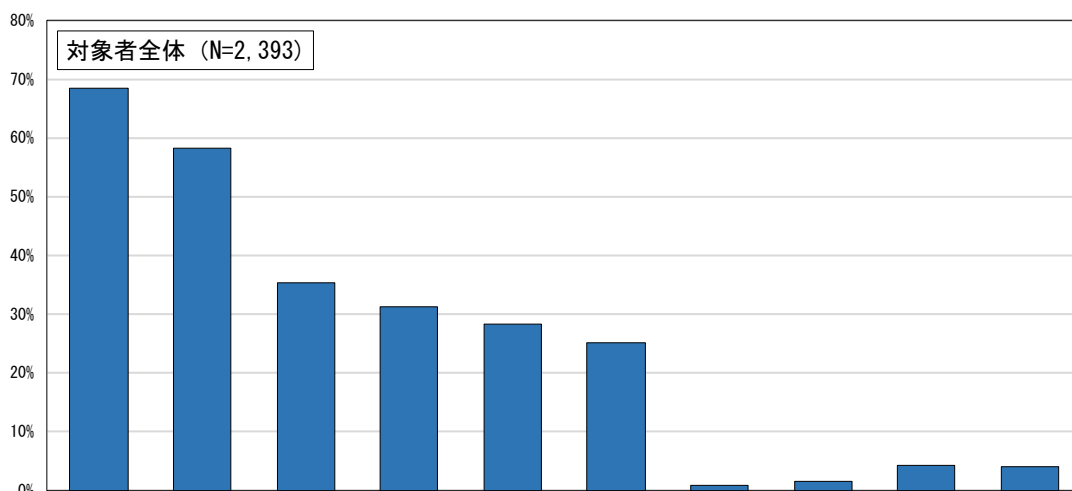
【性 別】「自宅で最期まで療養したい」は、男性が14.7%と、女性の9.7%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「自宅で療養して必要になれば病院等に入院したい」が29歳以下（48.2%）で最も高く、次いで70歳以上（48.0%）、50歳代（45.5%）となっている。

◇在宅医療を利用する際の不安なこと

問 17 あなたは、高齢や病気などが理由で通院することが困難となった際に、仮に在宅医療を利用とした場合、どのようなことに不安がありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

在宅医療を利用する際の不安なことは、「家族等への負担」と回答した人が 68.5%



		対象者数	家族等への負担	経済的な負担	突然の体調変化等への対応	受けられる医療の内容	自宅で療養できる住環境が整っていない	介助してくれる家族等がない	その他	特になし	わからない	無回答
		(%)										
対象者全体		2,393	68.5	58.3	35.4	31.3	28.2	25.1	0.8	1.5	4.3	3.9
性別	男性	950	68.9	56.8	32.4	31.5	25.8	20.8	0.4	1.7	5.8	3.7
	女性	1,422	68.5	59.3	37.6	31.3	30.0	27.8	1.0	1.3	3.2	3.7
	その他	9	77.8	77.8	22.2	33.3	22.2	44.4	-	-	22.2	-
年代別	29歳以下	137	73.0	63.5	33.6	37.2	21.9	18.2	-	2.2	10.2	-
	30～39歳	216	78.2	71.3	34.3	33.8	25.9	23.1	1.4	0.9	4.2	1.4
	40～49歳	342	72.8	71.3	28.4	30.4	25.4	25.4	-	0.3	7.0	1.2
	50～59歳	459	70.4	72.3	39.9	29.6	30.1	35.5	0.7	1.3	3.5	2.2
	60～69歳	446	67.0	58.3	33.6	30.9	30.0	26.9	0.7	1.3	2.5	2.5
	70歳以上	777	63.2	39.8	37.6	31.3	29.3	19.7	1.2	2.2	3.3	7.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】在宅医療を利用する際の不安なことは、「家族等への負担」が 68.5%、「経済的な負担」が 58.3%、「突然の体調変化等への対応」が 35.4%となっている。

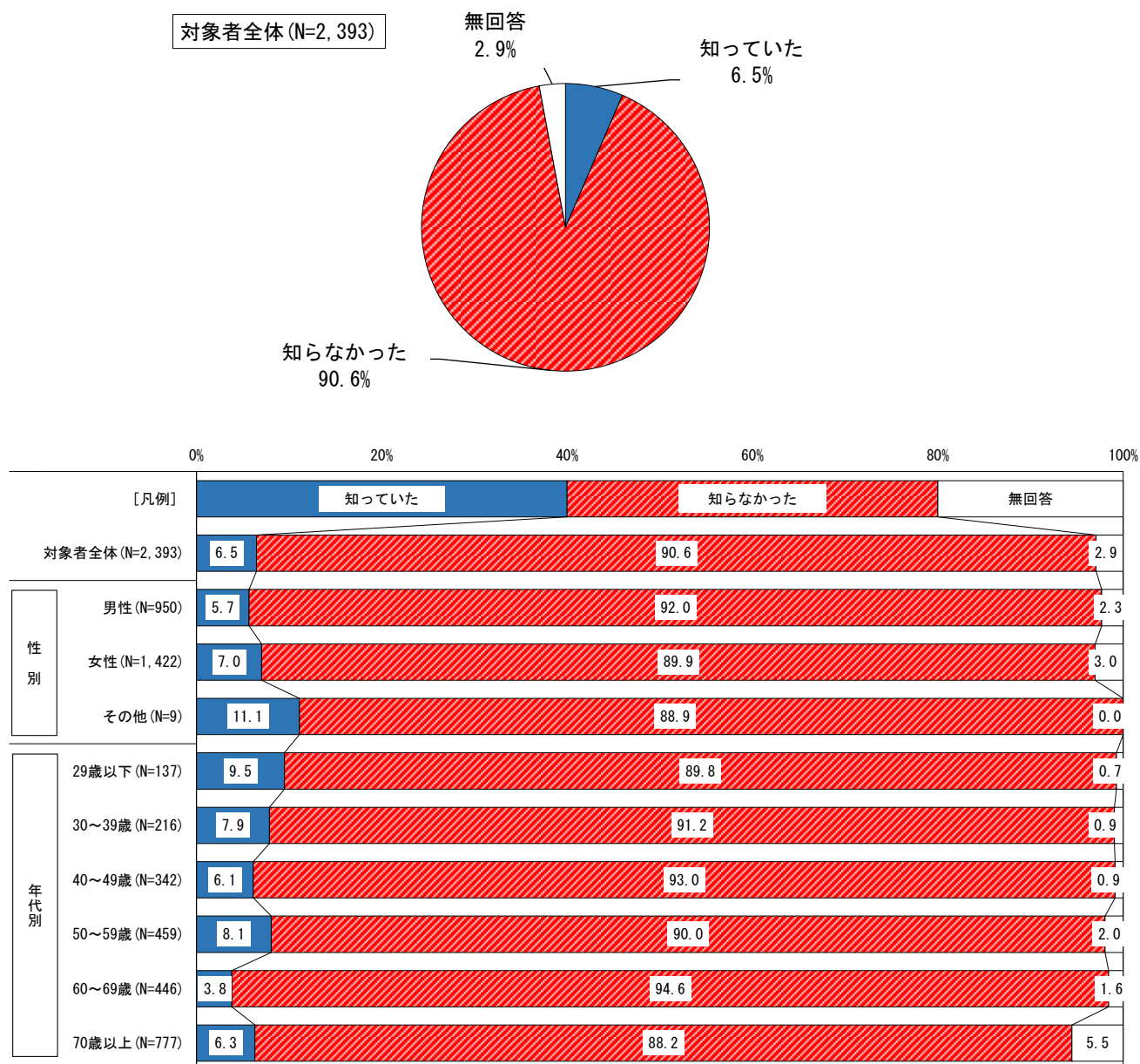
【性 別】「突然の体調変化等への対応」、「介助してくれる家族等がない」は、女性が男性より 5.2 ポイント以上高くなっている。

【年代別】29 歳以下、30 歳代、40 歳代、60 歳代、70 歳以上では「家族等への負担」が、50 歳代では「経済的な負担」が最も高くなっている。

◇「ACP」や「人生会議」の認知度

問 1 8 あなたは、「ACP」や「人生会議」という言葉を知っていましたか。

「ACP」や「人生会議」という言葉を「知っていた」人は6.5%



【全 体】「ACP」や「人生会議」の認知度は、「知っていた」が6.5%、「知らなかった」が90.6%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

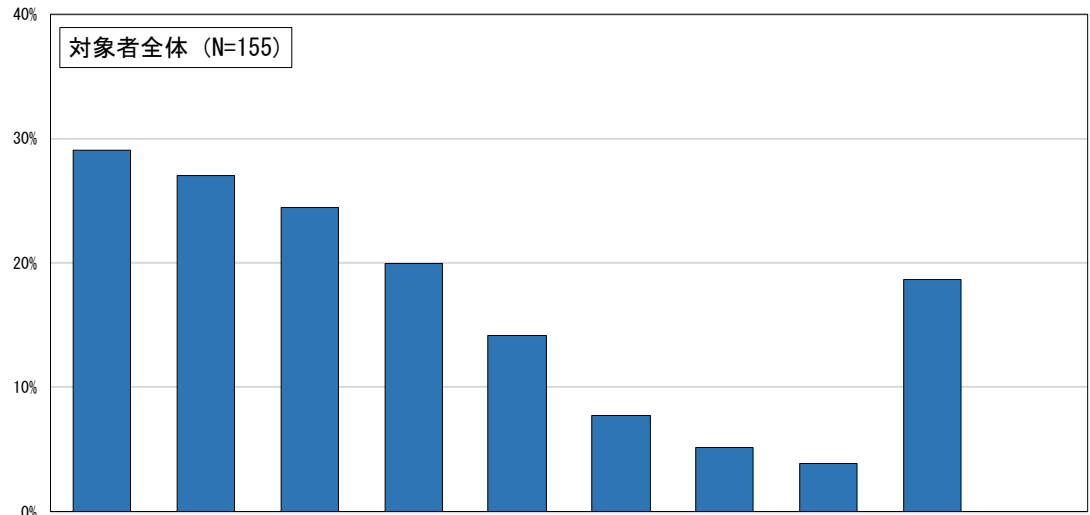
【年代別】「知っていた」が29歳以下（9.5%）で最も多く、次いで50歳代（8.1%）、30歳代（7.9%）となっている。

◇「ACP」や「人生会議」を知ったきっかけ

≪問18で「1 知っていた」と答えた方にお聞きします。≫

問18-1 あなたは、「ACP」や「人生会議」をどのような方法で知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「ACP」や「人生会議」を知ったきっかけは、「テレビ・ラジオ」が29.0%



		対象者数	テレビ・ラジオ	医療機関で教えてもらった	研修会・講演会等	新聞	札幌市が発行している冊子やパンフレット	札幌市公式以外のインターネット	札幌市以外が発行している冊子やパンフレット	札幌市の公式ホームページ	その他	無回答
		(%)										
対象者全体		155	29.0	27.1	24.5	20.0	14.2	7.7	5.2	3.9	18.7	-
性別	男性	54	29.6	25.9	24.1	14.8	18.5	16.7	1.9	7.4	16.7	-
	女性	100	29.0	27.0	25.0	23.0	12.0	3.0	7.0	2.0	19.0	-
	その他	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
年代別	29歳以下	13	15.4	46.2	23.1	-	7.7	-	7.7	7.7	23.1	-
	30～39歳	17	17.6	35.3	23.5	-	-	5.9	-	-	35.3	-
	40～49歳	21	14.3	33.3	38.1	4.8	-	14.3	4.8	-	19.0	-
	50～59歳	37	29.7	21.6	27.0	16.2	5.4	8.1	5.4	2.7	18.9	-
	60～69歳	17	23.5	17.6	29.4	17.6	23.5	5.9	11.8	-	29.4	-
	70歳以上	49	42.9	24.5	14.3	42.9	30.6	8.2	2.0	8.2	8.2	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】「ACP」や「人生会議」を知ったきっかけは、「テレビ・ラジオ」が29.0%、「医療機関で教えてもらった」が27.1%、「研修会・講演会等」が24.5%となっている。

【性 別】「札幌市が発行している冊子やパンフレット」、「札幌市公式以外のインターネット」、「札幌市の公式ホームページ」は、男性が女性より 5.4 ポイント以上高くなっている。「新聞」、「札幌市以外が発行している冊子やパンフレット」は、女性が男性より 5.1 ポイント以上高くなっている。

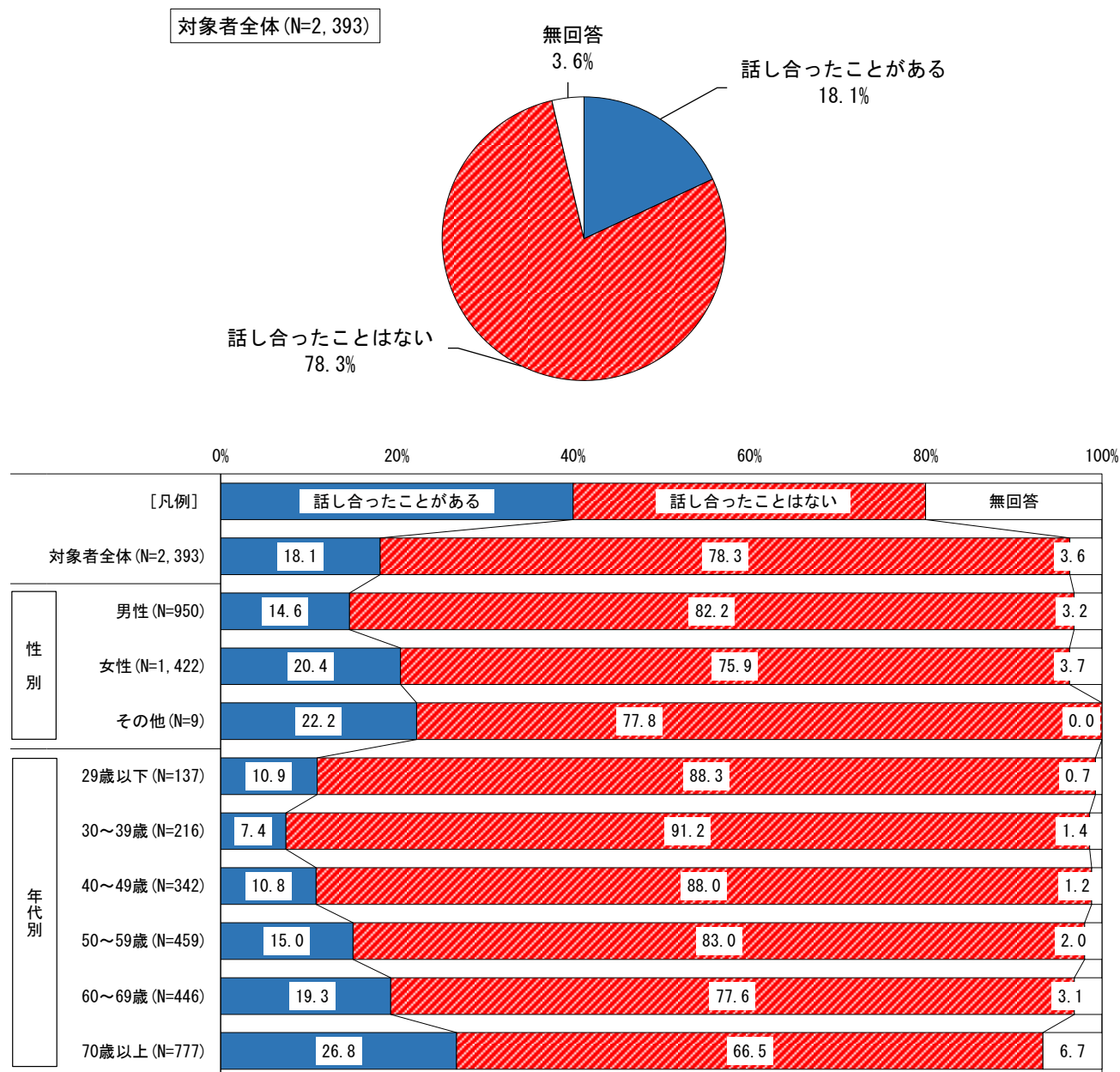
【年代別】「医療機関で教えてもらった」が29歳以下 (46.2%) で最も高く、次いで30歳代 (35.3%)、40歳代 (33.3%) となっている。

◇人生の最期の時に望む医療やケアの話し合いの有無

「皆さまにお聞きます。」

問 1 9 あなたは、人生の最期の時に望む医療やケアについて、家族や医療関係者等と話し合ったことはありますか。

人生の最期の時に望む医療やケアについて「話し合ったことがある」人は18.1%



【全 体】人生の最期の時に望む医療やケアの話し合いの有無は、「話し合ったことがある」が18.1%、「話し合ったことはない」が78.3%となっている。

【性 別】「話し合ったことはない」は、男性が82.2%と、女性の75.9%より6.3ポイント高くなっている。また、「話し合ったことがある」は、女性が20.4%と、男性の14.6%より5.8ポイント高くなっている。

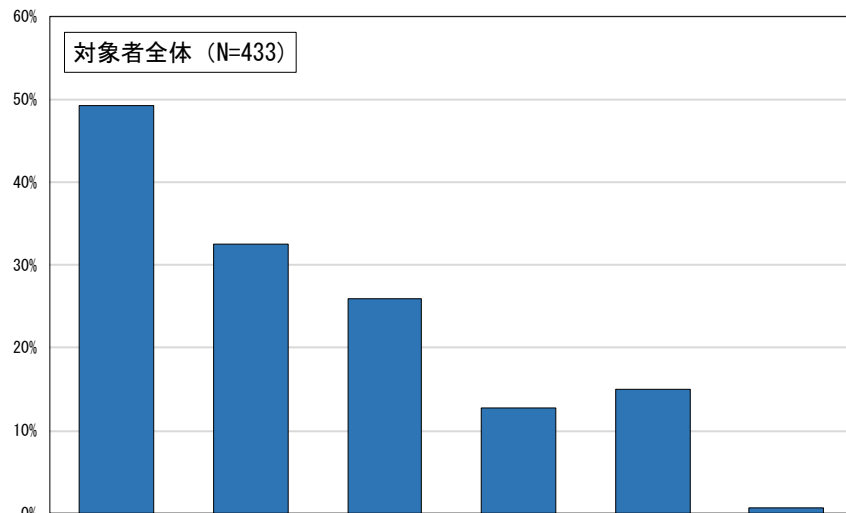
【年代別】「話し合ったことがある」が70歳以上（26.8%）で最も高く、次いで60歳代（19.3%）、50歳代（15.0%）となっている。

◇人生の最期の時の医療やケアについて話し合う場面

≪問19で「1 話し合ったことがある」と答えた方にお聞きします。≫

問19-1 あなたは、人生の最期の時の医療やケアについて、どのような時に家族や医療関係者等と話し合っていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

人生の最期の時の医療やケアについて話し合う場面は、「体調や病状に変化があったとき」と回答した人が49.2%



		対象者数	体調や病状に変化があったとき	病气やけがで入院したとき	定期的に話し合っている	人間関係に変化があったとき	その他	無回答
		(%)						
対象者全体		433	49.2	32.6	25.9	12.7	15.0	0.7
性別	男性	139	46.0	32.4	28.1	10.1	16.5	-
	女性	290	50.7	32.8	24.5	13.8	14.5	1.0
	その他	2	50.0	-	50.0	50.0	-	-
年代別	29歳以下	15	46.7	20.0	26.7	26.7	13.3	-
	30～39歳	16	37.5	37.5	43.8	6.3	12.5	-
	40～49歳	37	43.2	29.7	29.7	18.9	21.6	-
	50～59歳	69	37.7	30.4	29.0	17.4	14.5	-
	60～69歳	86	45.3	18.6	25.6	19.8	19.8	-
	70歳以上	208	56.7	39.9	22.6	6.7	12.5	1.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】人生の最期の時の医療やケアについて話し合う場面は、「体調や病状に変化があったとき」が49.2%、「病气やけがで入院したとき」が32.6%、「定期的に話し合っている」が25.9%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】29歳以下、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「体調や病状に変化があったとき」が、30歳代では「定期的に話し合っている」が最も高くなっている。

時系列調査の推移、
市政に対する評価と要望の順位一覧表

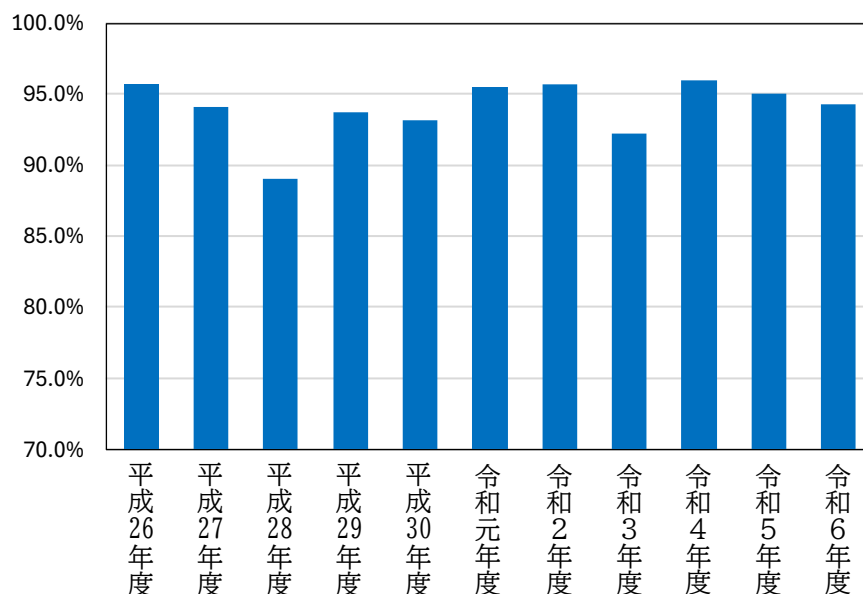
3 調査実施の概要

(1) 郷土意識に係る時系列調査

札幌の街に対する愛着度の年度別一覧表

問1 あなたは札幌の街が好きですか。

年度	「好き」と回答した割合(*1)
平成26年度	95.7%
平成27年度	94.1%
平成28年度	89.0%
平成29年度	93.7%
平成30年度	93.2%
令和元年度	95.5%
令和2年度	95.7%
令和3年度	92.2%
令和4年度	96.0%
令和5年度	95.0%
令和6年度	94.3%

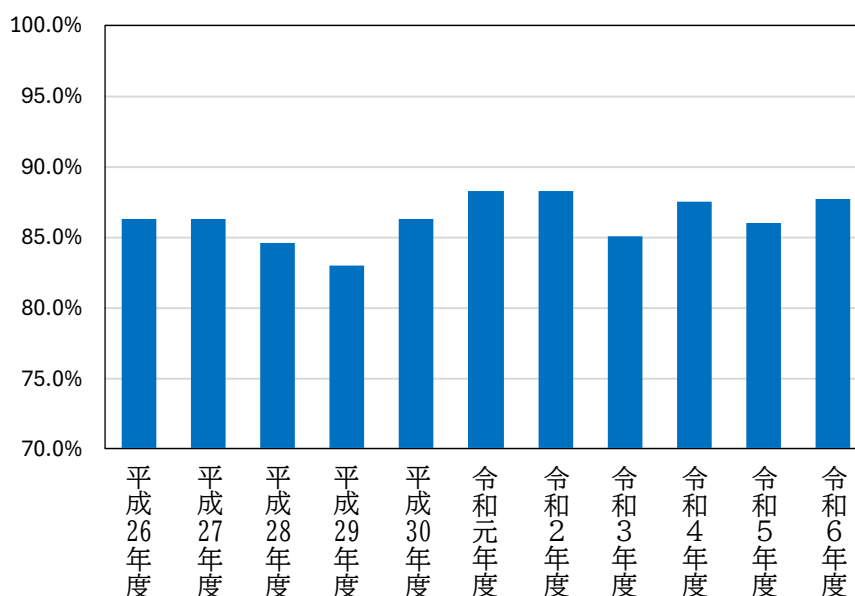


*1) 数値は、「好き」、「どちらかといえば好き」の合計である。

札幌の街に対する定住意向の年度別一覧表

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。

年度	「住み続けたい」と回答した割合(*2)
平成26年度	86.3%
平成27年度	86.3%
平成28年度	84.6%
平成29年度	83.0%
平成30年度	86.3%
令和元年度	88.3%
令和2年度	88.3%
令和3年度	85.1%
令和4年度	87.5%
令和5年度	86.0%
令和6年度	87.7%



*2) 数値は、「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」、「札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」の合計である。

(2)市の施策・事業に係る時系列調査

市政に対する評価の年度別順位一覧表

No.	施策・事業	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	ごみ・資源回収	50.4%	1	69.0%	1	73.7%	1	76.8%	1	74.6%	1	76.1%	1	76.2%	1	77.0%	1	75.4%	1	73.6%	1	77.1%	1
2	みどりの事業	19.1%	2	53.0%	2	51.8%	3	46.5%	3	49.8%	2	48.7%	3	50.8%	3	49.6%	3	46.1%	2	47.8%	2	51.4%	2
3	住宅・まちづくり	17.7%	3	33.6%	8	46.6%	4	45.2%	4	42.8%	5	45.7%	4	46.5%	5	44.3%	5	41.9%	4	38.8%	5	43.7%	3
4	除雪	8.6%	6	47.6%	4	39.3%	5	36.5%	8	34.5%	9	41.6%	7	46.7%	4	48.0%	4	28.7%	15	41.7%	4	43.5%	4
5	公共交通の便利 (*2)	14.5%	4	48.1%	3	52.5%	2	47.4%	2	46.5%	3	49.1%	2	53.2%	2	50.0%	2	45.6%	3	43.9%	3	42.0%	5
6	健康づくり・医療・衛生 (*4)	4.6%	10	35.6%	5	39.1%	6	39.3%	6	38.0%	6	44.0%	6	43.6%	6	40.8%	6	37.2%	6	35.7%	8	41.1%	6
7	道路の整備・維持管理 (*3)	7.0%	7	33.4%	9	33.5%	9	40.0%	5	44.9%	4	45.3%	5	41.6%	7	39.3%	7	36.1%	7	36.4%	7	40.8%	7
8	防災対策	3.1%	13	29.6%	12	28.7%	15	30.1%	15	22.2%	18	34.5%	10	37.7%	9	35.7%	9	33.8%	8	36.6%	6	36.3%	8
9	河川・湖沼などの整備	3.4%	12	32.6%	11	32.7%	11	36.0%	9	35.6%	8	39.0%	9	34.9%	10	34.5%	10	32.6%	10	30.3%	12	36.0%	9
10	環境保全（公害）(*5)	2.5%	14	33.0%	10	32.7%	11	32.0%	12	29.9%	12	32.6%	13	34.9%	11	33.7%	11	31.7%	12	32.3%	11	35.7%	10
11	文化芸術の振興	9.6%	5	34.4%	7	37.9%	7	37.4%	7	37.4%	7	39.6%	8	40.9%	8	36.5%	8	38.1%	5	30.1%	13	34.8%	11
12	交通安全対策	5.0%	9	26.0%	15	29.9%	13	30.6%	13	28.4%	13	34.1%	10	33.4%	13	32.7%	13	32.3%	11	33.0%	9	33.8%	12
13	高齢者福祉	5.1%	8	27.5%	14	31.6%	12	31.2%	13	29.5%	13	32.2%	14	33.0%	14	31.9%	14	29.9%	14	28.0%	15	33.5%	13
14	安全・安心なまちづくり	2.4%	15	34.4%	6	33.8%	8	35.0%	10	31.4%	10	32.9%	12	33.9%	12	33.2%	12	31.0%	13	32.6%	10	33.2%	14
15	スポーツ・レクリエーション	3.8%	11	29.2%	13	30.8%	13	34.3%	11	31.0%	11	31.3%	15	33.0%	15	31.4%	15	32.7%	9	28.9%	14	31.6%	15
16	障がい者福祉	2.4%	16	23.0%	17	24.4%	16	27.5%	15	23.5%	15	28.8%	15	25.9%	17	26.5%	17	25.4%	17	23.7%	17	28.5%	16
17	子どもの教育	1.7%	21	24.9%	16	25.1%	16	25.7%	17	23.1%	17	28.1%	17	27.3%	16	27.0%	16	25.6%	16	26.1%	16	27.9%	17
18	母子・父子・児童福祉 (*6)	2.1%	18	20.4%	21	22.4%	18	24.3%	17	20.8%	19	27.6%	18	25.7%	18	23.9%	18	24.3%	18	21.8%	18	25.3%	18
19	市民への情報提供・相談	2.3%	17	21.2%	20	21.2%	20	24.2%	19	21.9%	19	25.5%	19	22.9%	19	23.4%	19	17.4%	22	21.8%	19	24.8%	19
20	生涯学習	2.0%	19	19.2%	22	18.5%	22	20.6%	22	19.2%	21	21.3%	22	21.5%	20	21.0%	20	19.9%	20	19.9%	21	23.2%	20
21	産業・経済・雇用推進 (*1)	1.3%	22	22.4%	18	23.6%	18	22.6%	21	18.6%	22	24.2%	21	21.4%	21	20.7%	21	20.5%	19	20.5%	20	22.3%	21
22	国際化推進 (*7)	1.9%	20	22.1%	19	20.5%	20	23.4%	19	23.8%	14	24.5%	19	21.2%	22	19.3%	22	19.5%	21	18.9%	22	22.2%	22

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」 *5) 平成24年度から令和3年度まで「環境問題」
 *2) 平成23年度まで「交通の便利」 *6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」
 *3) 平成23年度まで「道路の整備」 *7) 平成25年度まで「国際交流」
 *4) 平成23年度まで「健康づくり」 *8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

市政に関する要望の年度別順位一覧表

No.	施策・事業	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	除雪	38.7%	1	74.6%	1	81.0%	1	79.7%	1	82.0%	1	76.9%	1	74.2%	1	73.5%	1	82.3%	1	83.0%	1	82.7%	1
2	安全・安心なまちづくり	19.3%	3	65.5%	2	72.5%	2	75.3%	2	75.2%	3	71.4%	2	67.3%	2	64.1%	2	67.3%	2	64.7%	2	70.4%	2
3	公共交通の便利（*2）	20.2%	2	61.2%	3	64.0%	7	67.4%	7	67.7%	6	63.0%	6	60.9%	5	59.9%	5	62.9%	5	62.8%	4	70.1%	3
4	道路の整備・維持管理（*3）	13.0%	6	56.4%	7	65.0%	5	70.6%	3	70.4%	4	63.9%	4	63.1%	4	60.4%	4	64.2%	3	63.0%	3	69.7%	4
5	防災対策	13.4%	5	57.8%	6	66.8%	4	70.4%	4	78.8%	2	70.4%	3	64.4%	3	61.8%	3	63.3%	4	59.7%	5	66.9%	5
6	高齢者福祉	4.7%	14	57.9%	5	65.0%	6	68.9%	5	67.3%	8	62.6%	8	60.4%	6	58.6%	6	60.7%	7	57.3%	7	63.7%	6
7	交通安全対策	5.9%	11	53.2%	11	59.1%	9	62.4%	11	66.0%	9	59.6%	9	59.1%	8	56.9%	8	60.0%	8	58.1%	6	63.3%	7
8	産業・経済・雇用推進（*1）	6.9%	10	54.8%	8	62.7%	8	67.4%	6	67.5%	7	62.7%	7	59.6%	7	56.9%	8	61.4%	6	56.1%	8	60.9%	8
9	健康づくり・医療・衛生（*4）	14.2%	4	61.1%	4	67.5%	3	67.0%	8	68.7%	5	63.1%	5	57.9%	9	56.7%	9	57.3%	9	54.5%	9	60.8%	9
10	障がい者福祉	5.4%	12	54.2%	9	58.5%	10	62.7%	9	60.8%	13	58.8%	10	55.1%	10	54.0%	10	54.5%	10	52.0%	10	57.9%	10
11	ごみ・資源回収	10.3%	7	53.1%	12	58.2%	11	61.9%	12	62.1%	12	56.4%	12	52.5%	12	49.8%	12	53.4%	11	49.4%	12	56.9%	11
12	子どもの教育	7.0%	9	47.4%	13	55.3%	13	62.5%	10	62.6%	11	56.1%	13	52.3%	13	49.6%	13	51.0%	14	50.3%	11	55.5%	12
13	住宅・まちづくり	4.7%	15	46.5%	14	52.0%	15	53.2%	17	53.5%	16	49.5%	16	49.0%	15	49.1%	15	53.1%	13	48.4%	13	54.7%	13
14	母子・父子・児童福祉（*6）	7.7%	8	53.4%	10	54.3%	14	58.7%	14	59.7%	14	55.4%	14	52.8%	11	50.2%	11	53.1%	13	47.2%	16	53.3%	14
15	みどりの事業	2.7%	16	40.6%	17	50.9%	16	54.5%	16	51.4%	17	47.6%	18	46.9%	16	46.2%	16	46.8%	17	48.2%	15	52.4%	15
16	市民への情報提供・相談	5.1%	13	46.3%	15	56.8%	12	60.8%	13	63.5%	10	57.1%	11	50.6%	14	49.3%	14	49.1%	15	48.2%	14	51.9%	16
17	環境保全（公害）（*5）	2.0%	17	41.4%	16	49.9%	17	55.2%	15	54.7%	15	52.7%	15	46.5%	17	45.7%	17	47.1%	16	43.5%	17	49.0%	17
18	河川・湖沼などの整備	1.0%	22	36.6%	18	44.7%	18	47.3%	18	47.9%	18	47.7%	17	42.5%	18	41.1%	18	40.3%	18	38.4%	18	44.6%	18
19	生涯学習	1.4%	21	36.0%	19	39.2%	19	46.7%	19	42.2%	20	40.1%	19	38.3%	20	35.6%	20	36.1%	20	35.5%	19	41.9%	19
20	文化芸術の振興	1.7%	19	32.7%	20	36.3%	20	41.6%	20	44.0%	19	39.5%	20	38.7%	19	37.0%	19	37.9%	19	33.7%	20	41.2%	20
21	スポーツ・レクリエーション	2.0%	18	30.9%	22	36.2%	21	41.6%	21	40.1%	21	38.4%	21	36.8%	21	32.8%	21	32.8%	21	32.5%	21	39.3%	21
22	国際化推進（*7）	1.5%	20	31.1%	21	33.0%	22	39.7%	22	38.4%	22	35.0%	22	30.4%	22	30.1%	22	30.2%	22	30.1%	22	33.8%	22

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」 *5) 平成24年度から令和3年度まで「環境問題」
 *2) 平成23年度まで「交通の便利」 *6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」
 *3) 平成23年度まで「道路の整備」 *7) 平成25年度まで「国際交流」
 *4) 平成23年度まで「健康づくり」 *8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

市政に対する評価の区別順位一覧表

No.	施策・事業	全区		中央区		北区		東区		白石区		厚別区		豊平区		清田区		南区		西区		手稲区	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	ごみ・資源回収	77.1%	1	78.3%	1	76.5%	1	75.8%	1	76.2%	1	82.0%	1	74.3%	1	77.9%	1	82.4%	1	76.0%	1	77.8%	1
2	みどりの事業	51.4%	2	58.6%	2	48.8%	2	51.0%	2	46.3%	2	44.7%	5	48.9%	2	51.4%	2	50.0%	2	58.0%	2	52.8%	2
3	住宅・まちづくり	43.7%	3	45.1%	4	41.4%	5	46.1%	3	40.6%	5	52.7%	3	43.1%	3	37.9%	6	39.2%	7	46.9%	5	44.4%	3
4	除雪	43.5%	4	45.1%	4	42.9%	4	44.4%	4	39.3%	7	50.7%	4	42.0%	4	38.6%	3	44.9%	4	48.6%	3	36.1%	9
5	公共交通の便利（*2）	42.0%	5	48.1%	3	41.4%	5	44.1%	5	45.9%	3	55.3%	2	41.3%	5	25.0%	19	29.5%	16	47.6%	4	32.2%	12
6	健康づくり・医療・衛生（*4）	41.1%	6	43.1%	7	37.3%	7	41.2%	6	42.2%	4	40.7%	6	41.3%	5	38.6%	3	42.0%	5	44.8%	6	39.4%	5
7	道路の整備・維持管理（*3）	40.8%	7	43.4%	6	43.5%	3	40.2%	7	40.6%	5	36.7%	8	35.5%	10	31.4%	12	46.0%	3	42.4%	7	43.3%	4
8	防災対策	36.3%	8	36.9%	12	31.5%	11	37.6%	8	39.3%	7	38.7%	7	37.0%	8	37.9%	6	37.5%	8	33.0%	15	38.3%	6
9	河川・湖沼などの整備	36.0%	9	39.7%	9	30.6%	12	35.0%	12	33.2%	12	35.3%	11	37.0%	8	35.7%	8	39.8%	6	38.2%	9	37.2%	7
10	環境保全（公害）（*5）	35.7%	10	39.0%	10	33.0%	8	35.6%	10	36.5%	9	36.7%	8	34.8%	11	34.3%	9	37.5%	8	38.5%	8	31.1%	15
11	文化芸術の振興	34.8%	11	42.0%	8	29.6%	14	34.0%	13	29.9%	15	35.3%	11	38.4%	7	29.3%	15	35.2%	11	37.5%	10	33.9%	10
12	交通安全対策	33.8%	12	35.6%	13	32.7%	9	36.6%	9	35.2%	11	32.0%	14	29.3%	13	30.7%	14	31.8%	15	36.1%	14	36.7%	8
13	高齢者福祉	33.5%	13	30.5%	15	29.9%	13	33.7%	14	36.1%	10	36.0%	10	30.4%	12	38.6%	5	36.4%	10	37.2%	11	32.8%	11
14	安全・安心なまちづくり	33.2%	14	34.9%	14	32.1%	10	35.3%	11	31.6%	13	34.0%	13	28.6%	14	32.9%	10	35.2%	11	37.2%	11	31.1%	15
15	スポーツ・レクリエーション	31.6%	15	38.0%	11	26.9%	15	28.8%	17	30.7%	14	32.0%	14	28.3%	15	31.4%	12	34.1%	13	36.5%	13	31.7%	13
16	障がい者福祉	28.5%	16	26.8%	16	24.7%	17	29.4%	16	29.1%	16	28.7%	16	24.3%	17	32.1%	11	32.4%	14	32.3%	16	31.1%	15
17	子どもの教育	27.9%	17	25.8%	20	26.5%	16	31.4%	15	25.0%	18	26.0%	17	25.4%	16	26.4%	16	29.5%	16	31.6%	17	31.7%	13
18	母子・父子・児童福祉（*6）	25.3%	18	21.0%	22	24.1%	18	27.1%	18	28.3%	17	26.0%	17	21.4%	21	26.4%	16	26.1%	19	28.8%	19	25.6%	20
19	市民への情報提供・相談	24.8%	19	26.4%	18	22.8%	19	24.8%	19	24.2%	20	20.7%	22	22.8%	19	20.7%	20	26.7%	18	29.9%	18	26.7%	18
20	生涯学習	23.2%	20	26.4%	18	19.8%	22	22.2%	21	20.9%	21	22.7%	20	21.7%	20	25.7%	18	18.8%	22	28.5%	20	26.1%	19
21	産業・経済・雇用推進（*1）	22.3%	21	25.4%	21	20.1%	21	23.2%	20	25.0%	18	24.7%	19	23.6%	18	14.3%	22	20.5%	21	21.5%	22	21.7%	22
22	国際化推進（*7）	22.2%	22	26.8%	16	21.6%	20	21.9%	22	20.1%	22	22.0%	21	18.5%	22	19.3%	21	23.9%	20	24.0%	21	23.9%	21

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」 *5) 平成24年度から令和3年度まで「環境問題」
 *2) 平成23年度まで「交通の便利」 *6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」
 *3) 平成23年度まで「道路の整備」 *7) 平成25年度まで「国際交流」
 *4) 平成23年度まで「健康づくり」 *8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

市政に関する要望の区別順位一覧表

No.	施策・事業	全区		中央区		北区		東区		白石区		厚別区		豊平区		清田区		南区		西区		手稲区	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	除雪	82.7%	1	80.3%	1	85.2%	1	80.1%	1	81.6%	1	87.3%	1	83.3%	1	80.7%	1	83.0%	1	85.1%	1	81.1%	1
2	安全・安心なまちづくり	70.4%	2	71.9%	2	71.0%	3	70.6%	3	74.2%	2	74.0%	2	69.6%	4	67.9%	3	63.6%	4	70.5%	4	68.3%	3
3	公共交通の便利（*2）	70.1%	3	71.9%	2	70.7%	4	66.7%	5	64.8%	6	67.3%	5	74.6%	2	71.4%	2	71.6%	3	71.2%	3	68.9%	2
4	道路の整備・維持管理（*3）	69.7%	4	68.8%	4	71.9%	2	71.6%	2	72.5%	3	67.3%	5	67.8%	5	63.6%	5	72.2%	2	72.2%	2	64.4%	5
5	防災対策	66.9%	5	68.1%	5	66.4%	5	67.0%	4	68.9%	4	68.0%	4	70.7%	3	65.7%	4	59.1%	7	67.0%	5	63.9%	6
6	高齢者福祉	63.7%	6	61.0%	8	65.1%	6	60.1%	8	64.3%	7	74.0%	2	67.4%	6	57.9%	6	59.1%	7	63.9%	8	65.6%	4
7	交通安全対策	63.3%	7	64.4%	7	62.7%	7	64.7%	6	67.6%	5	66.0%	8	62.7%	9	53.6%	11	60.8%	5	64.6%	7	60.6%	7
8	産業・経済・雇用推進（*1）	60.9%	8	65.4%	6	57.7%	9	58.2%	9	59.4%	10	61.3%	9	66.7%	7	57.9%	6	60.8%	5	63.9%	8	53.9%	11
9	健康づくり・医療・衛生（*4）	60.8%	9	60.0%	10	59.9%	8	60.8%	7	63.5%	8	61.3%	9	64.9%	8	55.0%	10	56.3%	9	65.6%	6	56.7%	8
10	障がい者福祉	57.9%	10	58.0%	11	53.4%	12	58.2%	9	59.0%	11	66.7%	7	60.1%	10	55.7%	9	55.1%	10	59.0%	11	55.6%	10
11	ごみ・資源回収	56.9%	11	61.0%	8	54.9%	10	56.2%	12	56.6%	13	58.7%	11	58.0%	11	57.1%	8	49.4%	15	61.1%	10	53.3%	12
12	子どもの教育	55.5%	12	53.2%	15	53.1%	14	56.5%	11	60.7%	9	57.3%	12	56.2%	15	52.9%	12	50.0%	14	58.3%	13	56.7%	8
13	住宅・まちづくり	54.7%	13	56.3%	12	54.6%	11	50.0%	17	54.9%	14	53.3%	16	58.0%	11	52.1%	13	54.5%	11	58.7%	12	52.2%	13
14	母子・父子・児童福祉（*6）	53.3%	14	53.6%	14	50.3%	15	51.3%	15	59.0%	11	54.7%	14	56.9%	14	50.7%	14	52.8%	12	54.9%	15	47.2%	14
15	みどりの事業	52.4%	15	55.3%	13	49.1%	16	52.3%	14	51.6%	16	55.3%	13	57.6%	13	50.0%	15	48.3%	17	58.3%	13	42.2%	19
16	市民への情報提供・相談	51.9%	16	50.2%	17	53.4%	12	54.6%	13	53.3%	15	54.7%	14	55.8%	16	46.4%	16	48.9%	16	51.4%	17	45.0%	16
17	環境保全（公害）（*5）	49.0%	17	52.9%	16	46.0%	17	50.3%	16	47.5%	17	47.3%	17	49.6%	17	43.6%	17	50.6%	13	52.4%	16	46.1%	15
18	河川・湖沼などの整備	44.6%	18	47.8%	18	42.9%	18	43.8%	18	44.3%	19	45.3%	18	47.8%	18	37.9%	19	42.0%	18	50.3%	18	38.9%	20
19	生涯学習	41.9%	19	43.4%	20	39.2%	19	38.9%	21	45.9%	18	41.3%	20	45.3%	19	40.0%	18	34.7%	21	44.8%	19	43.3%	18
20	文化芸術の振興	41.2%	20	44.7%	19	38.3%	20	41.2%	19	40.2%	20	42.7%	19	43.8%	20	37.9%	19	36.9%	20	44.4%	20	38.9%	20
21	スポーツ・レクリエーション	39.3%	21	40.7%	21	34.9%	21	39.5%	20	38.9%	21	40.7%	21	42.4%	21	35.0%	21	38.6%	19	39.6%	21	43.9%	17
22	国際化推進（*7）	33.8%	22	34.6%	22	31.2%	22	35.0%	22	34.4%	22	34.7%	22	34.8%	22	32.9%	22	28.4%	22	35.8%	22	35.6%	22

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」 *5) 平成24年度から令和3年度まで「環境問題」
 *2) 平成23年度まで「交通の便利」 *6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」
 *3) 平成23年度まで「道路の整備」 *7) 平成25年度まで「国際交流」
 *4) 平成23年度まで「健康づくり」 *8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

資料 調査票

令和6年度第3回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力のお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

— 調査の回答方法 —

調査は「① 市民意識調査票（この冊子）で回答」または「② WEB（パソコン・スマートフォン等）で回答」の **どちらか1つの方法** から回答してください。

※ WEBで回答する場合は、市民意識調査票（この冊子）の返送は不要です。

① 市民意識調査票（この冊子）で回答

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。
ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。
記入した市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和6年10月20日（日）までに、郵便ポストへ投函してください。**

② WEB（パソコン・スマートフォン等）で回答

【回答ページ】

<https://www17.webcas.net/form/pub/reward/r6shiminishikityosa>

ご回答は上記URLまたは右記の二次元コードの回答ページから
令和6年10月20日（日）までに回答してください。

<回答ページ>



回答の際は調査票に記載している回答用コードを入力して回答を開始してください。

※ 記載している回答用コードは、調査票とWEBで重複して回答をすることを防ぐために無作為に設定しているもので、**回答者個人を特定するものではありません。**

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

<市民意識調査に関するよくある質問（FAQ）>

https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_eng/faq.html



ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 佐藤 ☎ 011-211-2045 まで

テーマ1 郷土意識について

問1 あなたは、札幌の街が好きですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---|-----------------|
| 1 好き | } | ⇒ 問1-1 へ |
| 2 どちらかといえば好き | | |
| 3 どちらかといえば嫌い | } | ⇒ 問2 へ |
| 4 嫌い | | |

《**問1**で「1 好き」または「2 どちらかといえば好き」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 あなたが、札幌を「好き」または「どちらかといえば好き」だと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 緑が多く自然が豊かだから
- 2 四季の変化がはっきりしていて、季節感があるから
- 3 街並みが整然としていて美しく、わかりやすいから
- 4 官庁や学校、企業や商業施設、病院が集中していて便利だから
- 5 地下鉄やJRなど公共交通機関が整備されているから
- 6 文化芸術的な催しやイベント、趣味が楽しめるから
- 7 区民センター、図書館、体育館などの施設が整っているから
- 8 季節に応じたさまざまなスポーツを楽しむことができるから
- 9 プロスポーツをはじめ、さまざまな競技を観戦することができるから
- 10 公園やレクリエーション施設、レジャー施設が整っているから
- 11 おおらかな気風や市民の人柄、人情が好ましいから
- 12 街に活気があり、これからも発展していく感じがするから
- 13 国際的な都市だから
- 14 その他 ()
- 15 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------|
| 1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う | ⇒ 問2-1 へ |
| 2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない | ⇒ 問2-2 へ |
| 3 札幌市内に住み続けたいとは思わない | } ⇒ テーマ2 へ |
| 4 わからない | |

≪問2で「1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」と答えた方にお聞きします。≫

問2-1 あなたが、今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 通勤や通学に便利だから
- 2 買物や通院に便利だから
- 3 緑や自然の環境が良いから
- 4 文化や教育面の環境が良いから
- 5 住み慣れているから
- 6 自分の家があるから
- 7 近所づきあいなど周囲の雰囲気が良いから
- 8 その他 ()
- 9 特に理由はない

≪問2で「2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」と答えた方にお聞きします。≫

問2-2 あなたが、住み続けたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 通勤や通学に不便だから
- 2 買物や通院に不便だから
- 3 緑や自然の環境が良くないから
- 4 文化や教育面の環境が良くないから
- 5 騒音や排気ガスなどで環境が良くないから
- 6 近所づきあいなど周囲の雰囲気が良くないから
- 7 現在の住居が不満だから
- 8 住民のモラルが低く、迷惑を受けることがあるから
- 9 その他 ()
- 10 特に理由はない

テーマ2 札幌市の施策・事業について

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

札幌市の取り組み	よくやっている					力をいれてほしい				
	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
例 この市民意識調査について	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
ア 住宅・まちづくりに関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ 公共交通の便利さを進める事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ 産業や経済の振興、雇用の推進に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ ごみや資源回収のこと	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ 環境保全（公害）に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
カ 河川・湖沼などの整備に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キ 地震・火災・水害などの防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ク 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ケ 交通安全対策に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コ 道路の整備・維持管理に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

札幌市の取り組み	よくやっている				
	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
サ 除雪に関すること	1	2	3	4	5
シ 公園や緑地など「みどり」の事業	1	2	3	4	5
ス 子どもの教育に関する事業	1	2	3	4	5
セ 生涯学習などに関する事業	1	2	3	4	5
ソ 文化芸術の振興に関する事業	1	2	3	4	5
タ スポーツ・レクリエーションの事業	1	2	3	4	5
チ 健康づくり、医療、衛生の事業	1	2	3	4	5
ツ 母子及び父子・児童福祉に関すること	1	2	3	4	5
テ 高齢者福祉に関すること	1	2	3	4	5
ト 障がい者福祉に関すること	1	2	3	4	5
ナ 国際化推進に関すること	1	2	3	4	5
ニ 市民への情報提供や相談に関する事業	1	2	3	4	5
ヌ 市の取り組みに対する総合的な満足度	1	2	3	4	5

力をいれてほしい				
そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
1	2	3	4	5

テーマ3 空き家対策の推進について

問4 あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物がありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | | | | |
|---|-------|---|-------------|-------------|
| 1 | ある | ⇒ | 問4-1 | へ |
| 2 | ない | } | ⇒ | 問5 へ |
| 3 | わからない | | | |

《**問4**で「ある」と答えた方にお聞きします。》

問4-1 あなたは、あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物があることについて、不安を感じていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | | | | | |
|---|---------------|---|---|-------------|---|
| 1 | 大いに不安を感じている | } | ⇒ | 問4-2 | へ |
| 2 | やや不安を感じている | | | | |
| 3 | あまり不安を感じていない | } | ⇒ | 問5 | へ |
| 4 | まったく不安は感じていない | | | | |

《**問4-1**で「1 大いに不安を感じている」「2 やや不安を感じている」と答えた方にお聞きします。》

問4-2 あなたは、あなたがお住まいの地域に、空き家もしくは空き家らしき建物があることで、どのような不安を感じていますか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- | | |
|----|----------------------|
| 1 | 倒壊や落下物などの危険がある |
| 2 | 落雪の危険がある |
| 3 | ごみの散乱や不法投棄がある |
| 4 | 不審者の出入りがある |
| 5 | 放火や火災のおそれがある |
| 6 | スズメバチやドクガなどの害虫が発生する |
| 7 | キツネやネズミ、ハトなどの動物が発生する |
| 8 | 地域の魅力や評判が低下する |
| 9 | なんとなく不安を感じる |
| 10 | その他 () |

《皆さまにお聞きします。》

問5 あなたやあなたのご家族は、札幌市内に空き家(マンション等の集合住宅の空室を含む)を所有していますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | | | | | | |
|---|---------|---|-------------|---|-------------|---|
| 1 | 所有している | ⇒ | 問5-1 | ～ | 問5-6 | へ |
| 2 | 所有していない | ⇒ | テーマ4 | へ | | |

《引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。》

問5-5 あなたやあなたのご家族が所有している空き家に関して、お困りのことはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 売却や賃貸などの相談先が分からない
- 2 空き家の維持管理ができない
- 3 空き家の改修費用が足りない
- 4 空き家の取り壊し費用が足りない
- 5 取り壊すと固定資産税が高くなる
- 6 空き家や土地の固定資産税の支払いが負担である
- 7 相続などの権利関係が複雑で整理できない
- 8 近隣へ迷惑をかけることが不安である
- 9 その他 ()
- 10 特にない

《引き続き、問5で「1 所有している」と答えた方にお聞きします。》

問5-6 あなたやあなたのご家族が所有している空き家について、今後の予定は考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------------------|--------|---|----------|---|
| 1 売却や賃貸などを予定している | ⇒ 問5-7 | ハ | } ⇒ テーマ4 | ハ |
| 2 近年中（3年以内）の居住を予定している | | | | |
| 3 取り壊しを予定している | | | | |
| 4 その他 () | | | | |
| 5 考えていない | ⇒ 問5-8 | ハ | | |

《問5-6で「1 売却や賃貸などを予定している」に○をつけた方にお聞きします。》

問5-7 あなたやあなたのご家族が所有している空き家に関して、売却や賃貸する上での課題はありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 リフォーム費用がかかる
- 2 設備や建具が古い
- 3 住宅が傷んでいる
- 4 住宅の耐震性能が低い又は不明
- 5 中古戸建を買う人、借りる人が少ない
- 6 公共交通の便が悪い
- 7 接している道路が狭い
- 8 その他 ()
- 9 特にない

《問5－6で「5 考えていない」に○をつけた方にお聞きします。》

問5－8 あなたやあなたのご家族が所有している空き家を、空き家になっている理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 物置として必要だから
- 2 将来使うかもしれないから
- 3 仏壇など捨てられないものがあるから
- 4 取り壊しやリフォーム費用をかけたくないから
- 5 取り壊すと固定資産税が高くなるから
- 6 さら地にしても使い道がないから
- 7 古い、狭いなど住宅の質が低いから
- 8 相続などの権利関係が複雑で整理できないから
- 9 空き家をどうするのがよいかわからないから
- 10 空き家を処分するのが面倒または難しいから
- 11 空き家を処分する方法がわからないから
- 12 空き家のままでも特に困っていないから
- 13 資産として所有しておきたいから
- 14 その他（）
- 15 特に理由はない

【市政広告】 ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

SAPPORO(サップロスマイル)は、豊かな自然、おいしい食べ物、
四季折々のイベントなど、多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろを イメージしたロゴです。

SAPPORO

笑 顔 に な れ る 街 / MAKES YOU SMILE



@SAPPORO_SMILE_OFFICIAL

テーマ4 テレビ・ラジオの視聴状況等について

札幌市では、市民から親しまれる広報を目指し、テレビやラジオを使って市政情報を発信しています。そこで、皆さまのテレビ・ラジオの視聴状況などについてお聞きし、今後の広報活動の参考とさせていただきます。

問6 あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

【平日】	【土日・祝日】
1 5時間以上	1 5時間以上
2 3時間以上、5時間未満	2 3時間以上、5時間未満
3 1時間以上、3時間未満	3 1時間以上、3時間未満
4 1時間未満	4 1時間未満
5 全く見ない（受信機は所有している）	5 全く見ない（受信機は所有している）
6 テレビを視聴する環境がない	6 テレビを視聴する環境がない

問7 あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

【平日】	【土日・祝日】
1 5時間以上	1 5時間以上
2 3時間以上、5時間未満	2 3時間以上、5時間未満
3 1時間以上、3時間未満	3 1時間以上、3時間未満
4 1時間未満	4 1時間未満
5 全く聞かない（受信機は所有している）	5 全く聞かない（受信機は所有している）
6 ラジオを聴取する環境がない	6 ラジオを聴取する環境がない

問8 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯に**いくつでも**○をつけてください。

平日（月～金）	テレビ	ラジオ	土日・祝日	テレビ	ラジオ
4:00 ～ 7:00			4:00 ～ 7:00		
7:00 ～ 10:00			7:00 ～ 10:00		
10:00 ～ 12:00			10:00 ～ 12:00		
12:00 ～ 14:00			12:00 ～ 14:00		
14:00 ～ 19:00			14:00 ～ 19:00		
19:00 ～ 23:00			19:00 ～ 23:00		
23:00 ～翌 4:00			23:00 ～翌 4:00		

問9 あなたは、こういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 家族や友人、知人との話のきっかけにするため
- 2 自分の興味ある情報収集のため
- 3 好きな番組を視聴するため
- 4 好きなアーティストやタレントを視聴するため
- 5 運転中や家事、作業中などのBGMとして
- 6 寝る前などリラックスするため
- 7 家族が見ているから
- 8 習慣として視聴しているため
- 9 その他（ ）
- 10 特にない

【札幌市では、以下の広報番組を放送しています。】

テレビ	サッポロスマイル  北海道放送 (HBC) 第2・4日曜 16:24～16:30	札幌ふるさと再発見  札幌テレビ (STV) 毎週土曜 (第5週除く) 11:35～11:39
	ウオッチング札幌 NEXT100  テレビ北海道 (TVh) 第1・3日曜 17:15～17:20	いい人、いい街#まいにち金メダル  北海道文化放送 (UHB) 第1・3日曜 6:25～6:30
ラジオ	スマイルさっぽろリターンズ (「気分上昇ワイド ナルミッツ!!!」内)  HBC ラジオ 第2・4月曜 9:35～9:45ごろ	じゅんきのさっぽろ世間話 (「工藤じゅんきの十人十色」内)  STV ラジオ 毎週水曜 12:18～12:28ごろ
	突撃！サッポロッティー (「Be My Radio」内)  AIR-G 第2・4木曜 15:25～15:30ごろ	Groove SAPPORO (グルーヴサッポロスマイル) (「Move on up!」内)  NORTH WAVE 第2・4金曜 12:15～12:25ごろ

問10 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--|---|----------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 毎回視聴している番組がある 2 とくとき視聴している番組がある 3 視聴したことがある番組がある 4 視聴したことがある番組はない | } | ⇒ 問10—1 問10—2 ハ
⇒ 問11 ハ |
|--|---|----------------------------|

「問10」で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きます。」

問10-1 あなたが視聴したことがある広報番組を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1 サッポロスマイル | 2 札幌ふるさと再発見 |
| 3 ウオッチング札幌 NEXT100 | 4 いい人、いい街#まいにち金メダル |
| 5 スマイルさっぽろリターンズ | 6 じゅんきのさっぽろ世間話 |
| 7 突撃！サッポロッティ | 8 Groove SAPPORO (グローヴサッポロスマイル) |

「引き続き、問10」で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きます。」

問10-2 あなたが広報番組を視聴した時の状況を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 視聴するためにチャンネルを合わせた
- 2 チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した
- 3 視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した
- 4 録画（ビデオ・オン・デマンドを含む）・録音（タイムフリー機能を含む）などを視聴した
- 5 インターネット（YouTube など）を視聴した
- 6 他の人が視聴しているところに居合わせた
- 7 その他（ ）

「皆さまにお聞きます。」

問11 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

広報番組を視聴するきっかけ	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
例 365日・24時間放送している	1	2	3	4	5
1 視聴しやすい時間帯に放送している	1	2	3	4	5
2 さまざまなチャンネル（局）で放送している	1	2	3	4	5
3 著名人や有名人が出演している	1	2	3	4	5
4 自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送している	1	2	3	4	5
5 自分が関心のある市政情報を放送している	1	2	3	4	5
6 事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされている	1	2	3	4	5
7 その他（ ）					

問12 あなたは、テレビやラジオの視聴に関わらず、どのような情報に関心を持っていますか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1 最新の事件、事故 | } ⇒ 問12-1 ハ |
| 2 ビジネス、経済 | |
| 3 旅行、レジャー | |
| 4 映画、エンターテインメント、芸術鑑賞 | |
| 5 高齢者福祉・障がい者福祉 | |
| 6 子育て | |
| 7 教育、生涯学習 | |
| 8 環境問題 | |
| 9 健康・医療 | |
| 10 グルメ、スイーツ | |
| 11 スポーツ | |
| 12 動物、ペット | |
| 13 コミュニティ（ボランティア、まちづくり活動など） | |
| 14 お得情報・クーポン | |
| 15 公共施設紹介 | |
| 16 防災 | |
| 17 その他（ | |
| 18 特に関心がある情報はない | ⇒ 問13 ハ |

《**問12**で「1」から「17」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きます。》

問12-1 **問12**で関心があると答えた情報を入手する手段として、次の中から、あなたが利用しているものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 テレビ | 2 ラジオ |
| 3 新聞 | 4 書籍 |
| 5 関連ホームページ | 6 ブログ |
| 7 スマートフォンのアプリ（SNS除く） | 8 SNS（X、Facebook、LINE など） |
| 9 人からの口コミ | 10 チラシ、フリーペーパー |
| 11 その他（ | ） |

《皆さまにお聞きます。》

問13 あなたは、SNSを利用していますか。利用しているものにいくつでも○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| 1 X（エックス） | 2 Facebook（フェイスブック） | 3 LINE（ライン） |
| 4 Instagram（インスタグラム） | 5 Pinterest（ピンタレスト） | 6 mixi（ミクシィ） |
| 7 Snapchat（スナップチャット） | 8 YouTube（ユーチューブ） | 9 TikTok（ティックトック） |
| 10 その他（ | ） | |
| 11 SNSは利用していない | | |

テーマ5 救急医療・かかりつけ医・在宅医療・ACPについて

札幌市では、24時間365日、急な病気やけがで、救急車を呼ぶべきか病院を受診するべきか迷った際に電話で相談できる、「救急安心センターさっぽろ（＃7119）」を開設しています。



問14 あなたは、「救急安心センターさっぽろ（＃7119）」を知っていましたか。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 知っていて、利用したことがある | 2 知っていたが、利用したことはない |
| 3 知らなかった | |

体の不調を感じた際に受診したり、自分の健康について相談できる上、必要な時には大きな病院を紹介してくれる身近な医師（医療機関）のことを「かかりつけ医」といいます。

問15 あなたは、「かかりつけ医（歯科医を除く）」を持っていますか。

- | |
|--|
| 1 「かかりつけ医」を持っている（病気の種類や、体の不調の部位に応じて持っている場合も含む） |
| 2 「かかりつけ医」を持っていない |

「在宅医療」では、病気やけがなどにより通院が困難な人や人生の最終段階を迎えた人などが自宅や施設等の生活の場で必要な医療を受けられるよう、医師などが自宅等を訪問して看取りまでを含めた医療を提供します。

問16 あなたは、高齢や病気などが理由で通院することが困難となった場合に、人生の最期の時をどのように過ごしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 今まで通っていた（または入院している）病院等に入院したい |
| 2 自宅で療養して、必要になれば病院等に入院したい |
| 3 自宅で最期まで療養したい |
| 4 老人ホーム等の施設に入所したい |
| 5 その他（) |
| 6 わからない |

問17 あなたは、高齢や病気などが理由で通院することが困難となった際に、仮に在宅医療を利用するとした場合、どのようなことに不安がありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 家族等への負担 | 2 受けられる医療の内容 |
| 3 突然の体調変化等への対応 | 4 経済的な負担 |
| 5 自宅で療養できる住環境が整っていない | 6 介助してくれる家族等がいない |
| 7 その他（) | 8 特になし |
| 9 わからない | |

もしものときのために、人生の最終段階において、あなたが望む医療やケアについて、自分自身で前もって考え、家族や医療関係者等と繰り返し話し合い、共有する取り組みのことを「ACP:アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)」と呼んでいます。心身の状態に応じて意思は変化することがあるため何度でも繰り返し考え、話し合うことが重要です。



1 知っていた $\Rightarrow$ 問18-1 $\wedge$ 2 知らなかった $\Rightarrow$ 問19 $\wedge$

1 札幌市が発行している冊子やパンフレット	2 札幌市の公式ホームページ
3 テレビ・ラジオ	4 新聞
5 札幌市以外が発行している冊子やパンフレット	6 札幌市公式以外のインターネット
7 研修会・講演会等	8 医療機関で教えてもらった
9 その他（ ）	

1 話し合ったことがある ⇒ 問19-1 △

2 話し合ったことはない ⇒ F1 (裏面) △

1 病気やけがで入院したとき 2 体調や病状に変化があったとき
3 人間関係に変化があったとき 4 定期的に話し合っている
5 その他（ ）

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F1 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性 3 その他

F2 あなたの年齢は（令和6年10月1日現在）

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～74歳 8 75歳以上

F3 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区 2 北区 3 東区 4 白石区 5 厚別区
6 豊平区 7 清田区 8 南区 9 西区 10 手稲区

F4 あなたのご職業は（もっとも近いもの**1つ**に○をつけてください。）

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫 6 学生 7 無職 8 その他

F5 あなたの同居しているご家族は（あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。）

- 1 配偶者 2 乳幼児（0～2歳程度）
3 就学前児童（3～5歳程度） 4 小学生（6～12歳程度）
5 中学生（13～15歳程度） 6 高校生（16～18歳程度）
7 大学（院）・専門学校生 8 65歳以上の高齢者
9 上記「1」～「8」以外の方 10 いない

F6 あなたの出生地は

- 1 札幌生まれ 2 札幌以外

F7 あなたの札幌居住年数は

- 1 1年未満 2 1年以上～3年未満 3 3年以上～5年未満
4 5年以上10年未満 5 10年以上～20年未満 6 20年以上～30年未満
7 30年以上

F8 あなたは今の場所に何年くらい住んでいますか

- 1 1年未満 2 1年以上～3年未満 3 3年以上～5年未満
4 5年以上10年未満 5 10年以上～20年未満 6 20年以上～30年未満
7 30年以上

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和6年10月20日（日）までに、郵便ポストへ投函してください。

※WEBで回答した方は市民意識調査票（この冊子）の返送は不要です。